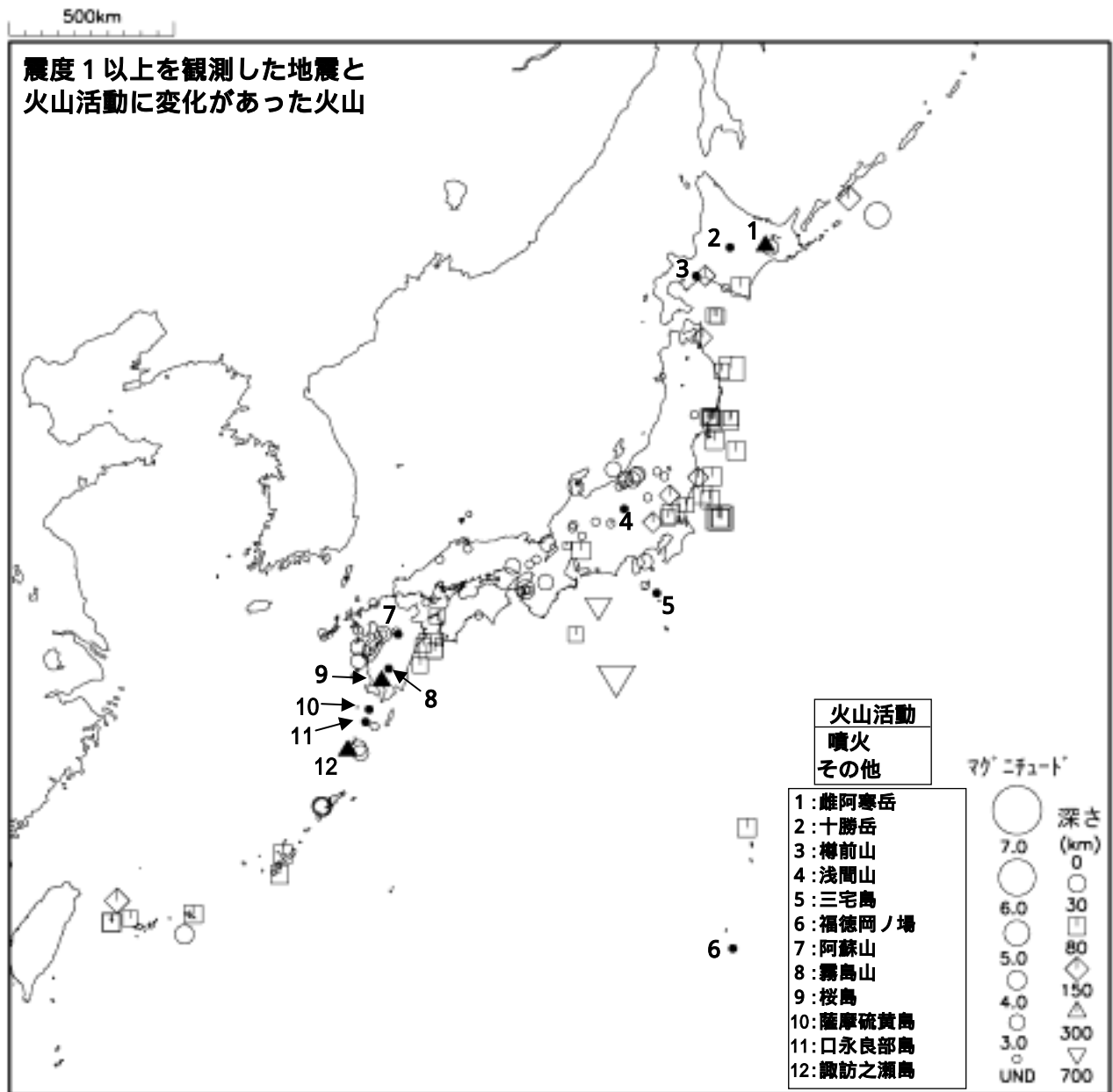


平成 18 年 3 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

March 2006



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注** 平成 18 年 3 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」、「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）」、「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等(注 4)	掲載 ページ
1	3 2 23 28	和歌山県北部	4.1	・ ・ ・ ・	3：和歌山県 和歌山市一番丁* など 1 県 3 地点	14
2	3 12 07 06	岩手県沖	5.0	・ ・ ・ ・	3：岩手県 盛岡市玉山区* など 2 県 4 地点	7
3	3 13 12 41	茨城県南部	4.1	・ ・ ・ ・	3：茨城県 水戸市内原町* など 2 県 3 地点	9
4	3 25 07 16	日高支庁東部	4.8	・ ・ ・ ・	3：北海道 浦河町潮見	5
5	3 27 11 50	日向灘	5.5	・ ・ S ・	5 弱：大分県 佐伯市蒲江 佐伯市鶴見*	16
6	3 28 22 32	東海道沖	6.0	M ・ ・ ・	3：茨城県 日立市助川町*	10

注 1) 主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

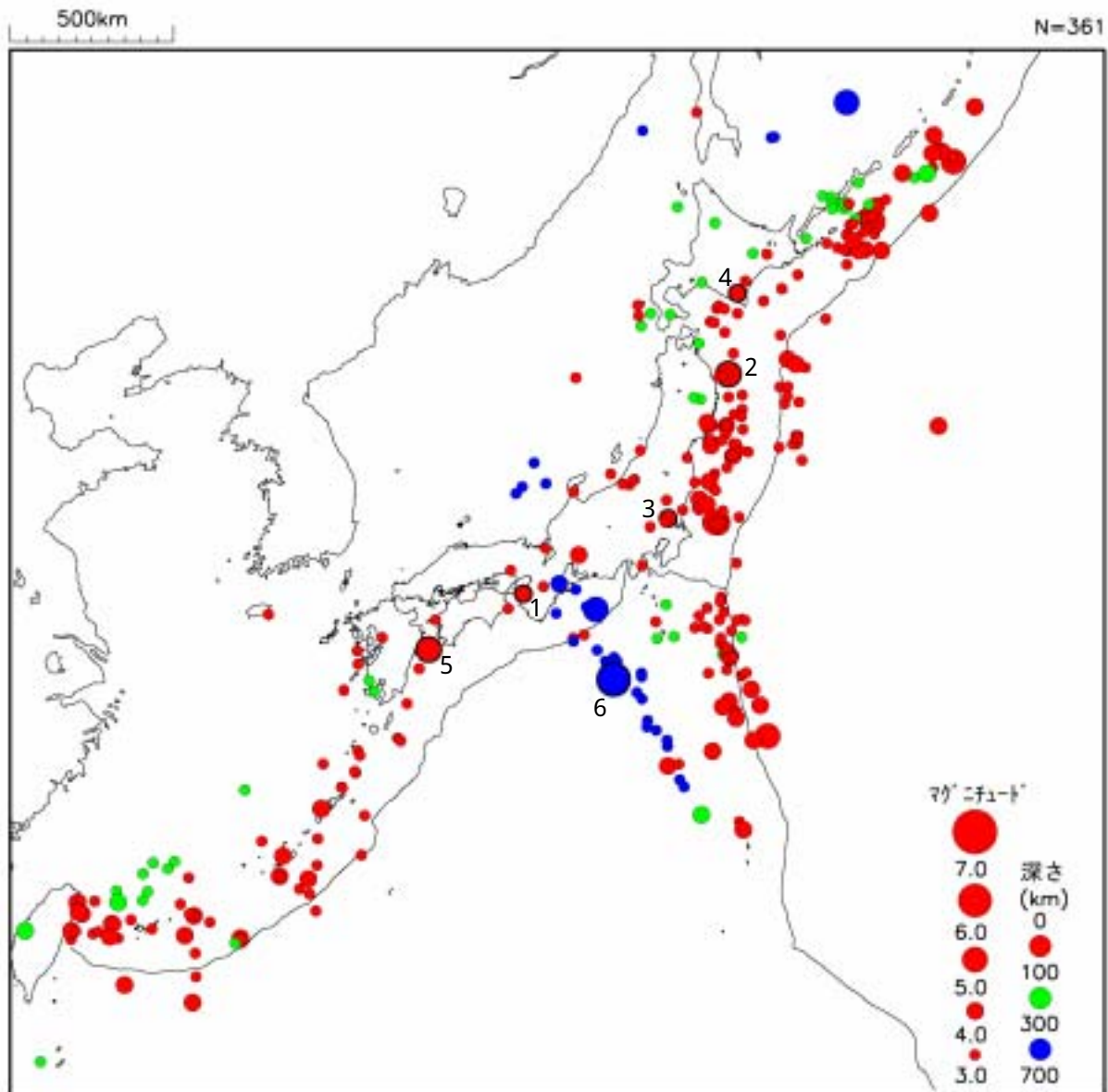
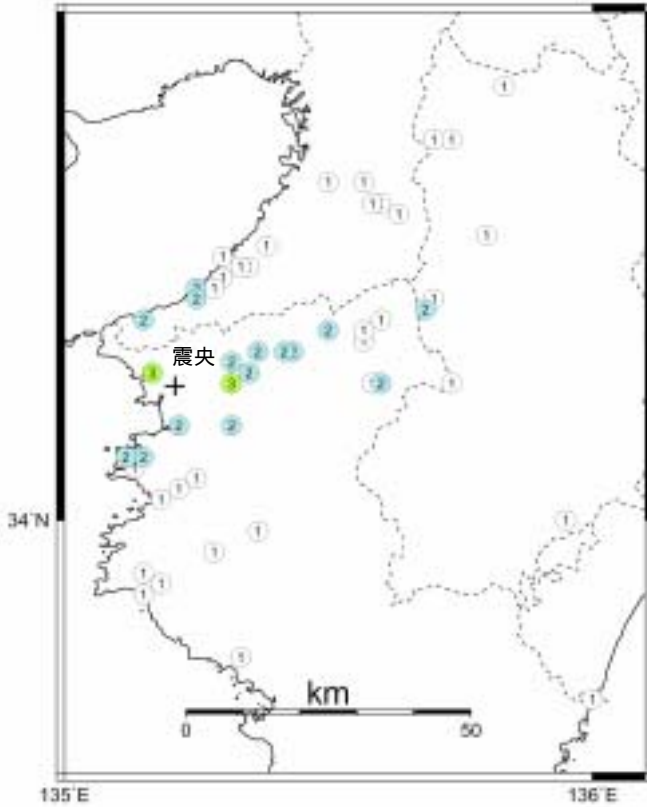
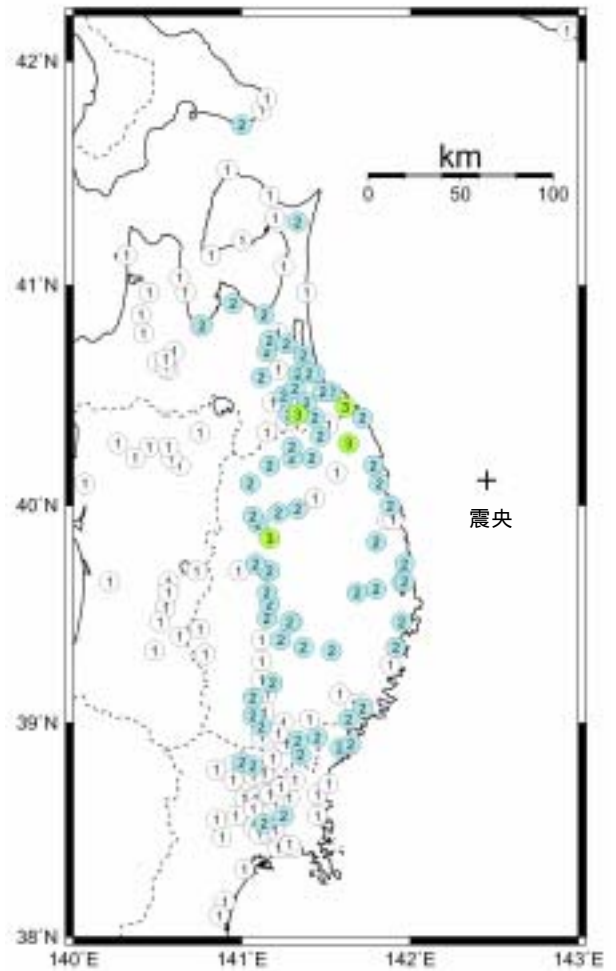


図 1 2006 年 3 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応する)

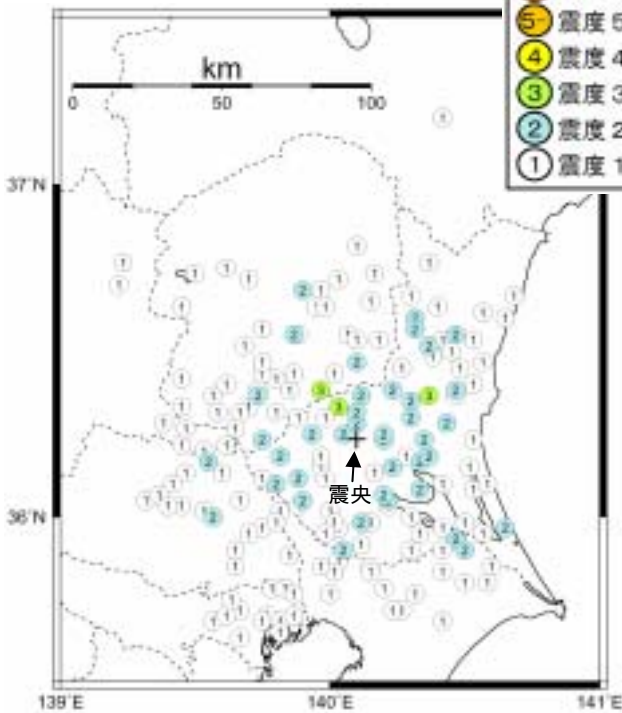
図 2 各観測点の震度分布図（数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）



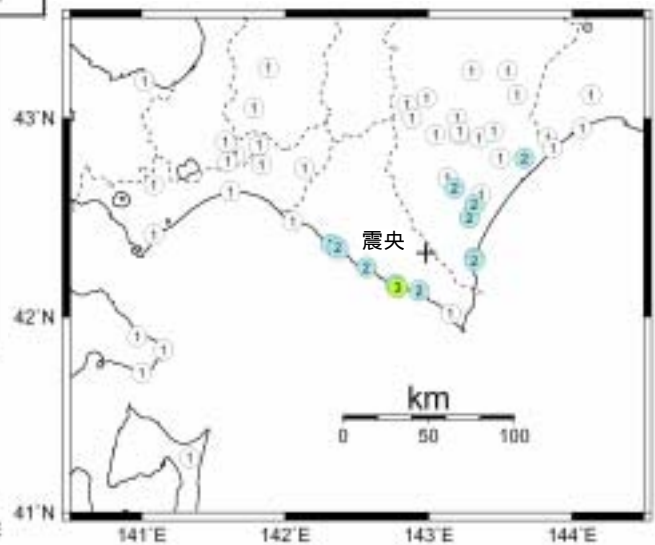
No. 1: 3 / 2 23:28 和歌山県北部
(M4.1, 深さ 4km, 最大震度 3)



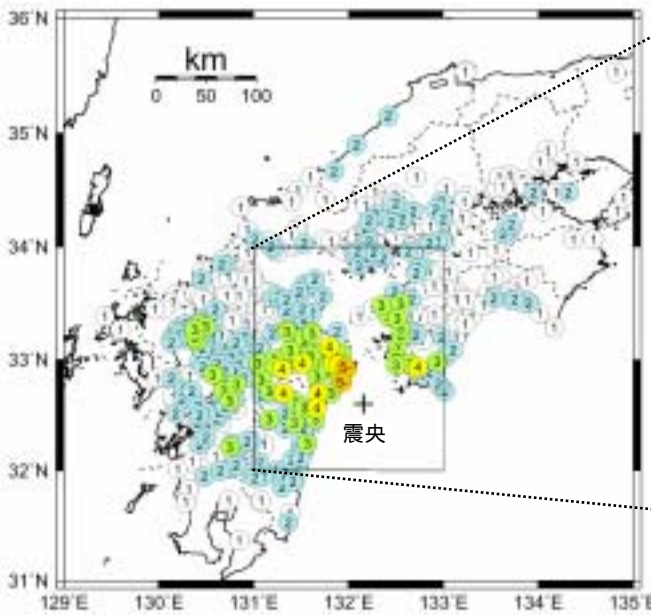
No. 2: 3 / 12 07:06 岩手県沖
(M5.0, 深さ 35km, 最大震度 3)



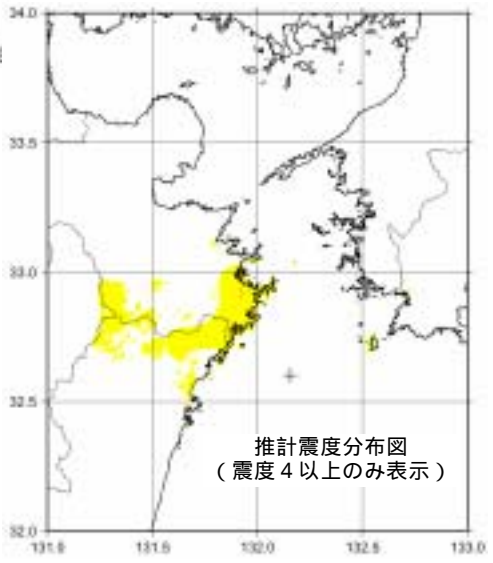
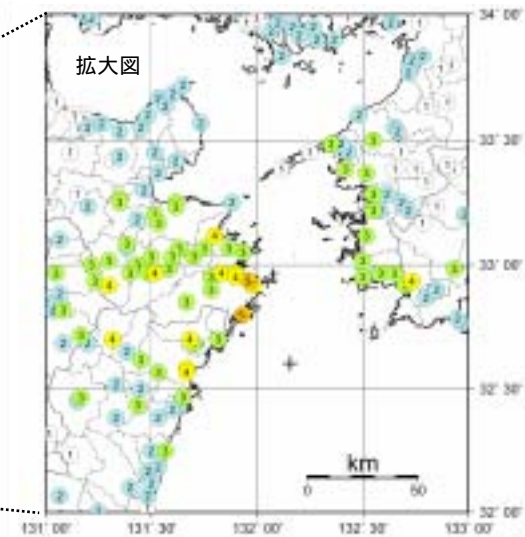
No. 3: 3 / 13 12:41 茨城県南部
(M4.1, 深さ 56km, 最大震度 3)



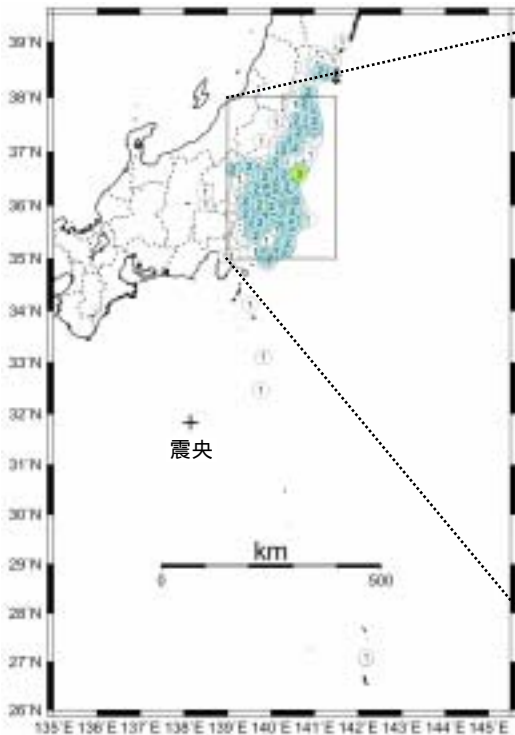
No. 4: 3 / 25 07:16 日高支庁東部
(M4.8, 深さ 51km, 最大震度 3)



No. 5 : 3 / 27 11:50 日向灘
(M5.5, 深さ 35km, 最大震度 5 弱)



No. 6 : 3 / 28 22:32 東海道沖
(M6.0, 深さ 439km, 最大震度 3)



北海道地方の地震活動

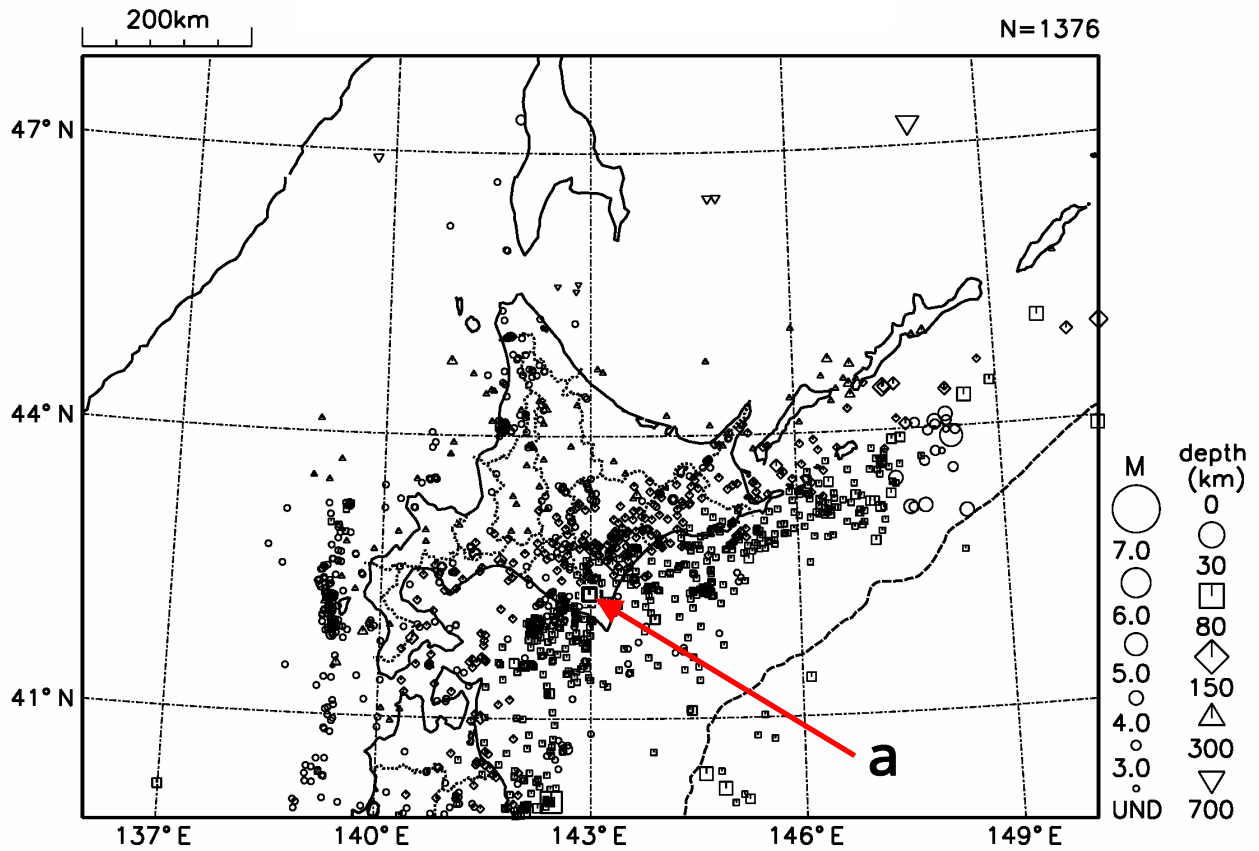


図3 北海道地方の震央分布図（2006年3月1日～3月31日）

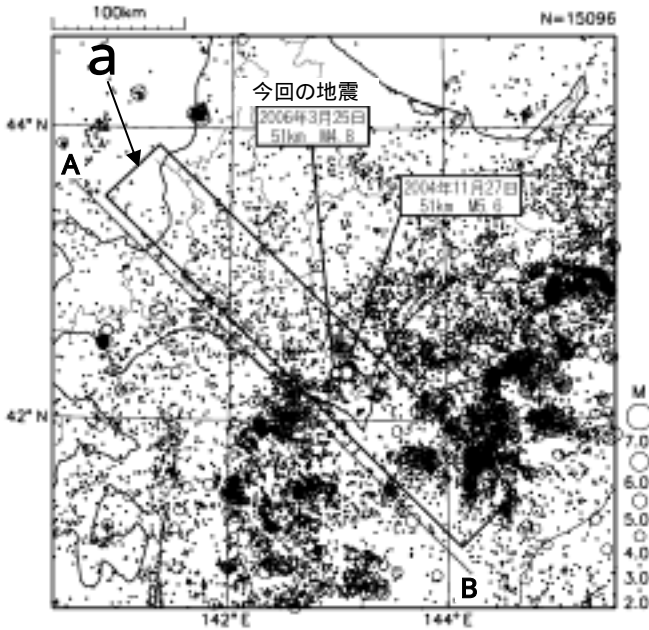
[概況]

3月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は9回（2月は9回）であった。
3月中の主な活動は次のとおりである。

3月25日07時16分、日高支庁東部の深さ51kmでM4.8の地震（図3中のa）が発生し、北海道の浦河町で震度3を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した（p5参照）。

3 月 25 日 日高支庁東部の地震

震央分布図 (M 2.0)
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日)

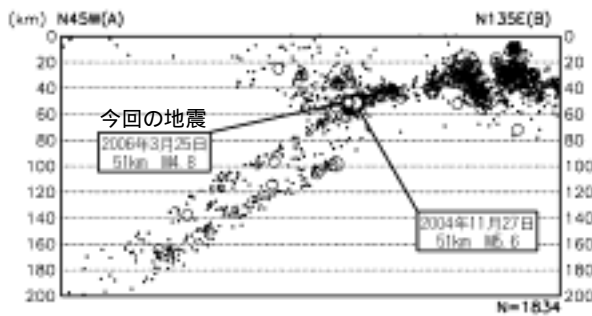


3 月 25 日 07 時 16 分、日高支庁東部の深さ 51km で M4.8 (最大震度 3) の地震が発生した。

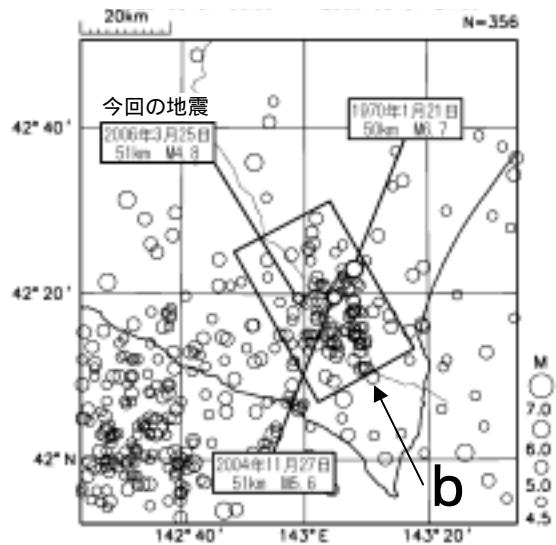
この地震の発震機構は、北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した地震である。今回の地震の付近では 2004 年 11 月 27 日に M5.6 (最大震度 4) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の周辺では、M5.0 以上の地震が度々発生している。最大は 1970 年 1 月 21 日の M6.7 の地震 (最大震度 5) で、負傷者 23 名や建物の被害などを生じている。

領域 a の断面図 (A-B 方向)

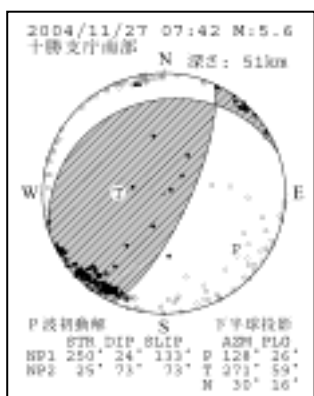


今回の地震周辺の震央分布図 (M 4.5)
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日)

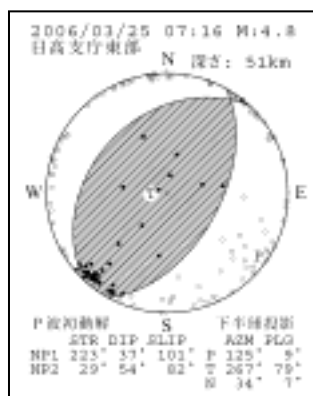


発震機構 (P 波初動解)

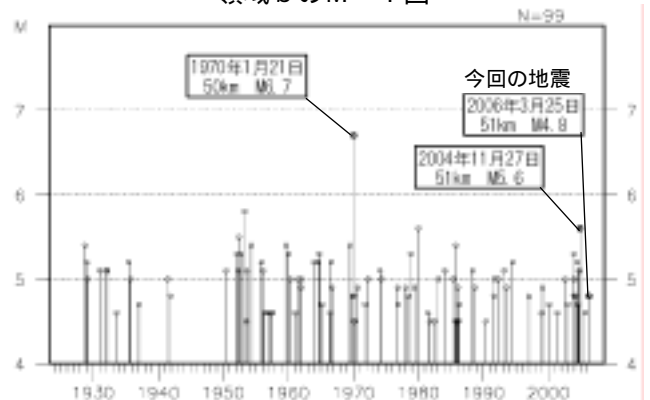
2004 年 11 月 27 日の地震



今回の地震



領域 b の M - T 図



東北地方の地震活動

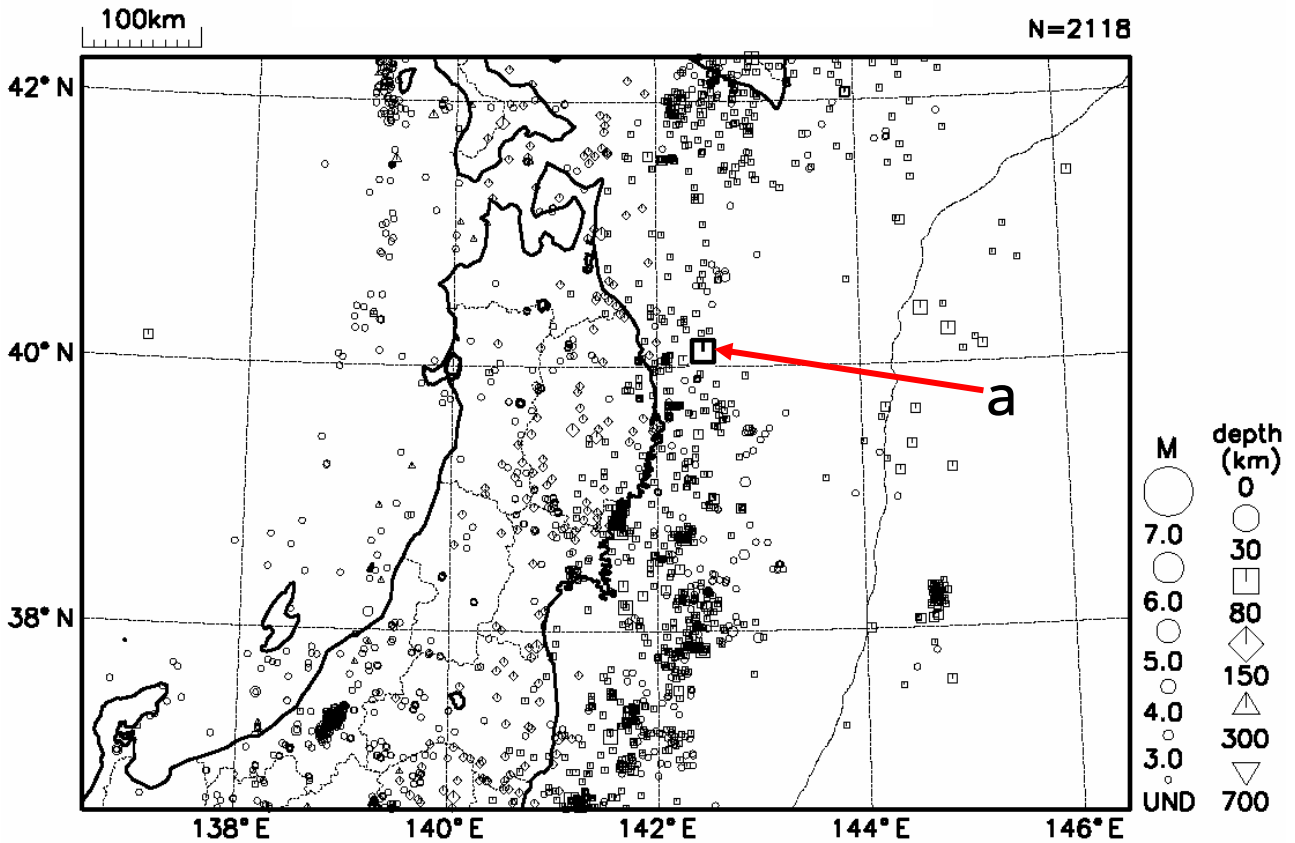


図4 東北地方の震央分布図（2006年3月1日～3月31日）

[概況]

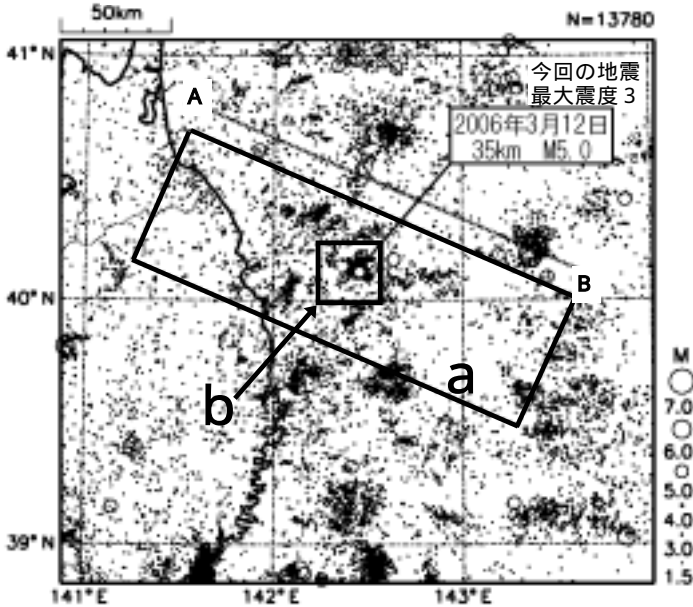
3月に東北地方で震度1以上を観測した地震は30回（2月は24回）であった。
3月中の主な地震は次の通りである。

12日07時06分、岩手県沖の深さ35kmでM5.0の地震（図4中のa）があり、青森県と岩手県の4地点で震度3を観測したほか、北海道の一部と宮城県、秋田県で震度2～1を観測した（p7参照）。

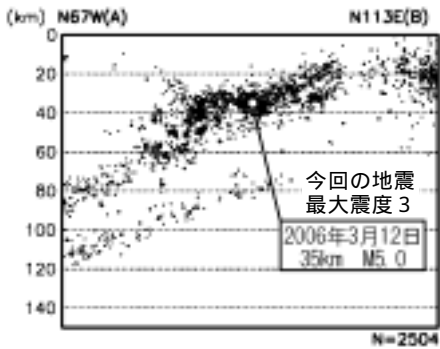
3 月 12 日 岩手県沖の地震

震央分布図

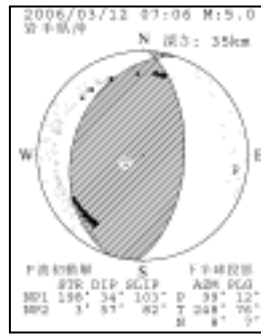
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日
深さ 0 km ~ 150 km M 1.5)



a 領域の A-B 投影断面図

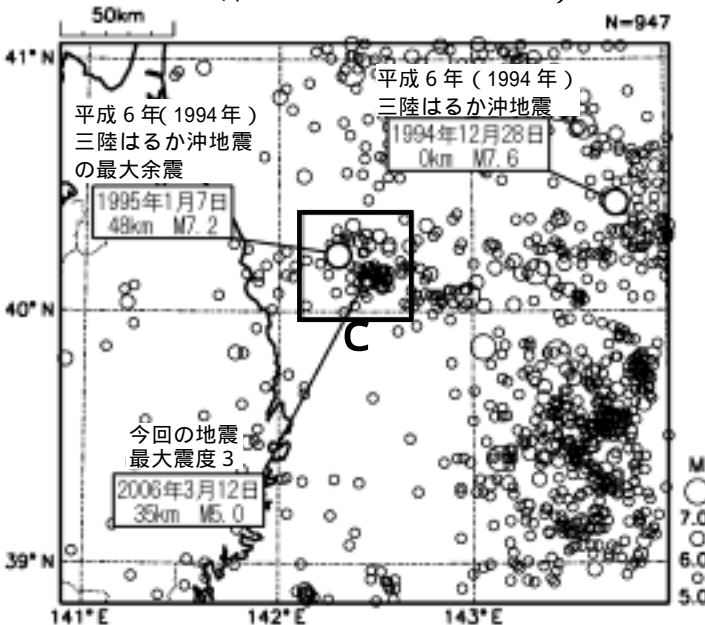


今回の地震の発震機構 (P 波初動解)



震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 1 月 31 日
深さ 0 km ~ 150 km M 5.0)



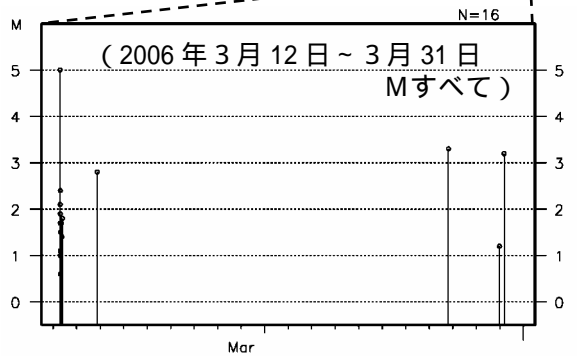
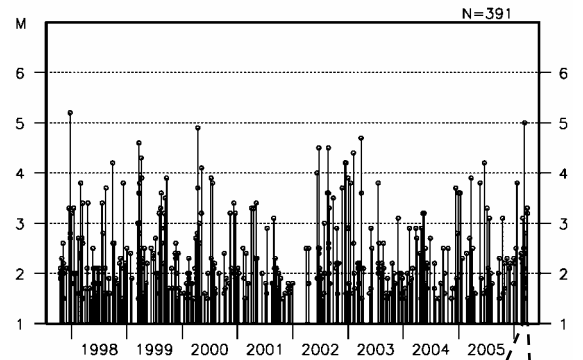
3 月 12 日 07 時 06 分に岩手県沖の深さ 35km で M5.0 の地震 (最大震度 3) が発生した。

この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した地震である。余震活動は低調であった。

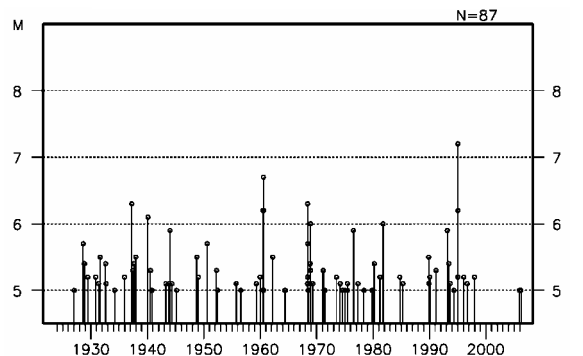
この地震は「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」(M7.6) の最大余震 (1995 年 1 月 7 日 M7.2) の南東に位置している。

この付近は、地震活動が活発な領域で、M 5 以上の地震が度々発生している。

b 領域の M - T 図



c 領域の M - T 図



関東・中部地方の地震活動

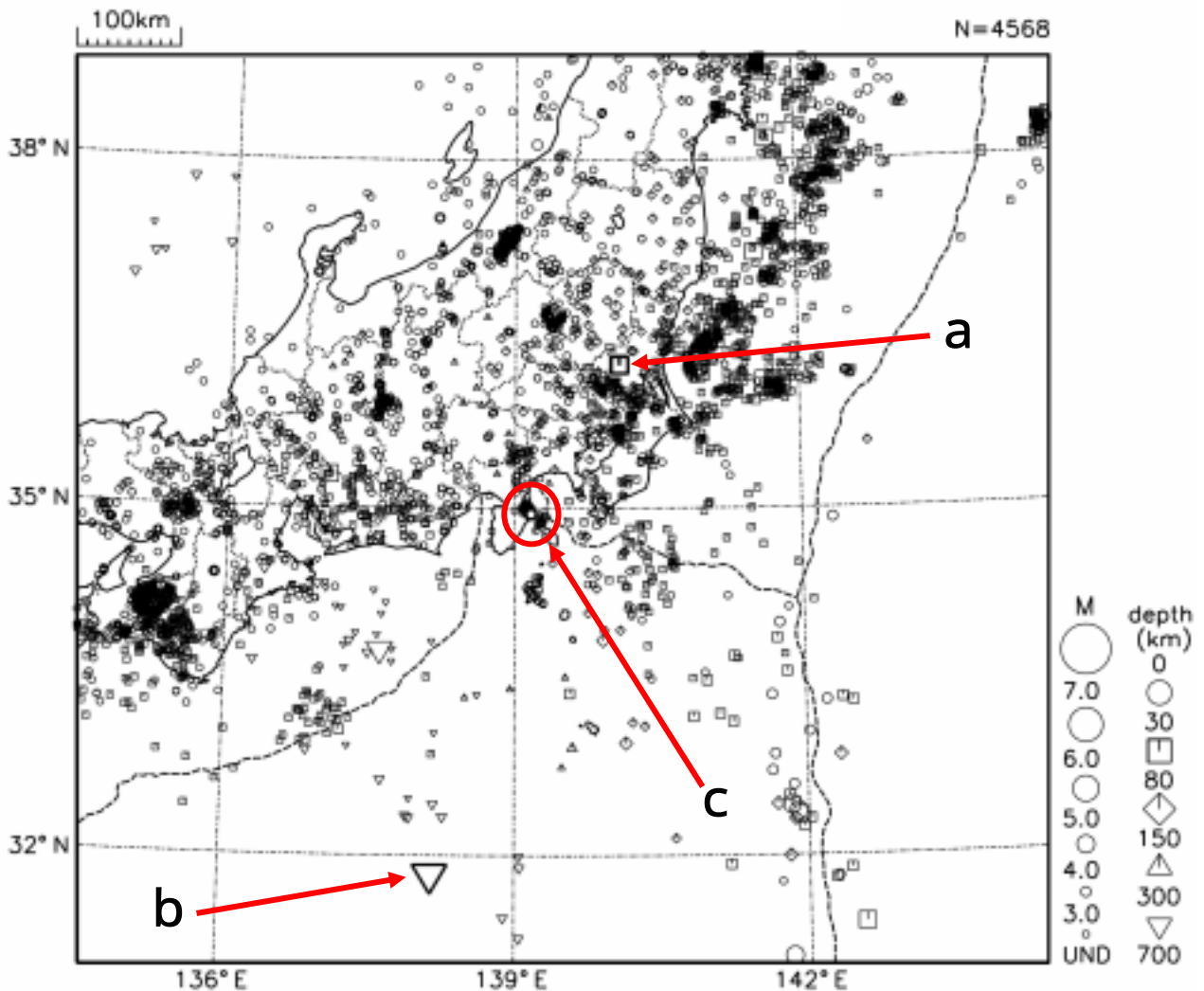


図5 関東・中部地方の震央分布図（2006年3月1日～3月31日）

[概況]

3月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は36回（2月は32回）であった。3月中の主な活動は次の通りである。

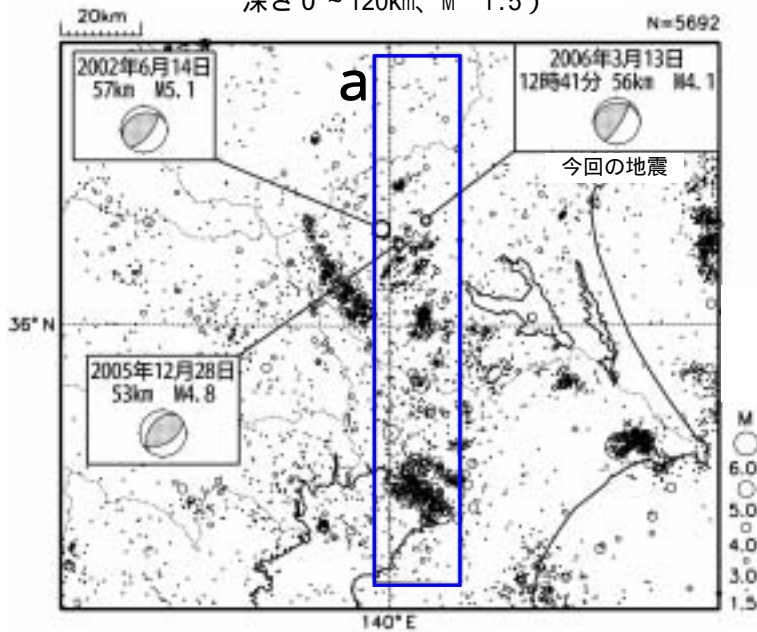
13日12時41分、茨城県南部でM4.1の地震（図5中のa）があり、茨城県水戸市、筑西市、栃木県二宮町で震度3を観測したほか、関東地方と福島県で震度2～1を観測した（p9参照）。

28日22時32分、東海道沖でM6.0の地震（図5中のb）があり、茨城県日立市で震度3を観測したほか、東北地方から東海、甲信越地方の一部にかけて震度2～1を観測した（p10参照）。

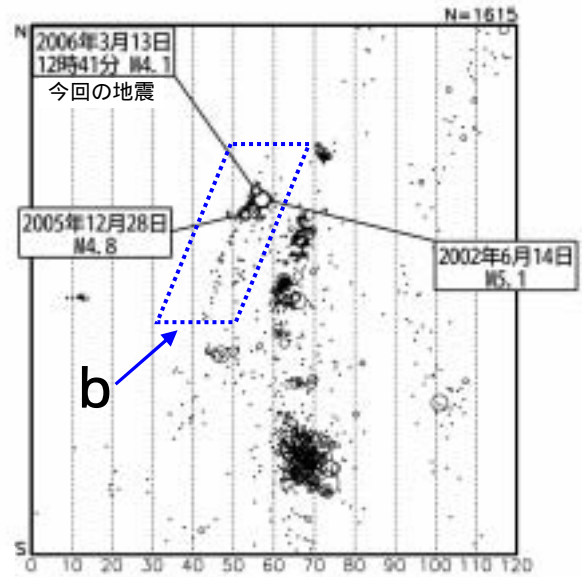
30日から伊豆半島東方沖で小規模な地震活動（図5中のc）があり、東伊豆の体積歪計で縮み変化（ 2×10^{-7} 程度）を観測した。最大の地震は31日13時00分に発生したM3.1の地震で、静岡県内の3地点と東京都伊豆大島町で震度1を観測した（p11、12参照）。

3 月 13 日 茨城県南部の地震

震央分布図
 (2002 年 1 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日
 深さ 0 ~ 120km、M 1.5)



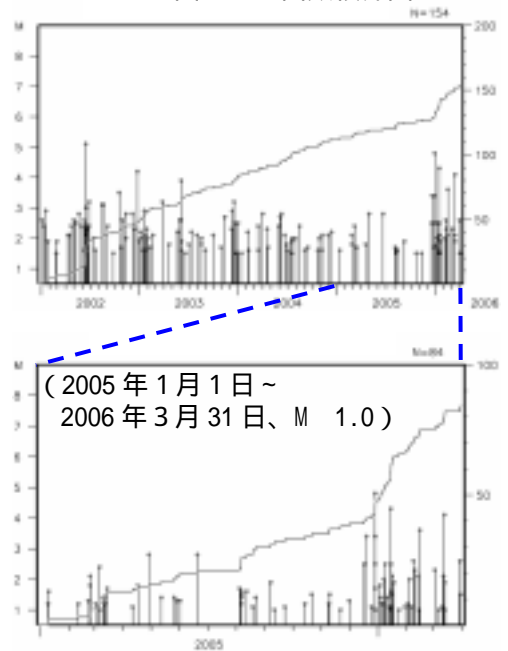
領域 a 内の南北断面図



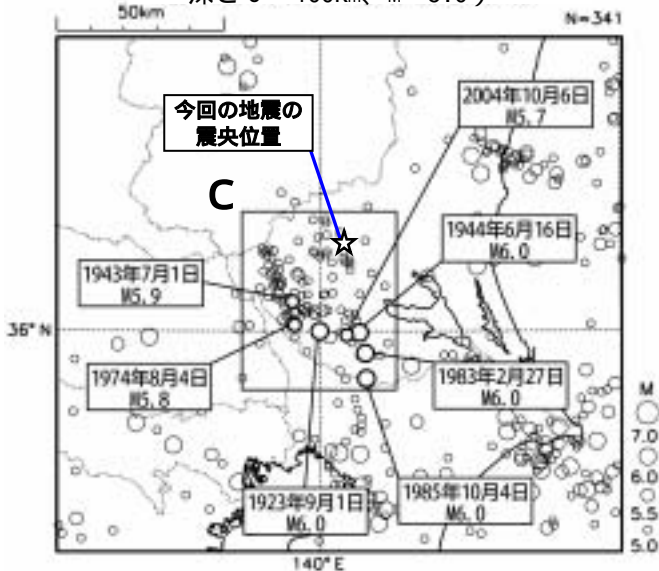
2006 年 3 月 13 日 12 時 41 分に茨城県南部の深さ 56km で M4.1 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。今回の地震の震源付近では 2002 年 6 月 14 日に M5.1 (最大震度 4)、2005 年 12 月 28 日に M4.8 (最大震度 4) の地震が発生するなど、M4.0 を超える地震が時々発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では M6.0 以上の地震が 4 回観測されているが、1985 年 10 月 4 日の M6.0 (最大震度 5) の地震以降、M6.0 以上の地震は発生していない。

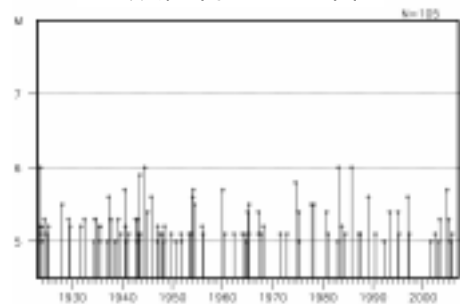
断面図中、領域 b 内の M - T 図および回数積算図



震央分布図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日
 深さ 0 ~ 100km、M 5.0)



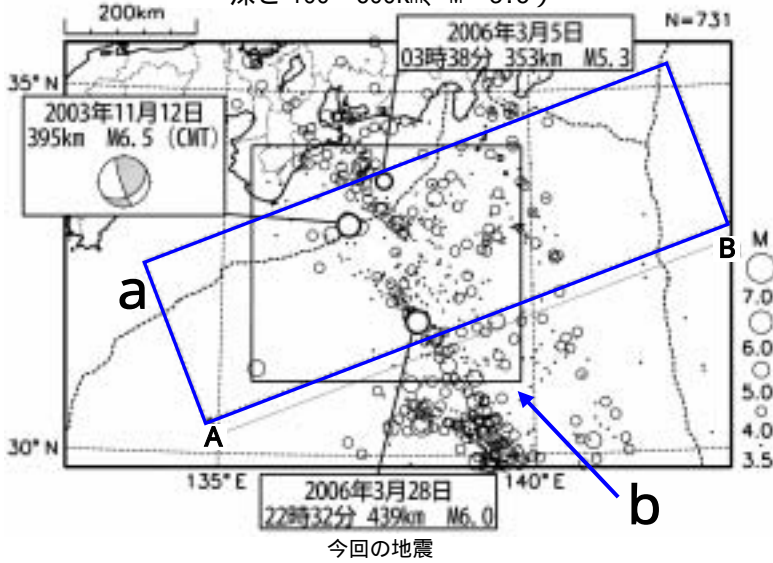
領域 c 内の M - T 図



3 月 28 日 東海道沖の地震

震央分布図

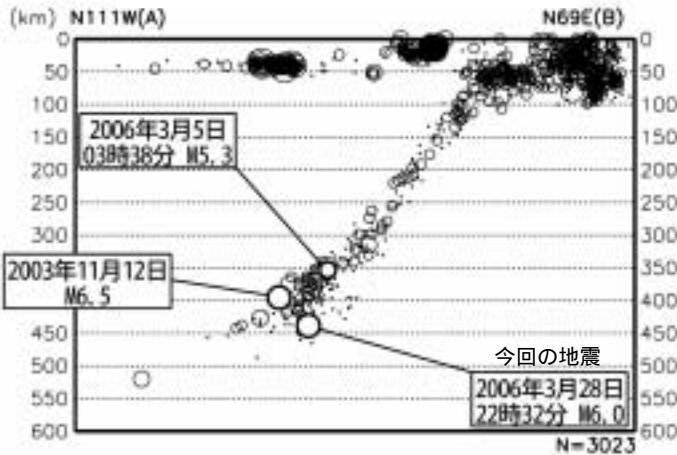
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日
深さ 100 ~ 600km、M 3.5)



2006 年 3 月 28 日 22 時 32 分に東海道沖の深さ 439km で M6.0 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構 (CMT 解) はプレートの沈み込みの方向に圧力軸を持つ型であり、太平洋プレート内部で発生した地震である。プレート深部で発生した地震の場合、プレート沿いに地震波が効率よく伝わるため、震央から遠く離れたところで震度が大きくなることもある。このように震央距離に比べて大きな震度が観測された地域を異常震域と呼んでいる (p 3 参照)。付近では 3 月 5 日 03 時 38 分にも M5.3 (最大震度 2) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震源付近では、M7.0 前後の地震が時々発生している。最大は 1978 年 3 月 7 日に発生した M7.2 (最大震度 4) の地震である。

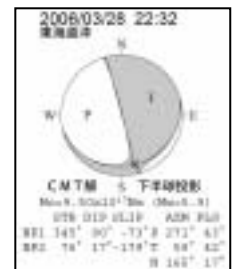
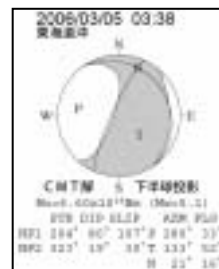
領域 a 内の断面図 (A - B 投影、深さ 0 ~ 600km)



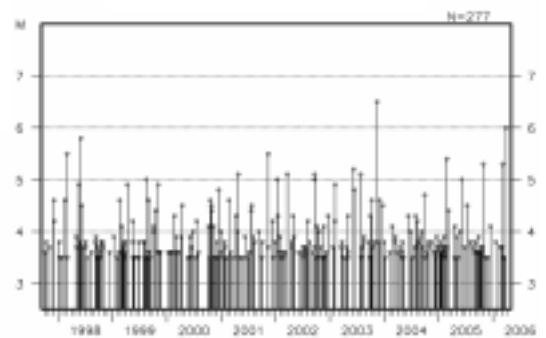
発震機構 (CMT 解)

3 月 5 日の地震

今回の地震

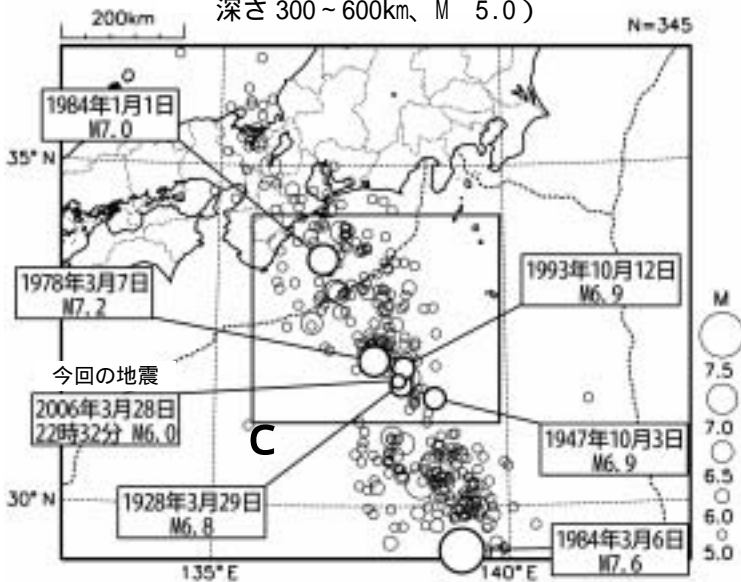


領域 b 内の M - T 図 (深さ 300 ~ 500km)

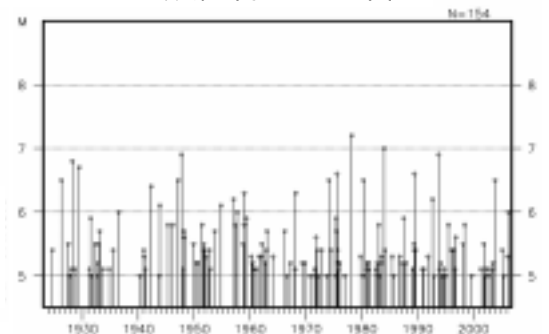


震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日
深さ 300 ~ 600km、M 5.0)



領域 c 内の M - T 図

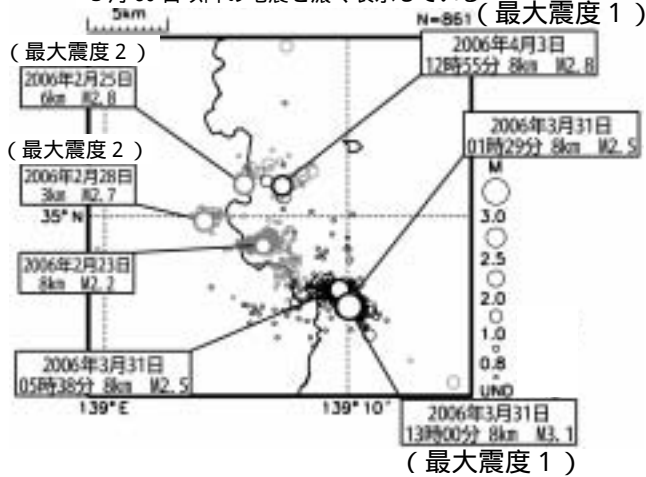


伊豆半島東方沖の地震活動

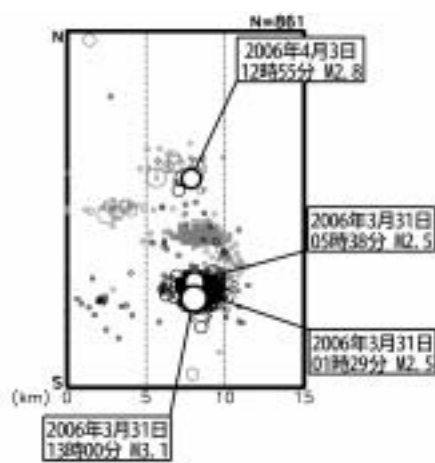
2006 年 3 月 30 日から伊豆半島東方沖で小規模な地震活動が始まった。この間、東伊豆の気象庁体積歪計に 2×10^{-7} 程度の縮み変化が現れた（p12 参照）。これまでの最大の地震は 31 日 13 時 00 分に発生した M3.1（最大震度 1）の地震である。4 月 3 日 12 時 55 分にはそれまでの活動域から北西へ離れた場所で M2.8（最大震度 1）の地震が発生したが、地震活動は次第に減衰してきている。本地域では、最近では 2 月 21 日から 3 月 2 日にも小規模な地震活動（M2.8、最大震度 2 の地震が最大）があった。

震央分布図

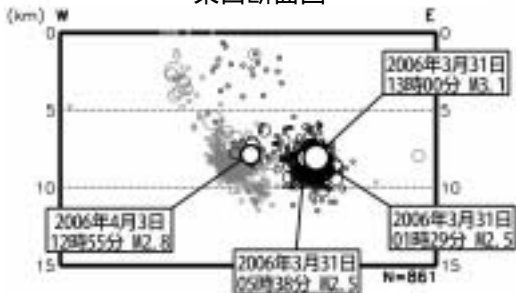
（2006 年 2 月 19 日～4 月 3 日、深さ 0～15km、M すべて）
3 月 30 日以降の地震を濃く表示している



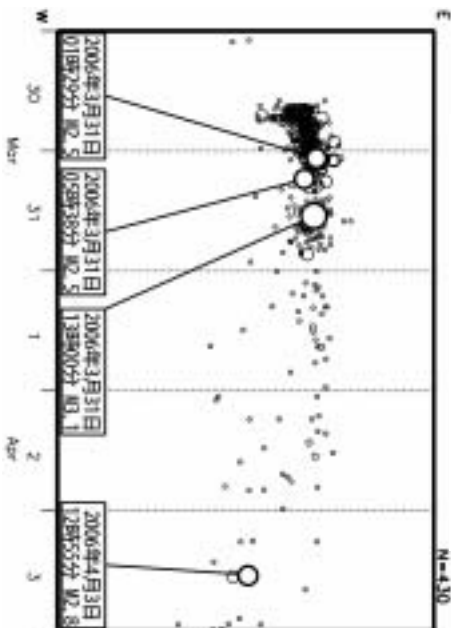
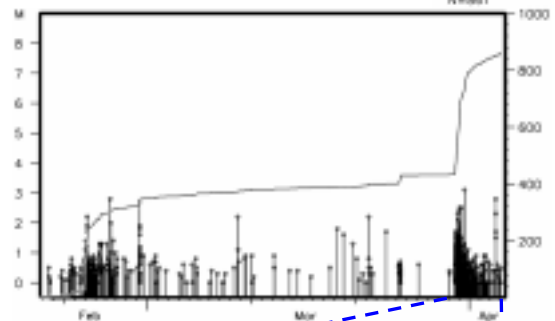
南北断面図



東西断面図



M - T 図および回数積算図

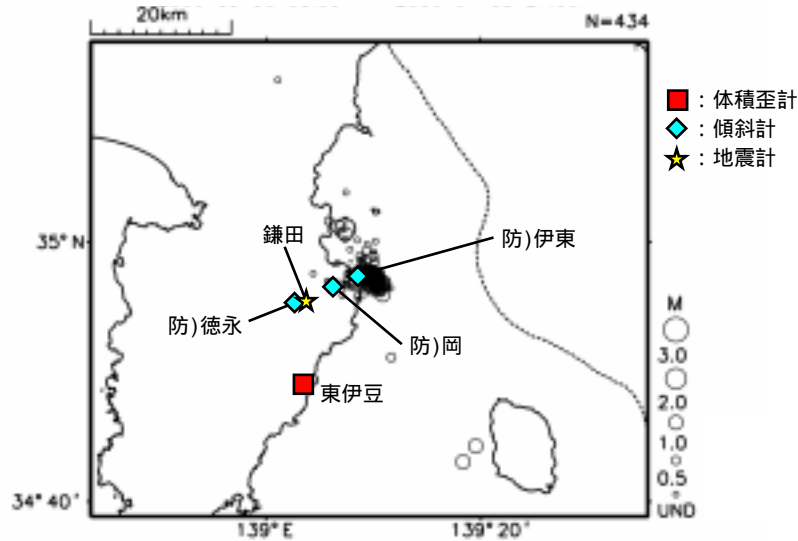


時空間分布図

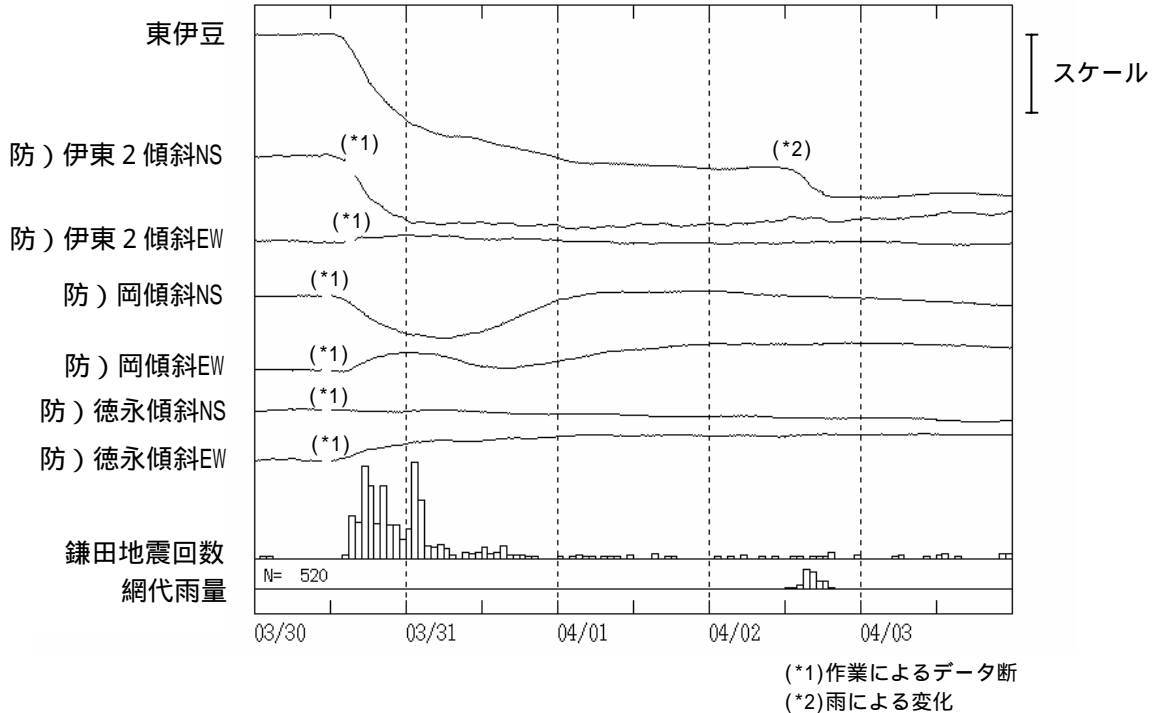
（3 月 30 日～4 月 3 日、東西方向）

伊豆半島東方沖の地震活動に伴う 歪計および傾斜計の変化

歪計および傾斜計の位置と震央分布図
(2006年3月30日～4月3日)



歪計および傾斜計の変化と鎌田の地震回数
(2006年3月30日～4月3日)



歪計および傾斜計の変化のグラフにおいて、縦軸のスケールは、 10^{-7} (歪)、 10^{-6} (傾斜)、50回/時間 (地震回数)、30mm/時間 (雨量) を示す。

観測点名に「防)」のついている観測点は防災科学技術研究所の傾斜計を示す。鎌田地震回数は、鎌田観測点の S-P 時間が 6 秒以下で上下動速度振幅が一定振幅以上の地震の数を表す。

近畿・中国・四国地方の地震活動

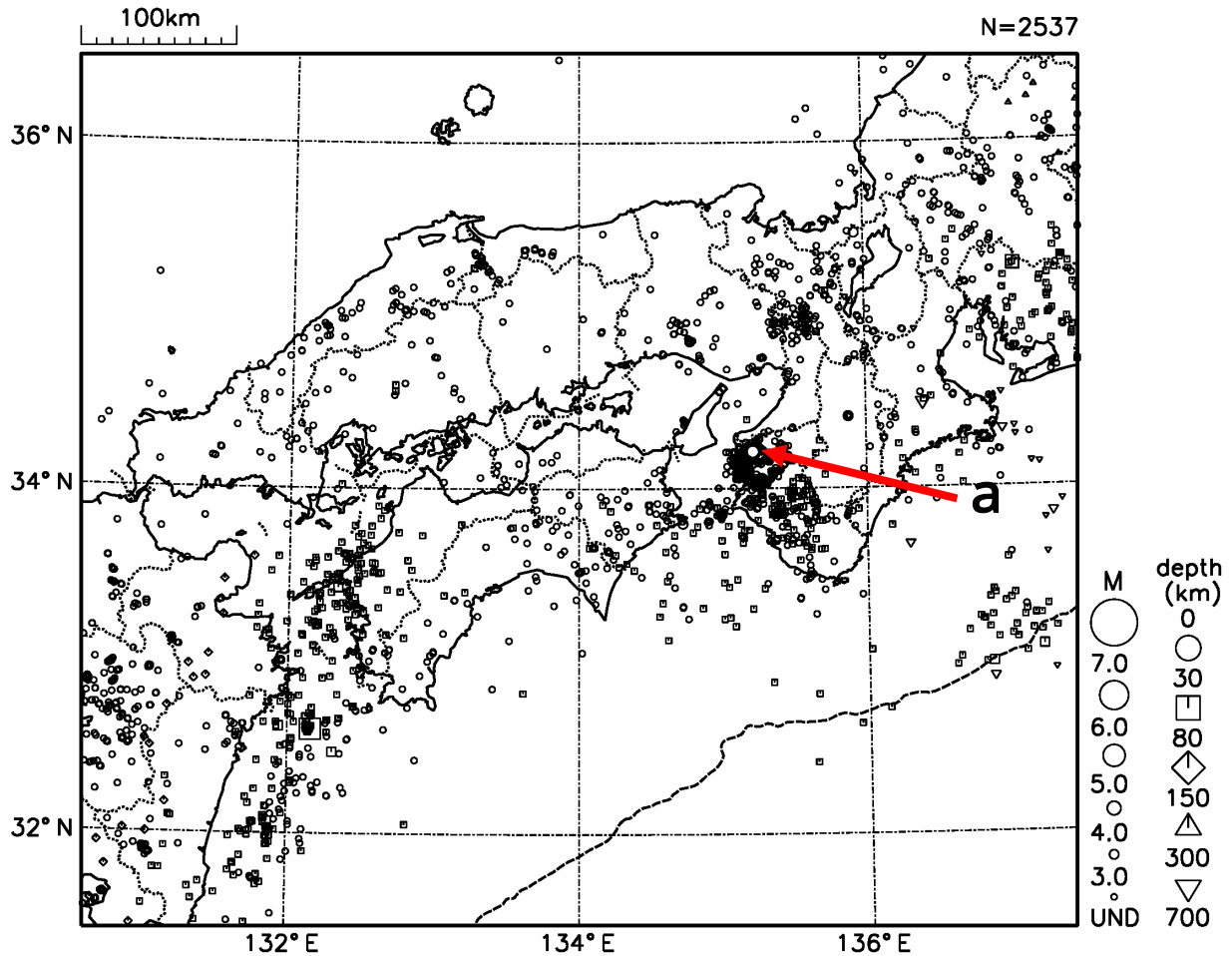


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2006年3月1日～3月31日）

[概況]

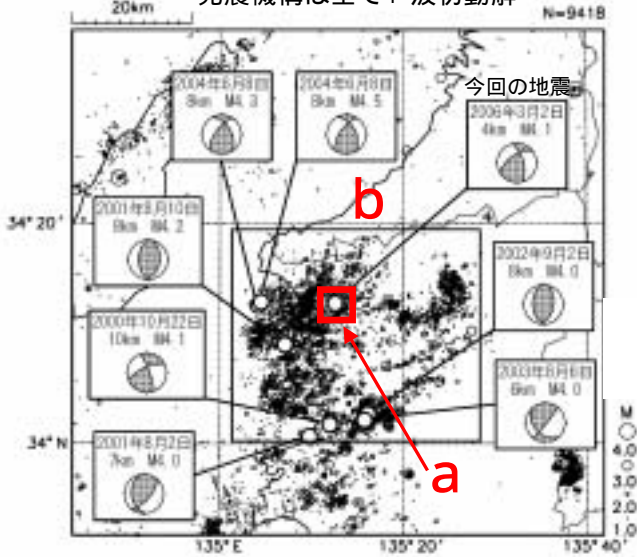
3月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は27回（2月は15回）であった。3月の主な地震活動は次の通りである。

3月2日23時28分、和歌山県北部の深さ4 kmでM:4.1の地震（図6中のa）があり、和歌山県の和歌山市と紀の川市で震度3を観測したほか、和歌山県、大阪府、奈良県で震度2～1を観測した（p14参照）。

3 月 2 日 和歌山県北部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日
深さ 0 ~ 20km、M 1.0)
発震機構は全て P 波初動解

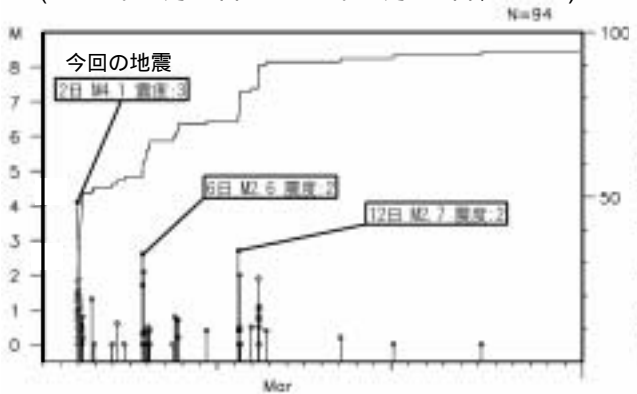


2006 年 3 月 2 日 23 時 28 分に和歌山県北部の深さ 4 km で M4.1 の地震(最大震度 3)が発生した。

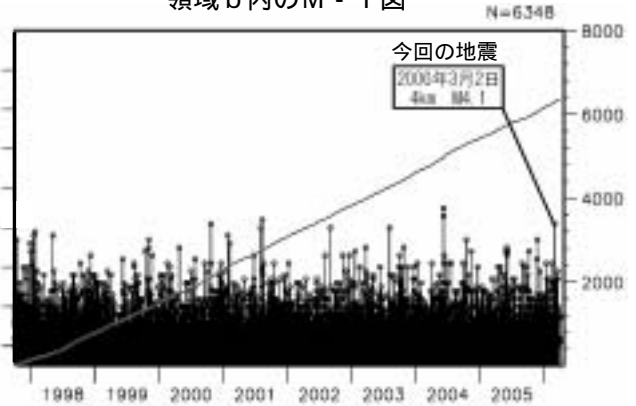
今回の地震は、地殻内で発生したものであり、発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ型であった。その後、震度 1 以上を観測した地震は 13 日までに 9 回発生したが、その後は低調となった。今回の地震が発生した地域は、地震活動度が高く、特に M2.0 以下の地震が多発する地域である。なお、M4.0 以上の地震は 2004 年 6 月 8 日の M4.3 の地震(最大震度 3)以来である。

1923 年 8 月以降の活動をみると、今回の地震が発生した地域では M5.0 以上の地震は 6 回発生しているが、M6.0 以上の地震はない。

領域 a 内の M - T 図及び地震回数積算図
(2006 年 3 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日、M 全て)

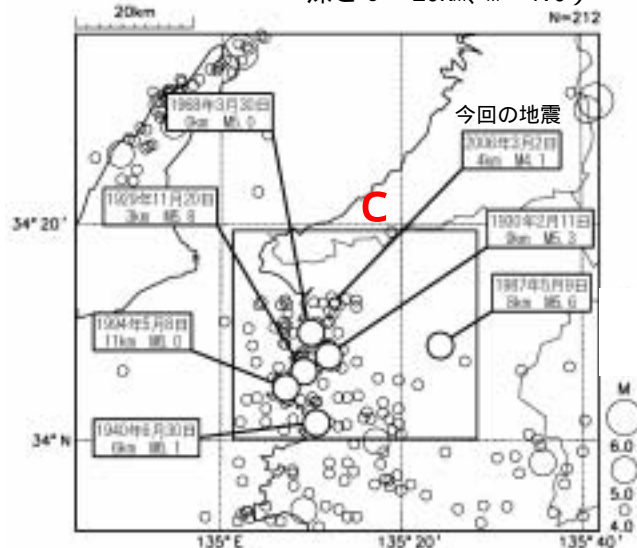


領域 b 内の M - T 図

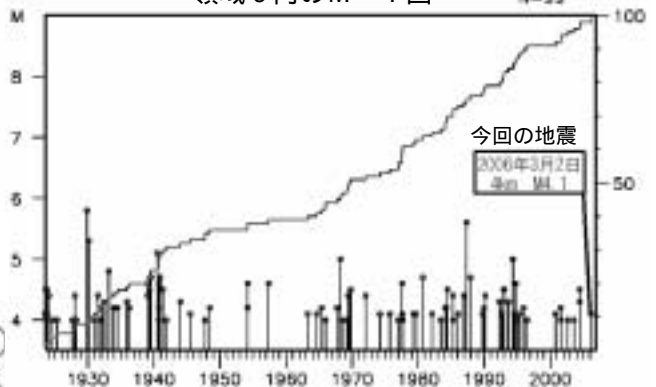


震央分布図

(1923 年 8 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日
深さ 0 ~ 20km、M 4.0)



領域 c 内の M - T 図



九州地方の地震活動

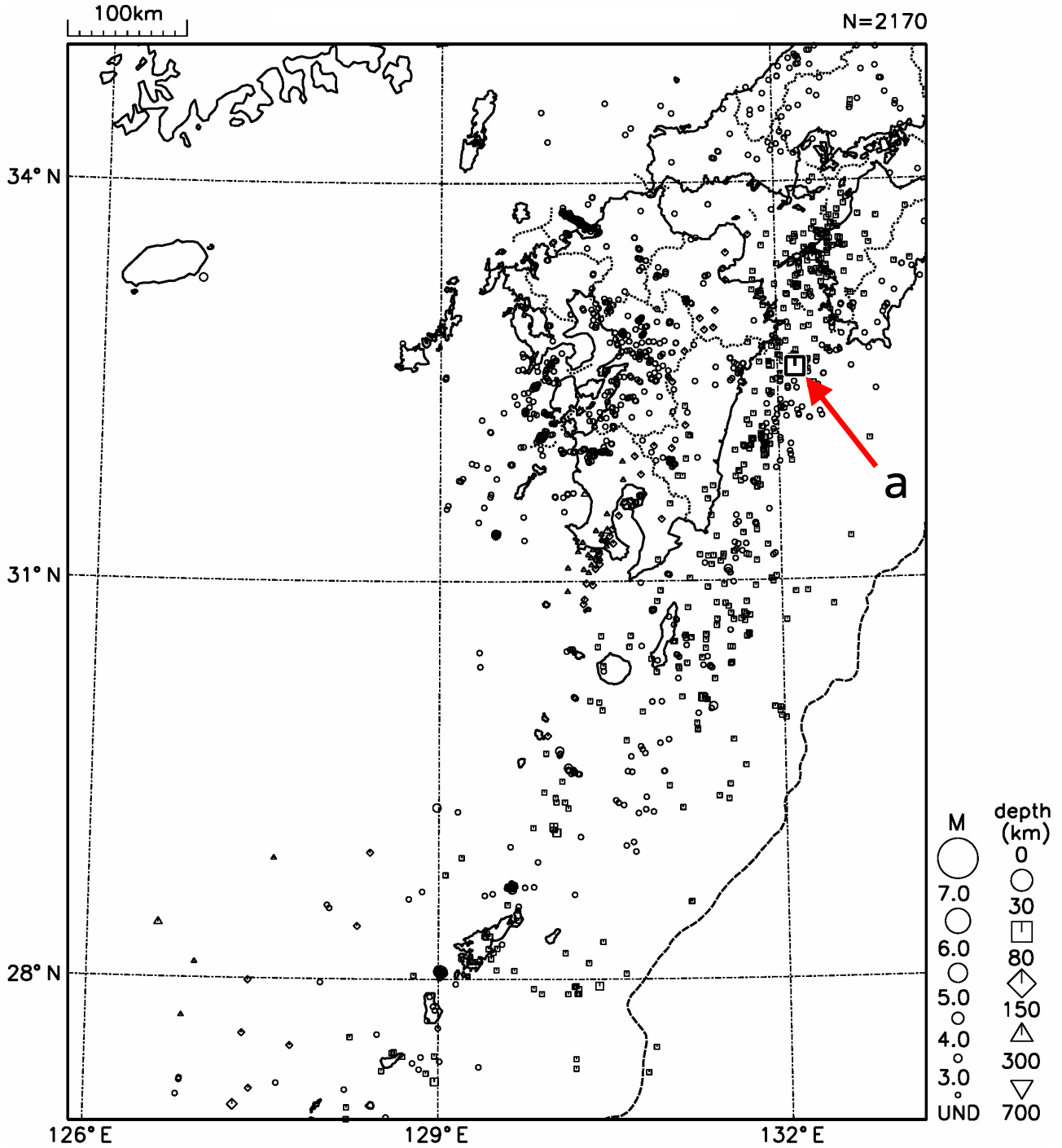


図7 九州地方の震央分布図（2006年3月1日～3月31日）

[概況]

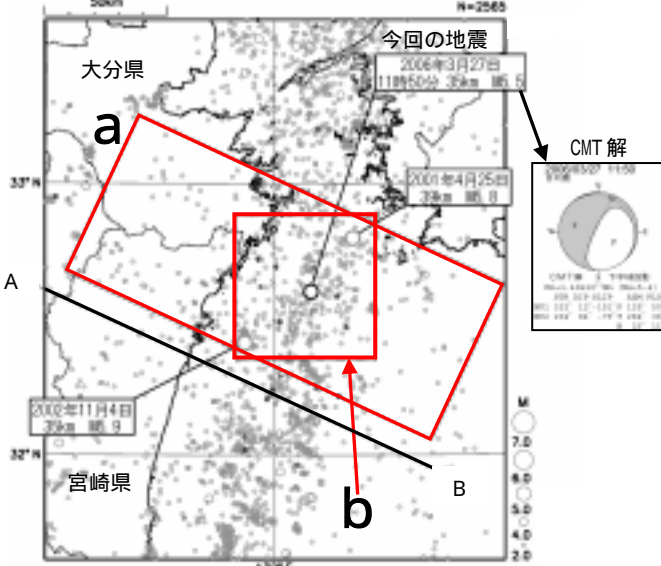
3月に九州地方で震度1以上を観測した地震は17回（2月は14回）であった。3月中の主な活動は次の通りである。

27日11時50分、日向灘の深さ35kmでM5.5の地震(図7中のa)があり、大分県佐伯市で震度5弱を観測したほか、九州地方から近畿地方の一部にかけて震度4～1を観測した（p16参照）。

3月27日 日向灘の地震

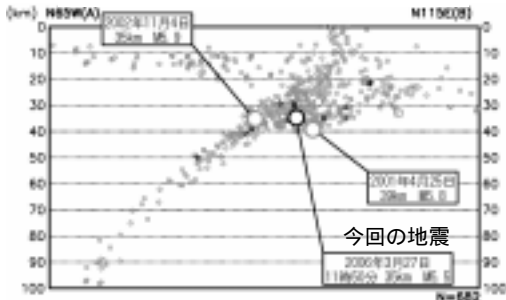
震央分布図

(1997年10月1日～2006年3月31日
深さ0～100km、M 2.0)



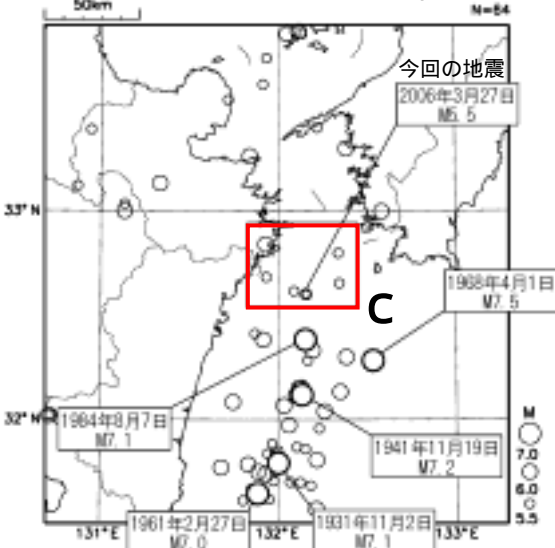
領域b内のM5.0以上の地震にコメントをつけた
2006年3月の地震を濃くプロットしてある

領域a内の断面図(A - B方向)



震央分布図

(1923年8月1日～2005年3月31日
深さ0～100km、M 5.5)



今回の地震とM7.0以上の地震にコメントをつけた

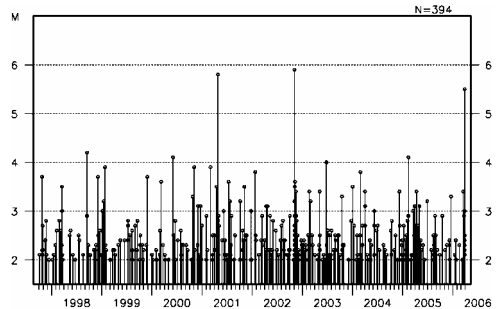
3月27日11時50分に日向灘の深さ35kmでM5.5の地震が発生し、最大震度5弱を観測した。余震活動は半日ほど活発であったが28日以降低調に推移している。

なお、3月31日現在、最大の余震はM2.5で、震度1以上の余震は観測されていない。発震機構は西北西 - 東南東方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。

この付近を震源とする地震でM5.0以上を観測したのは、2002年11月4日の地震（M5.9、深さ35km、最大震度5弱）以来である。

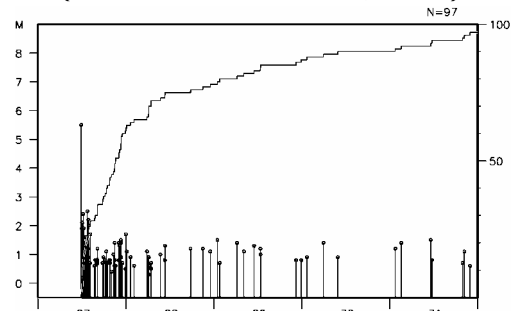
1923年8月以降の活動をみると、今回の地震の震央よりも南方では、M7.0以上の地震がたびたび発生している。今回の地震が発生した日向灘の北部ではM6.0前後の活動がみられる程度で、M7.0以上の地震は観測されていない。

領域b内のM - T図

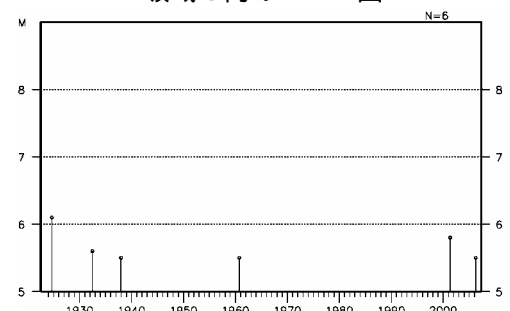


余震活動の状況

(2006年3月27日～31日、M全て)



領域c内のM - T図



沖縄地方の地震活動

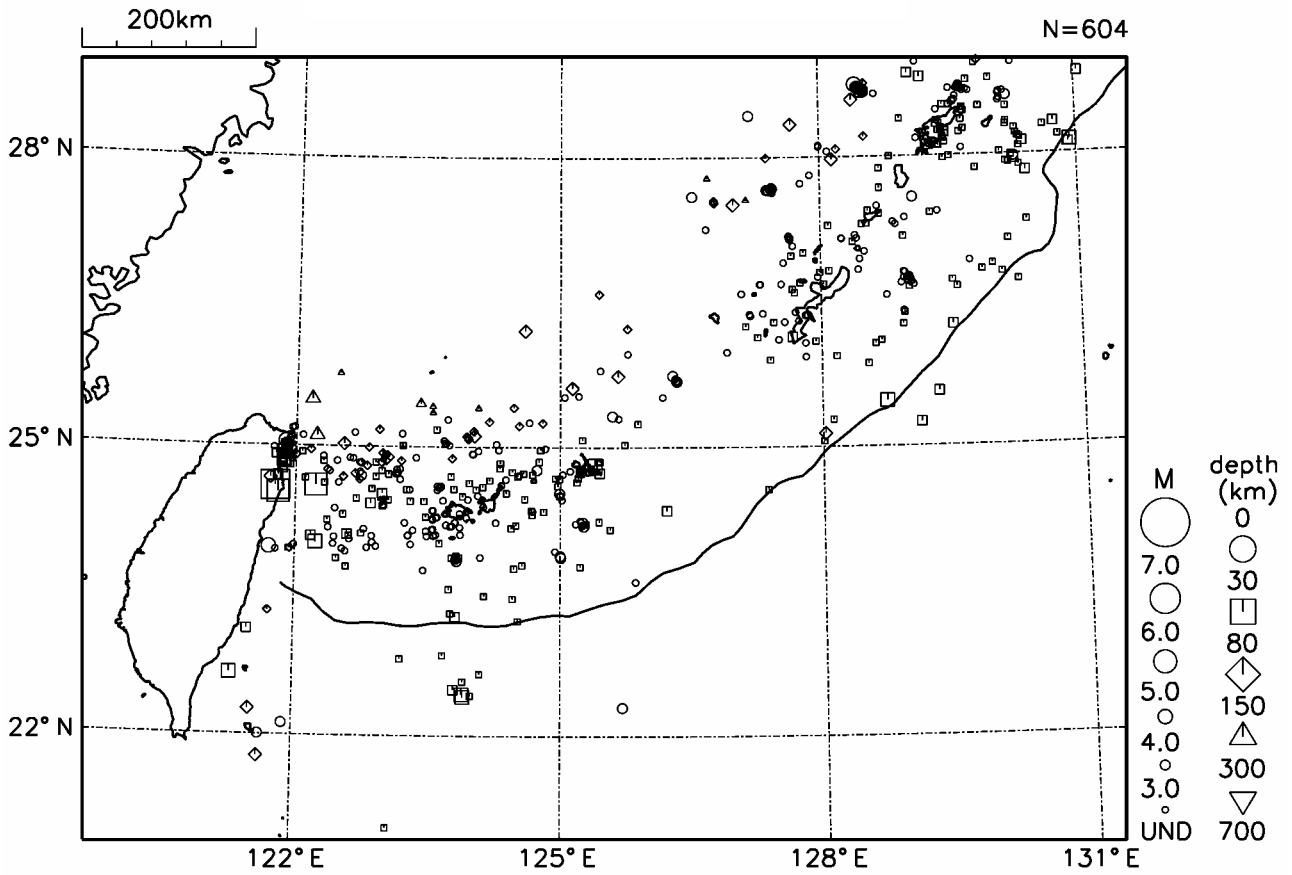


図 8 沖縄地方の震央分布図（2006年3月1日～3月31日）

[概況]

3月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は9回（2月は2回）であった。
3月中、特に目立った活動はなかった。

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

愛知・岐阜県境付近（岐阜県美濃東部）の深さ 43km で、M4.0（最大震度 2）の地震が発生した。3月30日頃から伊豆半島東方沖でまとまった活動があった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

3月27日に気象庁において第239回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図2～8）

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖直下で通常より活動レベルの低い状態が続いていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺における、プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる長期的な地殻変動は、最近では停滞しているように見えます。

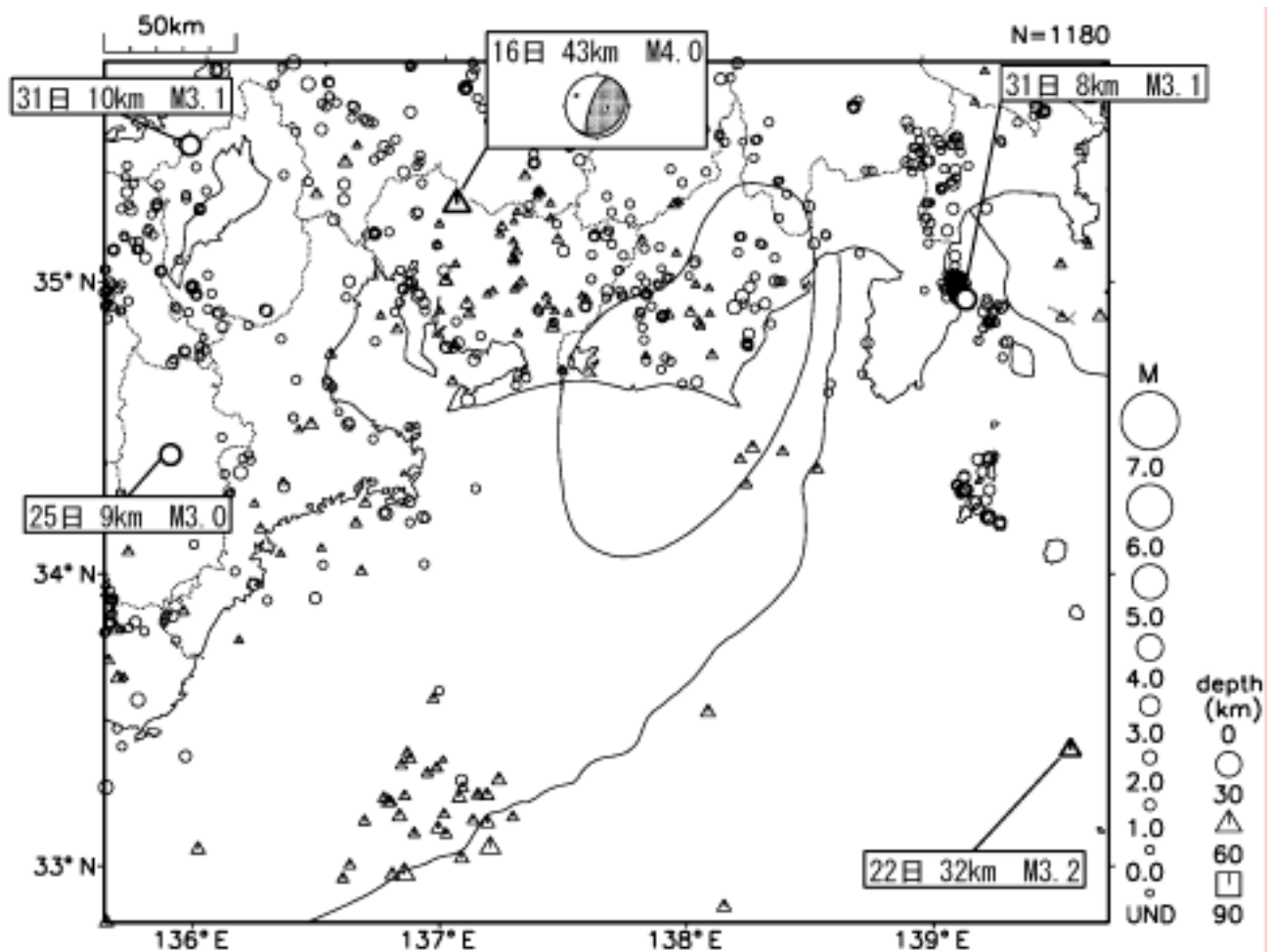


図1 震央分布図（2006年3月1日～31日：深さ90km以浅、Mすべて。M3.0以上の地震（東海道沖はM4.0以上）に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図はP波初動による発震機構（下半球投影）。図中のなすび型の領域は東海地震の想定震源域。）

16日06時24分、岐阜県美濃東部の深さ43kmでM4.0の地震があり、最大震度2を観測した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレート内で発生した地震である。（p20を参照）
22日22時59分、八丈島近海の深さ32kmで

M3.2の地震が発生した。
25日23時08分、奈良県地方の深さ9kmでM3.0の地震があり、最大震度2を観測した。陸域の地殻内で発生した地震である。
伊豆半島東方沖では、3月30日頃から小規模な地震活動が始まった。最大は31日13時00

分に深さ 8km で発生した M3.1 の地震であり、最大震度 1 を観測した。地震活動は次第に減衰してきている（4 月 6 日現在）。（p 11、p 12 を参照）
31 日 16 時 21 分、福井県嶺南地方の深さ 10km で M3.1 の地震があり、最大震度 1 を観測した。陸域の地殻内で発生した地震である。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図 1) と「固着域」(図 3)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ除去」(図 3, 4)

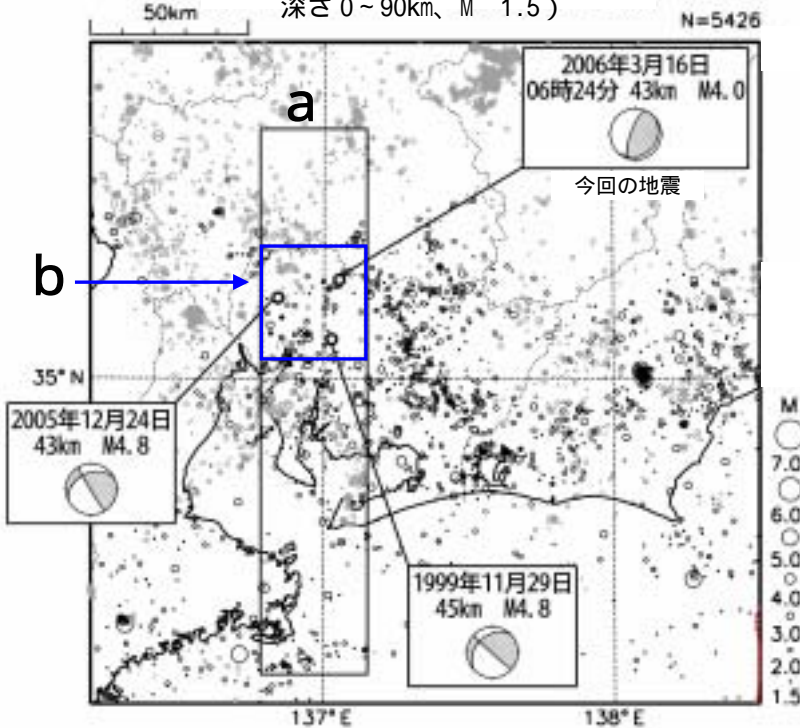
地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

・東海地域の地震活動

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。))として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 174 市町村(平成 18 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

3 月 16 日 愛知・岐阜県境付近 [岐阜県美濃東部] の地震

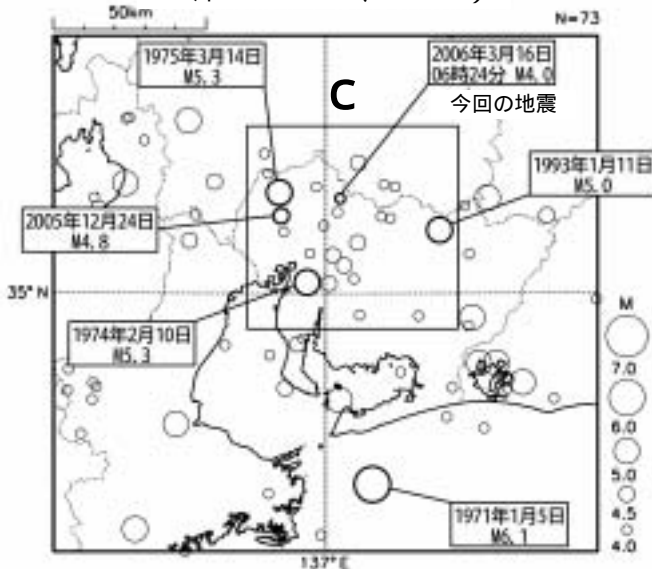
震央分布図（1997 年 10 月 1 日～2006 年 3 月 22 日、
深さ 0～90km、M 1.5）



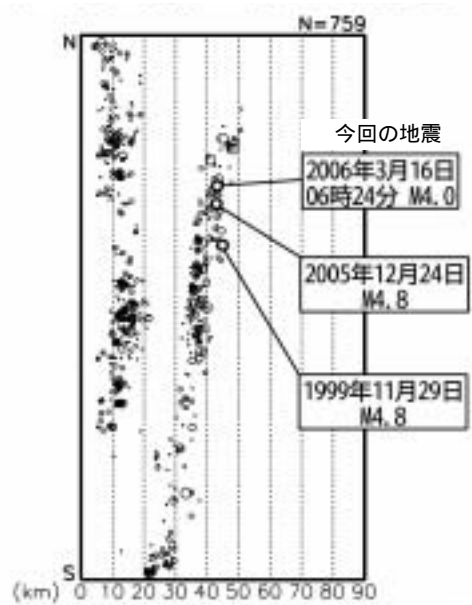
(フィリピン海プレートの地震を濃い で表示)

2006 年 3 月 16 日 06 時 24 分に愛知・岐阜県境付近 [岐阜県美濃東部] の深さ 43km で M4.0 (最大震度 2) の地震が発生した。発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。付近では 1999 年 11 月 29 日に M4.8 (最大震度 4)、2005 年 12 月 24 日に M4.8 (最大震度 4) の地震が発生している。

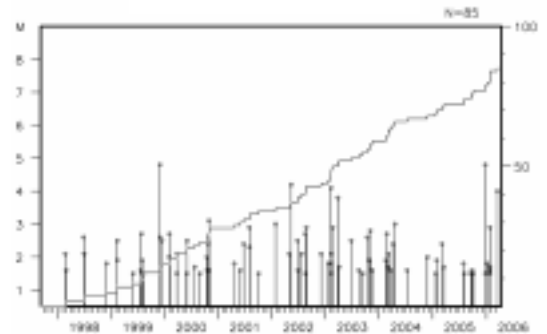
震央分布図(1970 年 1 月 1 日～2006 年 3 月 22 日、
深さ 25～90km、M 4.0)



領域 a 内の南北断面図



領域 b 内の M - T 図、回数積算図
(フィリピン海プレートの地震のみ)



1970 年以降、今回の地震の震源付近では 1975 年 3 月 14 日に M5.3 の地震が発生するなど、M5.0 以上の地震が 3 回観測されている。

領域 c 内の M - T 図

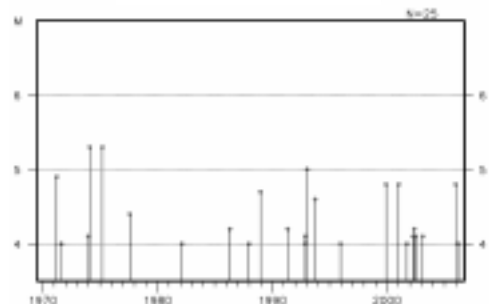


図 2 愛知・岐阜県境付近の地震

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2006年3月22日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	5	6	8	5	4	2	2	6
短期地震回数 (平均)	8 (6.18)	8 (5.83)	10 (4.40)	14 (12.65)	2 (2.38)	3 (6.08)	1 (3.70)	9 (6.11)
中期活動指数	8	5	8	2	4	1	0	6
中期地震回数 (平均)	30 (18.53)	21 (17.50)	26 (13.21)	30 (37.95)	5 (4.76)	6 (12.15)	1 (7.39)	16 (12.22)

* Mしきい値：

M \geq 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M \geq 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：

震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日：駿河湾

* 対象期間：

短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾

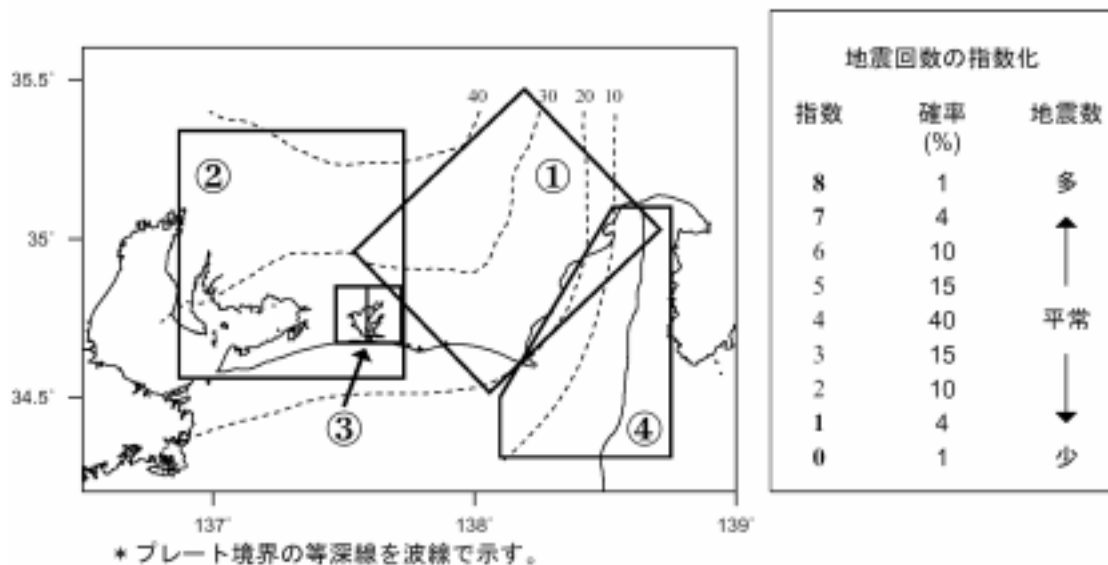


図3 東海地域の地震活動指数

浜名湖全域および東側は、活動指数の低い状態が継続している。固着域および愛知県の地殻内は、活動指数が高い。愛知県のフィリピン海プレート内は、活動指数がやや低い（中期）。それ以外の地域は平常の活動であった。

浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/ 1/ 1~2006/ 3/ 22 M ≥ 1.1 * クラスタ除去したデータ

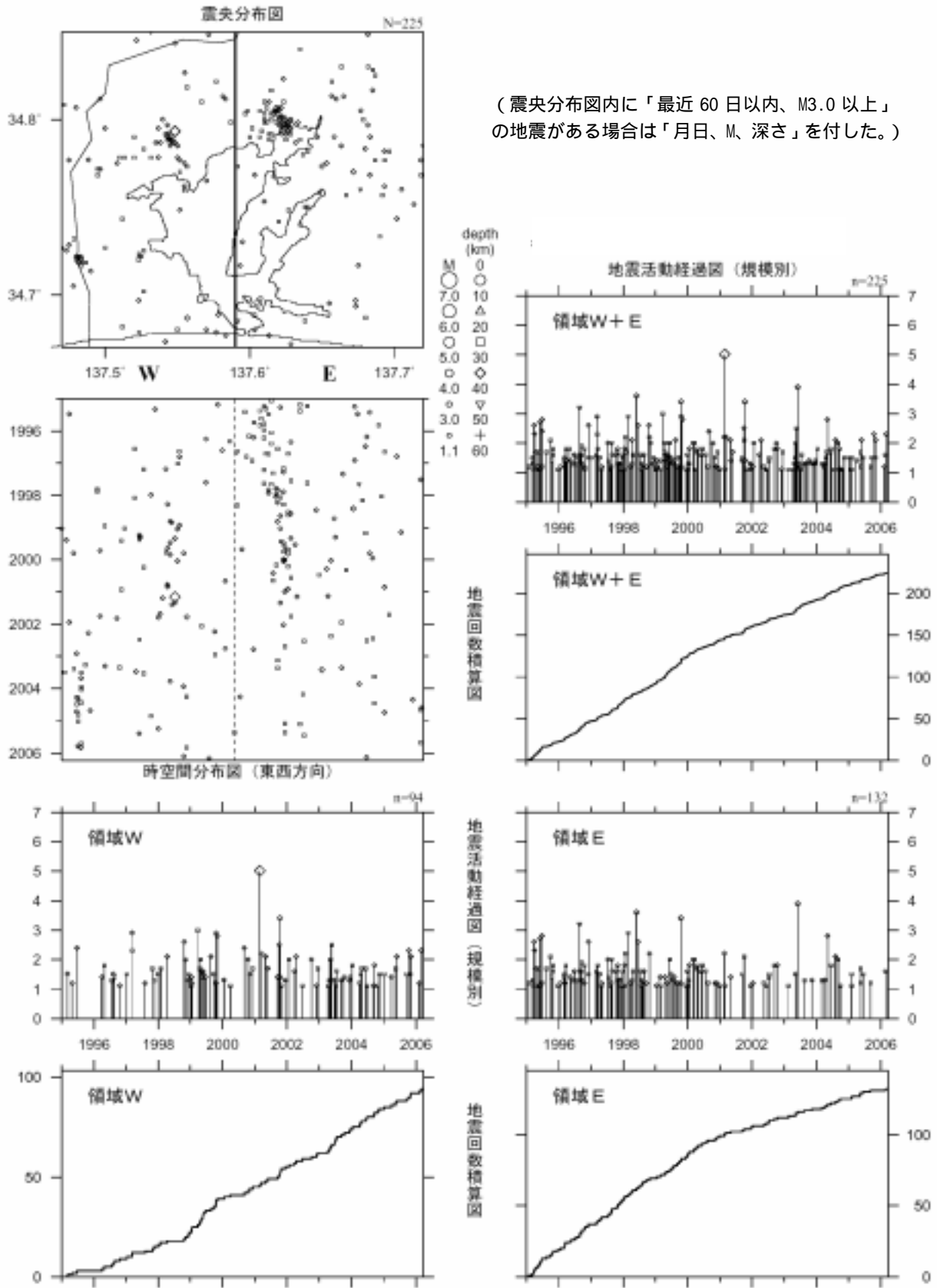
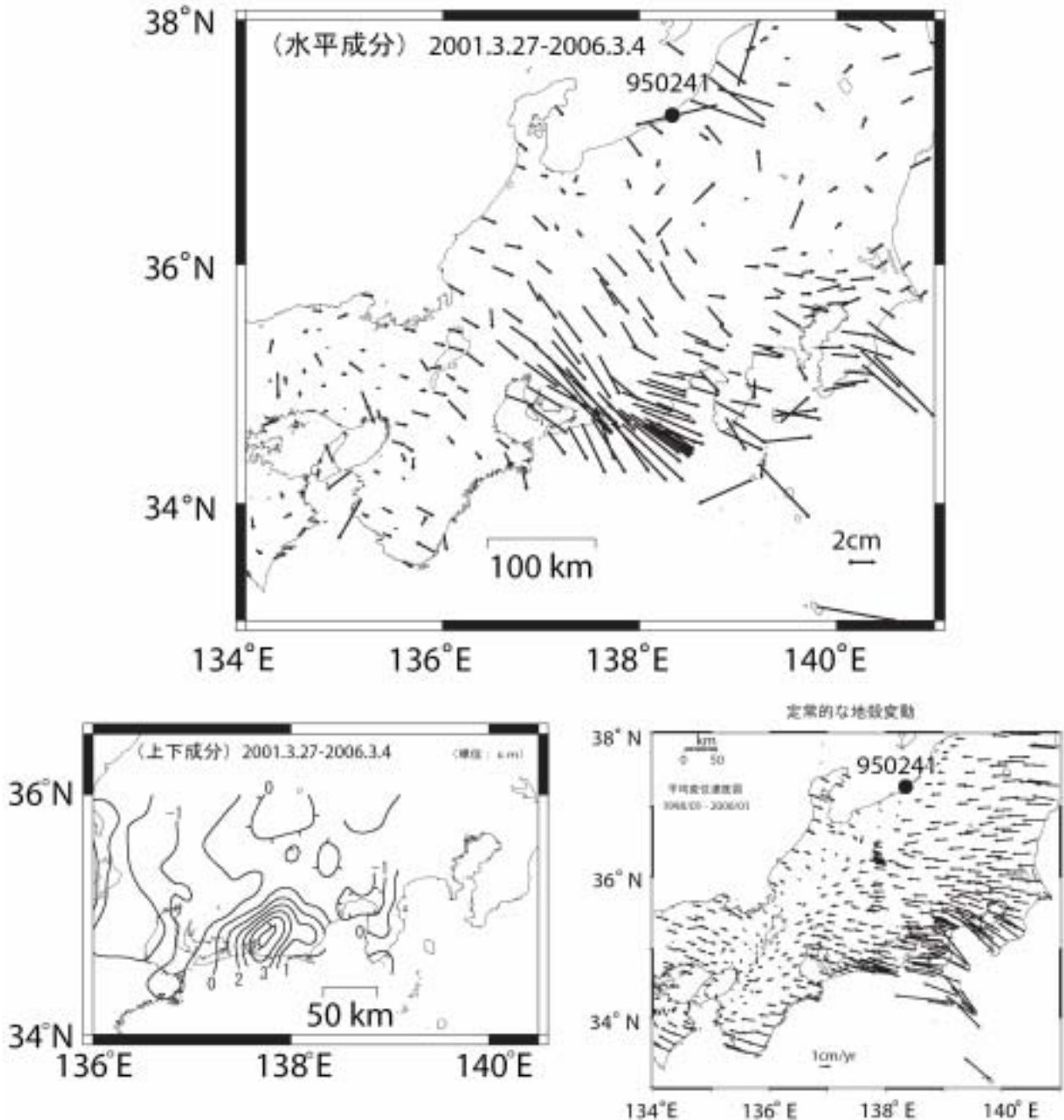


図4 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動
領域Eでは2000年終わりごろからの活動の低下が継続している。

平均的な地殻変動からのずれ（最終解）

- 1998年1月～2000年1月のデータから平均速度及び年周変化を推定して平均的な地殻変動を求め、それを元の時系列データから除去している。
- 2003年以降の上下成分は年周補正を行っていない。
- 2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震による地殻変動の影響は取り除いている。
- 2004年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響は取り除いている。



国土地理院資料

図5 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、2001年3月27日～2006年3月4日までの新潟県のGPS観測点大潟（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方に、南東方向に変動する領域がみられる。左下図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

なお、2004年3月29日よりGEONET（GPS連続観測システム）が更新されたことに伴い、新たなデータセットに基づき過去にさかのぼって計算をやり直したものを掲載している。

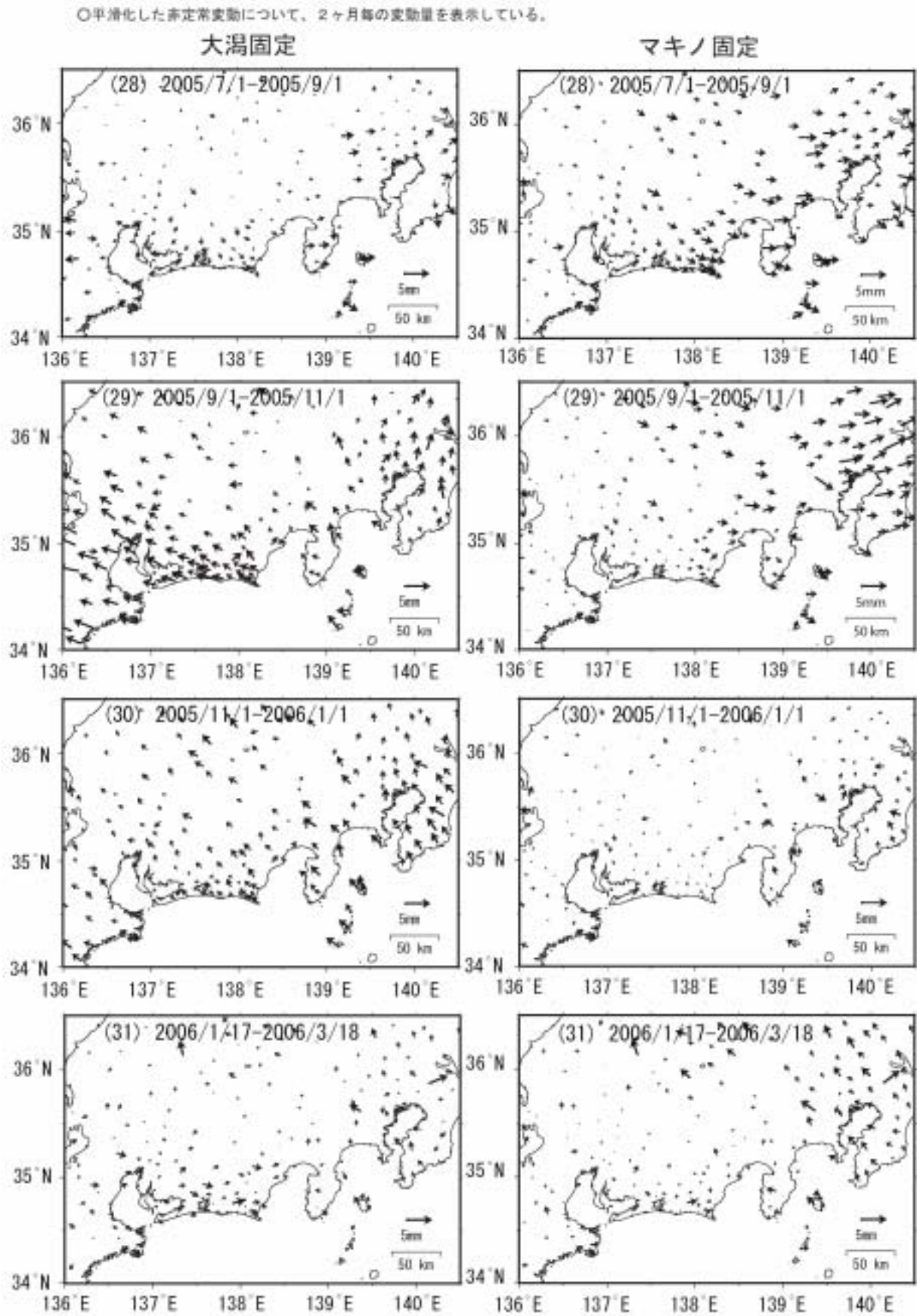
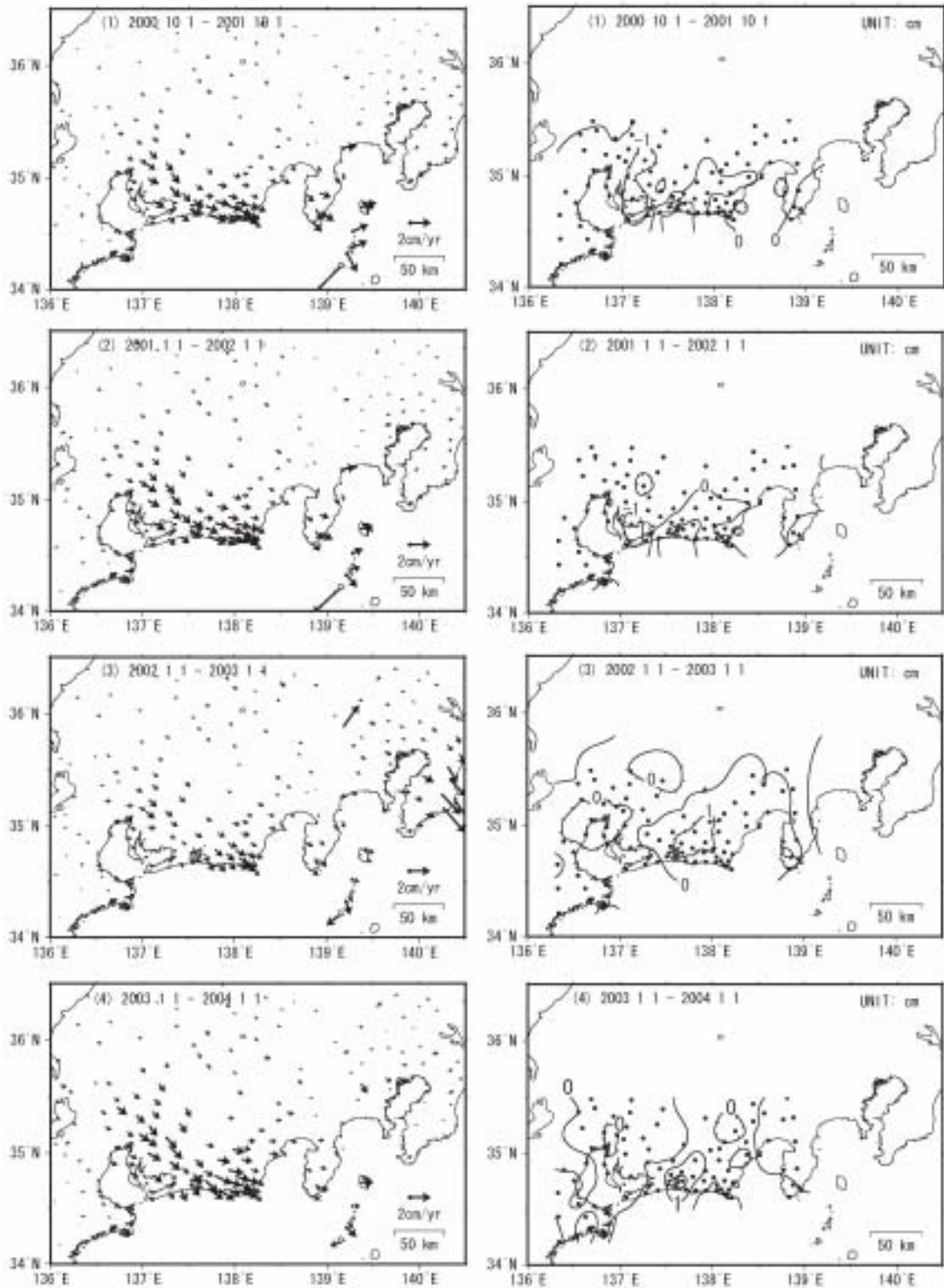


図6 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動（2005年7月～2006年3月18日）大湊固定およびマキノ固定
最近(31)は、変動が小さくなっている。なお図の番号は、2001年1月からの通し番号である。

国土地理院資料

1 年間で見た東海非定常地殻変動（1）大潟固定

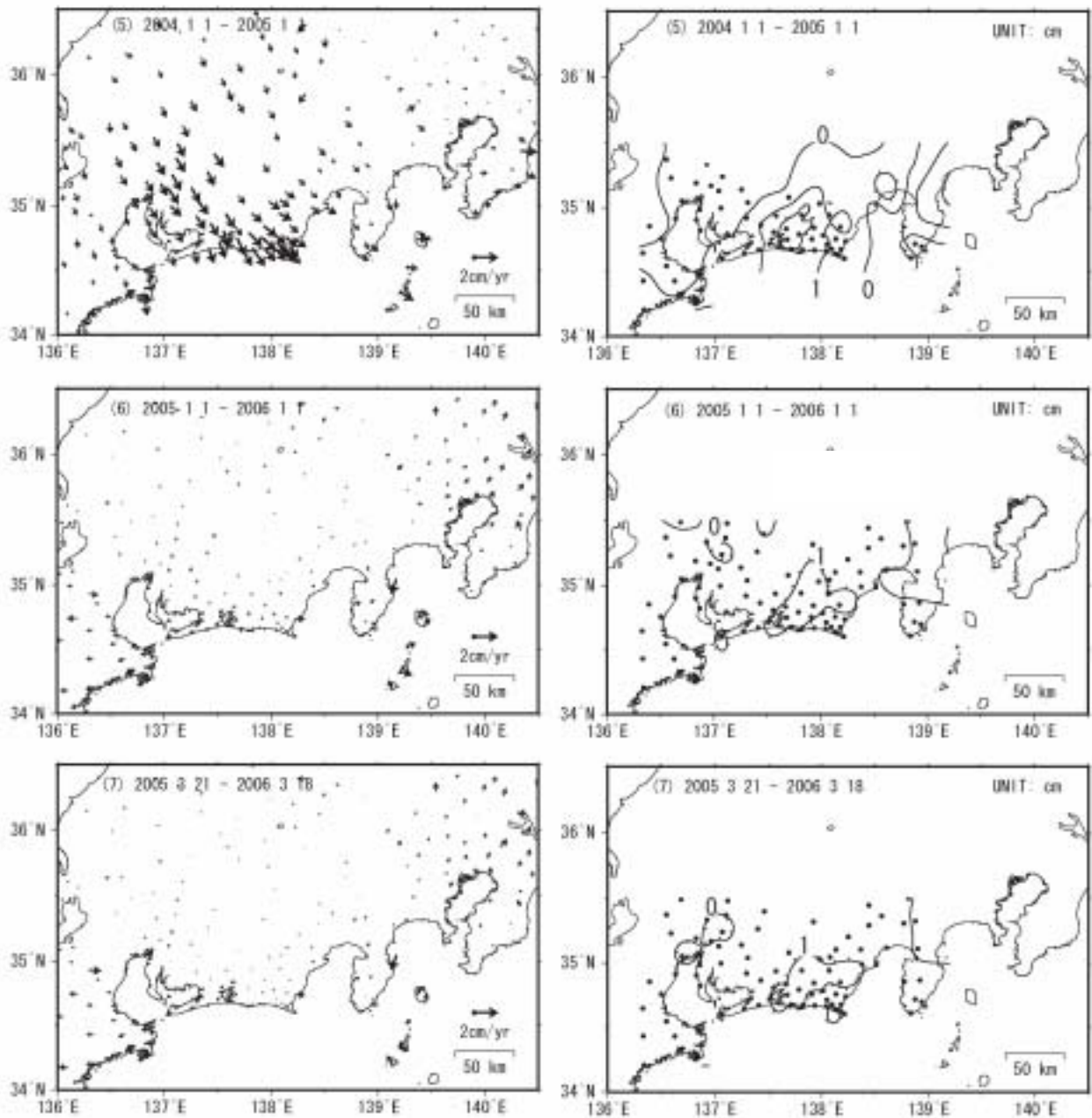


国土地理院資料

図7 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2000年10月～2003年）大潟固定

左図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ2000年10月からの1年間、2001年、2002年、2003年の1年間の水平変動を表す。右図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。上図(2)と(3)を比較すると、浜名湖周辺で観測されているスロースリップは、2001年に比べて2002年の方が変動速度が小さいことがわかる。

1 年間で見た東海非定常地殻変動（2）大湊固定



(5)は、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震および同年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響を取り除いています。2004年9月～2005年初めのデータに余効変動の影響が含まれると考えられます。

国土地理院資料

図8 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2004年～2006年3月18日）大湊固定

左図(5)、(6)、(7)はそれぞれ2004年、2005年の1年間、及び2006年3月18日までの1年間の水平変動を表す。右図(5)、(6)、(7)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。最近1年間(7)ではスロースリップの変動速度が小さくなっている。

日本の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）3 月の主な火山活動は次のとおりである。

【噴火した火山】

雌阿寒岳 [活発な状況]

21 日にポンマチネシリ山頂の赤沼火口と北西側斜面で小規模な噴火が発生し、雌阿寒岳南東側で微量の降灰が観測されたほか、山頂北西側斜面でごく小規模な泥流が発生した。

桜島 [比較的静穏な噴火活動（レベル 2）]

ごく小規模な噴火は発生したが爆発的噴火は発生しなかった。

諏訪之瀬島 [活発な状況（レベル 3）]

3 日及び 5 日～7 日に爆発的噴火が多発し、これらの日を含め、噴火が観測された日が 8 日間（2～8 日、15 日）あった（爆発的噴火の月回数は 243 回）。

【活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山】

十勝岳 [やや活発な状況]

62 - 2 火口は噴煙活動が活発で、高温の状態が続いていると推定される。

樽前山 [やや活発な状況]

A 火口及び B 噴気孔群は高温状態が続いていると推定される。

浅間山 [やや活発な状況（レベル 2）]

火山性地震および微動の発生回数ならびに火山ガスの放出量がやや多い状態が続いている。

三宅島 [やや活発な状況]

山頂火口の噴煙活動は引き続き活発で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も依然として多い状態が続いている。

福德岡ノ場 [やや活発な状況]

15 日に変色水が確認された。

阿蘇山 [やや活発な状況（レベル 2） 3 月 24 日に静穏な状況（レベル 1）から引き上げ]

24 日の観測で、中岳第一火口の湯だまり量の減少が見られ、また、湯だまりの表面温度がやや高くなった。ごく小規模な土砂噴出も観測された。火山活動がやや活発な状態になった。

霧島山(新燃岳) [やや活発な状況(レベル 2)]

火山性地震のやや多い状態が続いている。

霧島山(御鉢) [やや活発な状況(レベル 2)]

御鉢火口の噴気活動は依然としてやや活発で、振幅の小さな火山性微動もやや多い状態が続いている。

薩摩硫黄島 [やや活発な状況(レベル 2)]

噴煙活動のやや活発な状態が続いている。

口永良部島 [やや活発な状況(レベル 2)]

火山性地震はやや多い状態が続いており、22 日には振幅のやや大きな火山性微動が発生した。

【静穏な状況であったが、観測データに変化がみられた火山】

伊豆東部火山群 [静穏な状況]

30～31 日に地震が一時的にやや増加し、わずかな地殻変動も観測された。

若尊

28 日に地震が一時的にやや多発した。

末尾の資料

- ・ 期間中に発表した火山情報の一覧表
- ・ 過去 1 年間の火山活動の状況

注 1 本資料で示すレベルは、火山活動度レベルを導入した火山におけるレベルである。

注 2 記号の意味

- ： 噴火した火山
- ： 活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山
- ： その他記事を掲載した火山
- 等の丸付き数字：火山活動度レベル



図 1 今回記事を掲載した火山

各火山の活動解説

雌阿寒岳 めあかんだけ 【活発な状況】

3月21日、雌阿寒岳の赤沼火口と山頂北西側斜面で小規模な噴火が発生し、雌阿寒岳南東側で微量の降灰が観測されたほか、山頂の北西側斜面ではごく小規模な泥流が発生した。



図2 雌阿寒岳北西側上空から撮影した雌阿寒岳山頂付近（3月22日撮影）

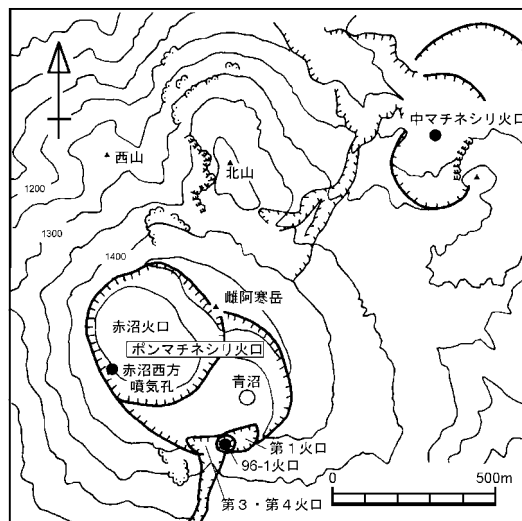


図3 雌阿寒岳 山頂周辺図

21日06時28分に振幅の大きな火山性微動が発生した。赤沼火口における噴火はこの火山性微動が発生した頃に始まったと考えられ、また、北海道の監視カメラ（山頂火口の西約3.5km）によれば、北西側斜面の噴火は06時37分頃に始まったことが確認された。なお、気象庁の監視カメラ（山頂火口の南南東約16km）による観測では、08時10分頃に火口縁上400mまで上がり南東に流れる灰色の噴煙が確認された。火山性微動の振幅は徐々に小さくなりながら同日10時30分まで続いた。この噴火に伴う空振は観測されなかった。

雌阿寒岳で噴火が発生したのは、1998（平成10年）年11月9日の小噴火以来である。

21日に上空から行った観測の結果¹⁾、北西側斜面（標高1,300m付近）に形成された複数の小さな噴気孔と2つの沢を流れるごく小規模な泥流が認められた（図4）。22日に実施した上空からの観測²⁾では、二筋の泥流のうち1つは標高1,000m付近まで達しているのが認められた（幅は数m、長さ約1,000m）。ポンマチネシリ火口周辺では、赤沼火口から南東方向約700～800mの範囲にかけて明瞭な火山灰の痕跡がみられた。赤沼火口は噴煙が充満しており、火口内を観察することはできなかったが、火山灰の分布状況および噴火以降の活発な噴煙活動の状況から、赤沼火口内でも噴火したものと推定される。

21日および22日に行った降灰調査の結果、釧路市の国道240号線の温根内（おんねない）橋付近

（雌阿寒岳の南東約10km）や釧路市飽別（あくべつ：同南東約14km）などで微量の降灰があったことを確認した（図5）。北海道大学によると、採取した火山灰に新しいマグマ物質は認められず、今回の噴火は小規模な水蒸気爆発であったと推定された。

27日に上空から行った観測の結果²⁾では、赤沼火口内は噴煙が充満し詳細は不明であったが、火口内の北西から北側にかけて活発な噴煙活動が認められた。噴煙には微量の火山灰が含まれていると思われる、火口付近一帯（特に火口北から東側にかけて）の雪面上に火山灰の痕跡が認められた。北西側斜面の噴気活動も依然活発な状態であったが、斜面に沿って複数ある噴気孔のうち最下部に位置する噴気孔では噴気活動の低下がみられた。北西側斜面の標高約1,000mまで流下していた泥流は、その後の積雪に覆われて不明瞭になっており、新たに泥流が発生した痕跡は認められなかった。また、ポンマチネシリ96-1火口および中マチネシリ火口の状況に異常は認められなかった。

雌阿寒岳では、2月18～20日に振幅の小さな火山性地震が多発した後は、その後もやや多い状態が続き、3月11日から12日に振幅の小さな火山性地震が再び多発した（11日576回、12日122回）（図6）。その後も地震回数はやや多い状態が続き、19日には振幅の小さい火山性微動が観測された。噴火発生後も、21～23日にかけて1日あたり26～

73回とやや多く観測されたが、24日以降は1日あたり10回前後で推移した。23日には振幅の小さな火山性微動が2回観測されたが、噴煙の状況に変化はみられなかった。

- 1)陸上自衛隊の協力による
- 2)北海道の協力による

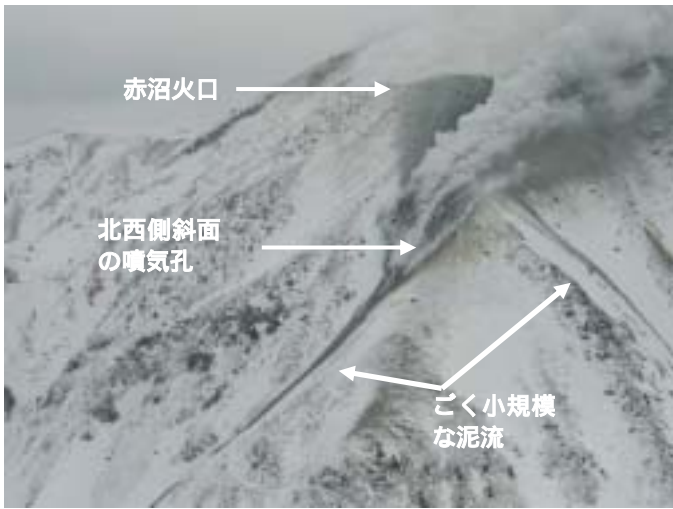


図4 雌阿寒岳北西側上空から撮影した雌阿寒岳山頂付近（3月21日撮影）

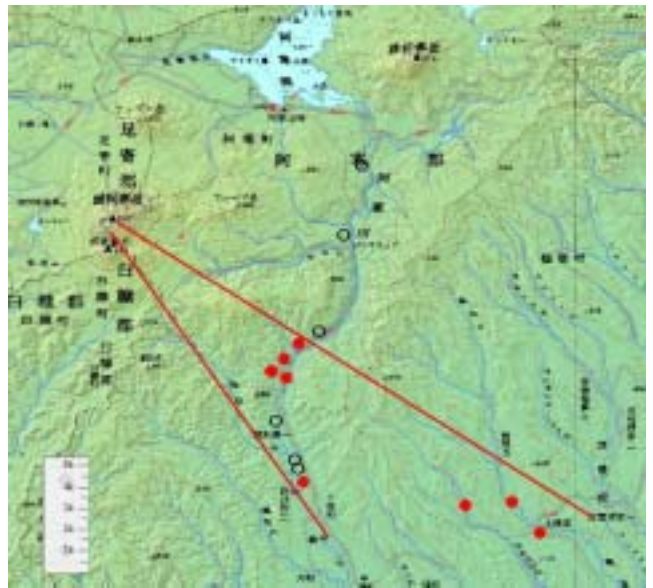


図5 雌阿寒岳 降灰分布図

● 降灰が確認された地点 ○ 降灰が確認されなかった地点

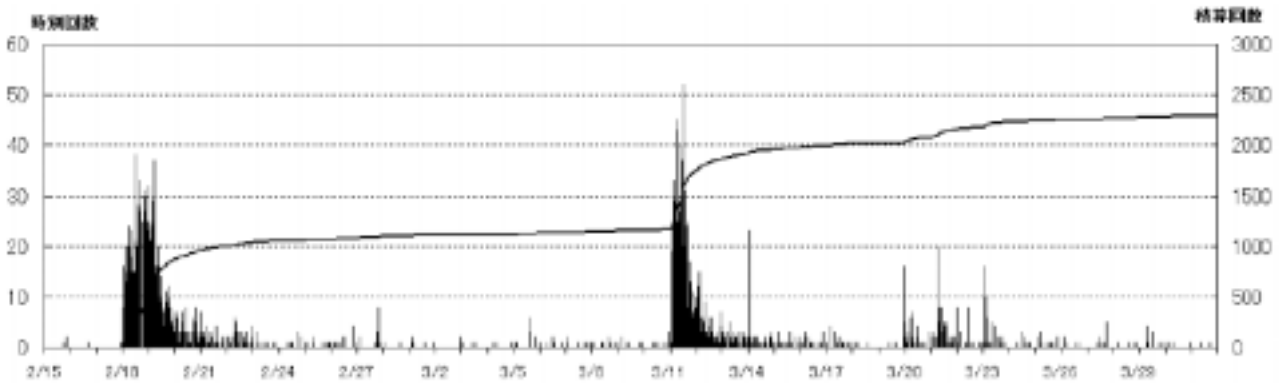


図6 雌阿寒岳 時間別地震回数（2006年2月15日～3月31日）

とろちだけ 十勝岳 【やや活発な状況】

62-2 火口では活発な噴煙活動が続いており、噴煙は白色で高さは火口縁上おおむね 200m以下で経過した。前期間と比べ噴煙活動に特に変化はみられていないことから、同火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温の状態が続いていると推定される。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。GPS による地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

なるまえさん 樽前山 【やや活発な状況】

A 火口及びB 噴気孔群の噴煙の状況に特段の

変化がみられていないことから、これらの火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温状態が続いていると推定される。

火山性地震の発生状況には特段の変化はなく、火山性微動は観測されなかった。傾斜計及びGPS による地殻変動観測では、火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

くつたら 倶多楽 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

うすざん 有珠山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データ

に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

北海道駒ヶ岳 【静穏な状況】

GPS による地殻変動観測ではわずかな山体膨張が引き続き観測されているが、地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

恵山 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

岩手山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

秋田駒ヶ岳 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

吾妻山 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

安達太良山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

磐梯山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

那須岳 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

草津白根山 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

浅間山 【やや活発な状況（レベル2）】

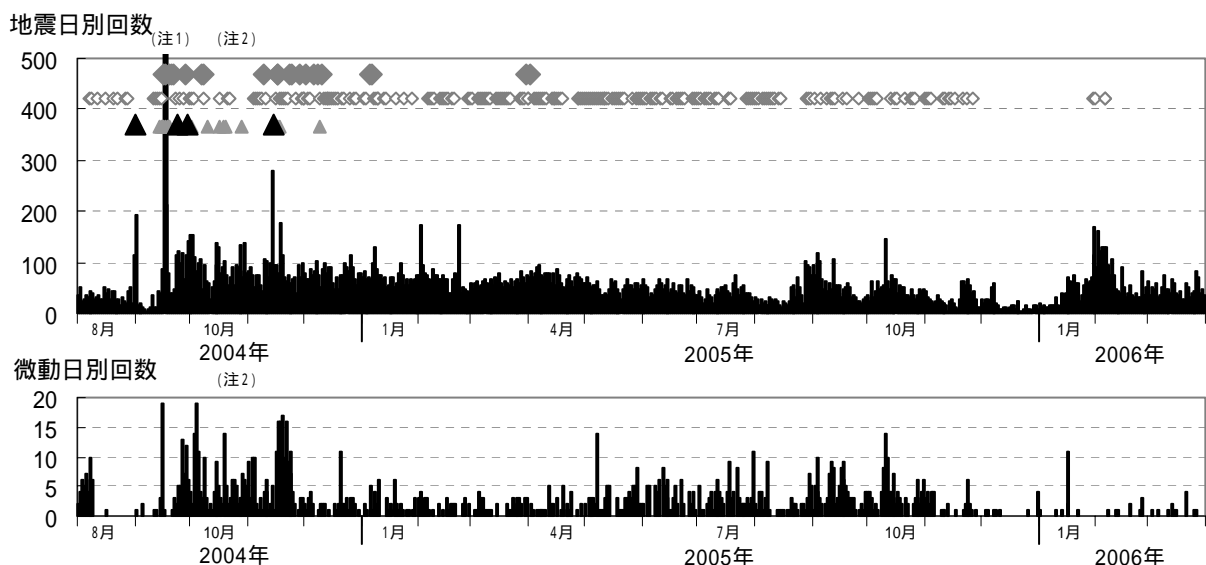
火山性地震および微動の発生回数ならびに火山ガスの放出量がやや多い状態が続いている。

山頂火口からの噴煙活動は引き続きやや活発で、白色噴煙が連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね火口縁上 200m で推移した（最高は 300m）。今期間、火映は観測されなかった。

火山性地震は、1 日あたり 29～81 回と増減を繰り返しながらやや多い状態で経過した。増加した地震のほとんどは山頂火口直下のごく浅いところで発生したと推定される。火山性微動は時折発生し、期間中の発生回数が 13 回とやや多い状態が続いている（図 7）。

7 日、15 日及び 22 日に行った火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 200～700 トンと、依然としてやや多い状態が続いている。（図 8）。

山体周辺の GPS 連続観測では、浅間山深部へのマグマの注入、蓄積を示すと考えられる水平距離の伸びは、2005 年 6 月以降認められていない。また、傾斜計による観測及び気象研究所と共同で行っている光波測距観測では、火山活動の高まりを示すような変化はなかった。



(注1) 2004年9月16日の地震回数は1406回、17日は624回。

(注2) 2004年10月23日は新潟県中越地方の地震により18～23時の計数不能。

図 7 浅間山 2004 年 8 月～2006 年 3 月の噴火、火映、火山性地震及び微動の日別発生状況
 : 中爆発、 : 小噴火以下、 : 火映（肉眼）、 : 火映（高感度カメラ）

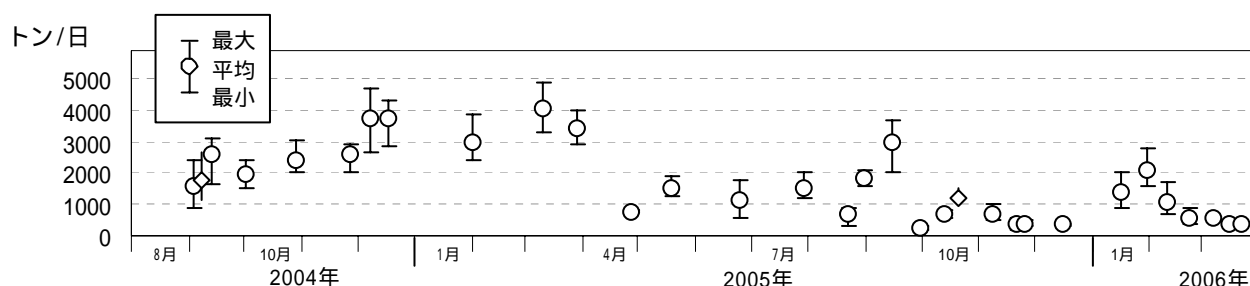


図8 浅間山 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2004年8月～2006年3月）
○：車載トランス、□：ヘリ搭載トランス

新潟焼山 【静穏な状況】

地震活動や山頂部の噴気の状況に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

御嶽山 【静穏な状況】

地震活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

白山 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、また、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火山活動は静穏に経過した。

富士山 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

伊豆東部火山群 【静穏な状況】

30～31日に地震が一時的にやや増加し、わずかな地殻変動も観測されたが、噴煙、低周波地震や火山性微動は観測されず、火山活動は特段の変化なく静穏に経過した。

30日午後から、伊東市の川奈崎沖の深さ約7～10km付近を震源とする微小な地震がやや増加した。31日2時ころを境に地震回数は次第に減少していたが、30日13時00分にM3.1（深さ8km）（暫定値）の地震が発生し、東伊豆町などで震度1を観測した。なお、火山性微動及び低周波地震は観測されていない。

この地震活動に伴い、東伊豆町に設置している体積歪（ひずみ）計や伊東市に設置されている防災科学技術研究所の傾斜計にわずかな変化が観測された。

同様な地震活動は過去にもしばしばみられているが、今回の地震活動は今年1月25日～31日に発生した地震活動の東側に位置し、いずれも規模

の小さなものであった。

伊豆大島 【静穏な状況（レベル1）】

地殻変動観測では、長期的な山体の膨張傾向は継続しているが、地震活動には特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

三宅島 【やや活発な状況】

多量の火山ガス（二酸化硫黄）の放出が続いている。

火山性地震は8日から18日にかけて、火口直下を震源とする地震が断続的にやや多い状態となり、10日には日回数が126回となった。また、22日にも02時から04時にかけて一時的に地震が増加し、03時15分には空振を伴う低周波地震が発生した³⁾。震源はほとんどが山頂火口直下に分布し、前期間までと比べて特段の変化はなかった。火山性微動は観測されなかった。

噴煙活動は引き続き活発で、白色噴煙が山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね火口縁上200～300mで推移した（最高は28日の1,000m）。

2日、3日、6日及び13日に行った火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,100～3,400トンと依然として多い状態が続いている（図9）。（また、三宅村の火山ガス濃度観測でも、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。）

地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

GPSによる地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

3) 三宅島では、空振を伴う低周波地震が発生した際に山頂火口から火山灰噴出を伴うことがある。

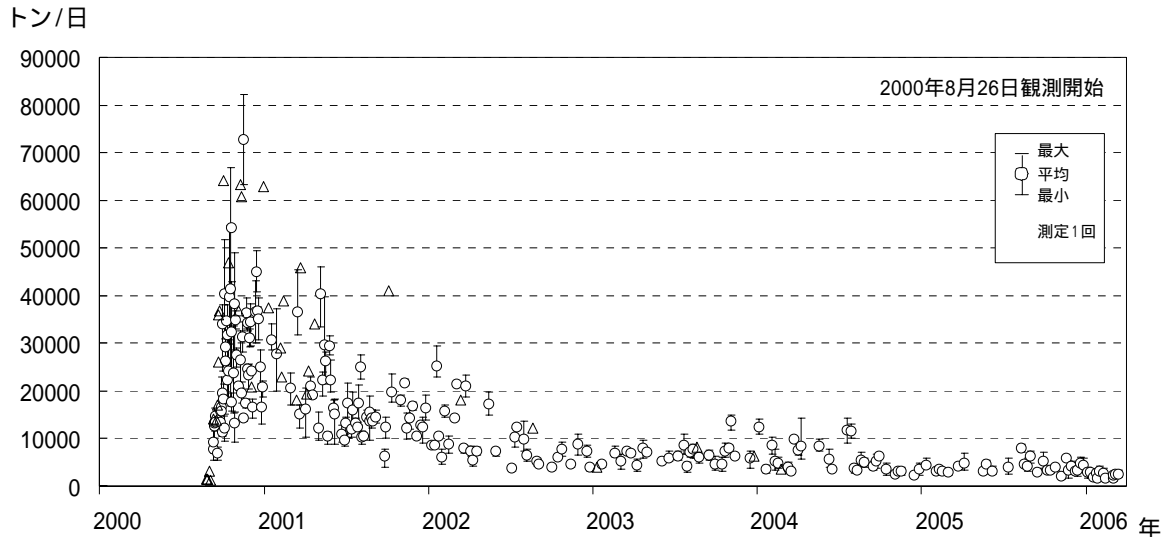


図 9 三宅島 二酸化硫黄の 1 日あたりの放出量（2000 年 8 月～2006 年 3 月）
 2004 年秋以降は 1 日あたり 2 千～5 千トン程度で、依然として多い状態が続いている。
 観測は、陸上、海上及び航空自衛隊、海上保安庁、東京消防庁、警視庁の協力により実施。

八丈島 はちじょうじま **【静穏な状況】**

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

西之島 にしのみま **【静穏な状況】**

16 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴気等は確認されず、火山活動に特段の変化は認められなかった。島の周囲に変色水が確認されたが、火山活動の高まりを示すものではないと考えられる。

噴火浅根 ふんかあさね **【静穏な状況】**

16 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴火浅根付近の海面に火山活動によると考えられる少量のガス（泡）が噴出しているのが確認されたが、火山活動の高まりを示すものではないと考えられる。

硫黄島 いおうじま **【静穏な状況】**

15 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴気活動及び変色水の状況に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態であった。

福德岡ノ場 ふくとくおか の ば **【やや活発な状況】**

15 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、福德岡ノ場付近に湧出点から西方へ延びる長さ約 6,000m、幅約 500m の青白色の変色水が確認された。

九重山 くじゅうざん **【静穏な状況（レベル 1）】**

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

阿蘇山 あそざん **【やや活発な状況（レベル 2） 3 月 24 日に静穏な状況（レベル 1）から引き上げ】**

24 日の観測で、湯だまり⁴⁾量が約 8 割と減少傾向にあり、湯だまりの表面温度が約 73 度と高く、またごく小規模な土砂噴出の発生が確認された。このため、同日火山活動度レベルを 1 から 2 に引き上げた。

火山性連続微動の振幅は期間を通して小さい状態で経過し、孤立型微動及び火山性地震の発生状況、噴煙の状況には特段の変化はなかった。GPS による地殻変動観測や、気象庁地磁気観測所が行った地磁気全磁力連続観測でも火山活動によるとみられる変化はなかった。

⁴⁾湯だまり：活動静穏期中の中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約 50～60 の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起こり始めることが知られている。

雲仙岳 うんぜんだけ **【静穏な状況（レベル 1）】**

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、静穏に経過した。

霧島山（新燃岳）[やや活発な状況（レベル 2）]

火山性地震は、発生回数が時折 30 回を超える日があるなどやや多い状態で経過した。震源は新燃岳火口直下の浅いところと推定される。火山性微動は発生しなかった。

期間中、監視カメラによる観測では火口縁を超える噴気は観測されなかった。GPS による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

3 月 8 ~ 10 日に行なった現地観測では、火口内及び火口周辺の噴気量はごく少量で、前回（2 月 2 日）と比べて変化はなく、また、新たな熱異常の領域もなかった。

霧島山（御鉢）[やや活発な状況（レベル 2）]

火口内の噴気活動は消長を繰り返しながらも依然としてやや活発で、火口縁を超える噴気が時々観測された。

振幅の小さな微動が時々観測され、月回数は 6 回とやや多い状態であった。火山性地震は少ない状態が続いている。GPS による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

若尊

28 日 02 時から 07 時にかけて震源の深さがごく浅い地震がやや多発した。最大地震は 28 日 02 時 54 分に発生した M1.9（暫定値）であった。しかし、変色水域等の異常はなく、火山活動に特段の変化は認められなかった。この付近では、これまでも時々地震活動が一時的にやや活発となることがあった。

桜島 [比較的静穏な噴火活動（レベル 2）]

期間中、ごく小規模の噴火は発生したが、爆発的噴火等は発生せず、桜島の噴火活動としては比較的静穏な状態が続いている。

火山性地震は、長期的には少ない状況であるが、今期間はやや増加した。GPS 連続観測による地殻変動観測では、長期的に東西方向のわずかな伸びの傾向が続いている。

薩摩硫黄島 [やや活発な状況（レベル 2）]

噴煙活動は依然としてやや活発で、白色噴煙が硫黄岳火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は火口縁上概ね 400m で推移した。

火山性地震及び火山性微動の発生状況に特段の変化はなかった。

口永良部島 [やや活発な状況（レベル 2）]

22 日 14 時 15 分頃、振幅のやや大きい火山性微動が発生した。振幅のやや大きな火山性微動の発生は平成 15 年 8 月 11 日以来である。上屋久町役場口永良部島出張所によると、噴気活動等に特段の変化は見られなかった。なお、火山性微動の月回数は 7 回（2 月：2 回）と発生回数に大きな変化はなかった。

火山性地震の発生はやや多い状態が続いており、期間中 292 回を観測した（図 10）。

監視カメラ（新岳の北西約 4km に設置）による観測では、噴気は観測されなかった。また、4 日実施した上空からの赤外熱映像観測では、火口で温度の高い領域が引き続き認められた。

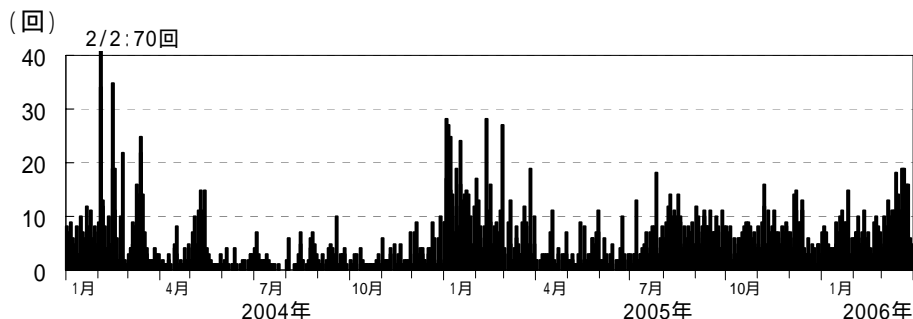


図 10 口永良部島 火山性地震の日別発生回数（2004 年 1 ~ 2006 年 3 月）
2005 年 12 月 15 ~ 28 日は京都大学のデータによる。

諏訪之瀬島 すわのせしま **【活発な状況（レベル3）】**

3日及び5～7日に爆発的噴火が多発した。

3日と5～7日には爆発的噴火が多発し、3月の爆発回数は243回に上った（図11）。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、4日、6日及び7日には集落（御岳の南南西約4km）で降灰があった。また同出張所からの報告では、噴火による噴煙の最高は火口縁上1,200mであった。

噴火活動の活発化に伴い、2～8日と15日に火山性連続微動を観測した。火山性地震も、5～7日に増加し、5日には354回と多発した。

硫黄鳥島 いおうとりしま **【静穏な状況】**

16日昼ごろ、沖永良部島にある沖永良部測候所（硫黄鳥島の南東約65km）が屋外で感じる程度のかすかな臭気を確認した。当時の気象条件から判断して、硫黄鳥島の噴気に含まれる火山ガスによるものと考えられる。沖永良部島では、これまでも同様な臭気が年に1～2回程度の頻度で確認されている。当時の硫黄鳥島の噴気活動の状況は不明だが、気象庁気象研究所と東京大学地震研究所が共同で実施している島内での地震観測によると、期間中の地震活動には特に異常はなかった。

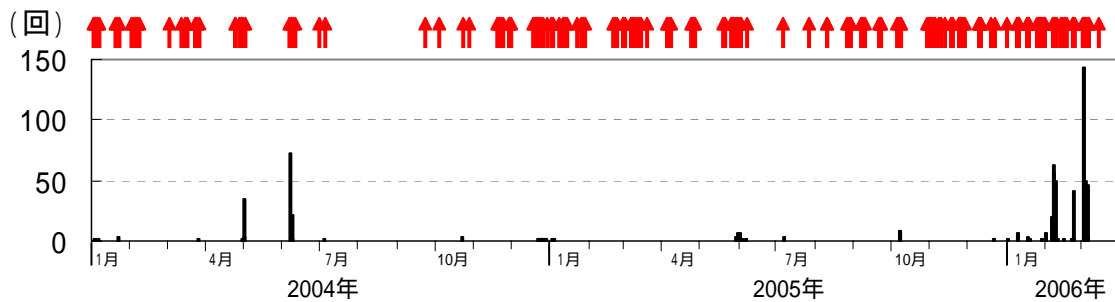


図 11 諏訪之瀬島 爆発的噴火の日別発生回数及び噴火の発生状況
（2004年1月～2006年3月） は噴火発生日

資料 1 2006 年 3 月の火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
雌阿寒岳	火山観測情報第 3 号	11 日 11:00	11 日 01 時以降火山性地震が増加。
	火山観測情報第 4 号	12 日 11:00	火山性地震の回数は減少したが、やや多い状態が継続。
	臨時火山情報第 1 号	21 日 06:43	06 時 28 分頃から火山性微動を観測、噴火の可能性。
	火山観測情報第 5 号	21 日 07:05	火山性微動が継続。上空の風予想及び降灰の可能性。
	火山観測情報第 6 号	21 日 08:50	ごく小規模な噴火が発生した可能性あり（08 時 10 分頃、灰色の噴煙を観測）。火山性微動は継続中。
	火山観測情報第 7 号	21 日 10:50	南東山麓で微量の降灰を確認。
	火山観測情報第 8 号	21 日 12:20	噴火の発生場所は山頂の北西側斜面。降灰調査結果。火山性微動は 10 時 30 分頃終了。
	火山観測情報第 9 号	21 日 16:10	上空からの観測結果（噴火地点、小規模な泥流の確認）。
	火山観測情報第 10 号	22 日 10:10	21 日から 22 日 10 時までの活動状況。北大による降灰分析結果。
	火山観測情報第 11 号	22 日 16:30	上空からの観測結果（泥流の状況、赤沼火口の状況）。降灰調査結果。21 日から 22 日 16 時までの活動状況。
	火山観測情報 第 12～20 号 (1 日 1 回発表)	23 日～31 日 16:00	活発な火山活動が継続。前日～当日（15 時または 16 時）の活動状況（噴火はなし）。上空からの観測結果。
浅間山	火山観測情報第 9 号	3 日 16:00	2 月 24 日～3 月 3 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 10 号	10 日 16:00	3 月 3 日～3 月 10 日 15 時の活動状況。7 日の火山ガス観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 11 号	17 日 16:00	3 月 10 日～3 月 17 日 15 時の活動状況。15 日の火山ガス観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 12 号	24 日 16:00	3 月 17 日～3 月 24 日 15 時の活動状況。22 日の火山ガス観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 13 号	31 日 16:00	3 月 24 日～3 月 31 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
三宅島	火山観測情報 第 60～90 号 (1 日 1 回発表)	1 日～31 日 16:30	最近の火山活動評価、前日 16 時～当日 16 時の活動状況及び上空の風の予想。
阿蘇山	火山観測情報第 4 号	24 日 15:00	火山活動はやや活発な状態になった（湯だまりの表面温度高い、土砂噴出を観測）。レベルを 1 から 2 に引き上げ。
口永良部島	火山観測情報第 1 号	22 日 16:10	振幅のやや大きな火山性微動が発生した。レベルは 2。
諏訪之瀬島	火山観測情報第 5 号	3 日 10:30	3 日 02 時頃から爆発的噴火が多発している。レベルは 3。
	火山観測情報第 6 号	10 日 11:10	爆発的噴火は少なくなった。レベルは 3。

資料2 過去1年間の火山活動の状況

火 山 名	平成17年 (2005年)												平成18年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
雌阿寒岳	活動															
十勝岳	活動															
樽前山	活動															
吾妻山	レベル															
草津白根山	活動 レベル															
浅間山	活動 レベル															
伊豆大島	活動 レベル															
三宅島	活動															
福德岡ノ場	活動															
九重山	活動 レベル															
阿蘇山	活動 レベル															
雲仙岳	活動 レベル															
霧島山(新燃岳)	活動 レベル															
霧島山(御鉢)	活動 レベル															
桜島	活動 レベル															
薩摩硫黄島	活動 レベル															
口永良部島	活動 レベル															
諏訪之瀬島	活動 レベル															

活動状況(活動)

- : 噴火した火山
- : 活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山

火山活動度レベル

- : 小規模な噴火が発生かその可能性
(吾妻山、草津白根山、浅間山、雲仙岳では「小～中規模噴火が発生かその可能性」)
- : やや活発な火山活動
(桜島については、「比較的静穏な噴火活動」)
- : 静穏な火山活動

世界の主な地震

3月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

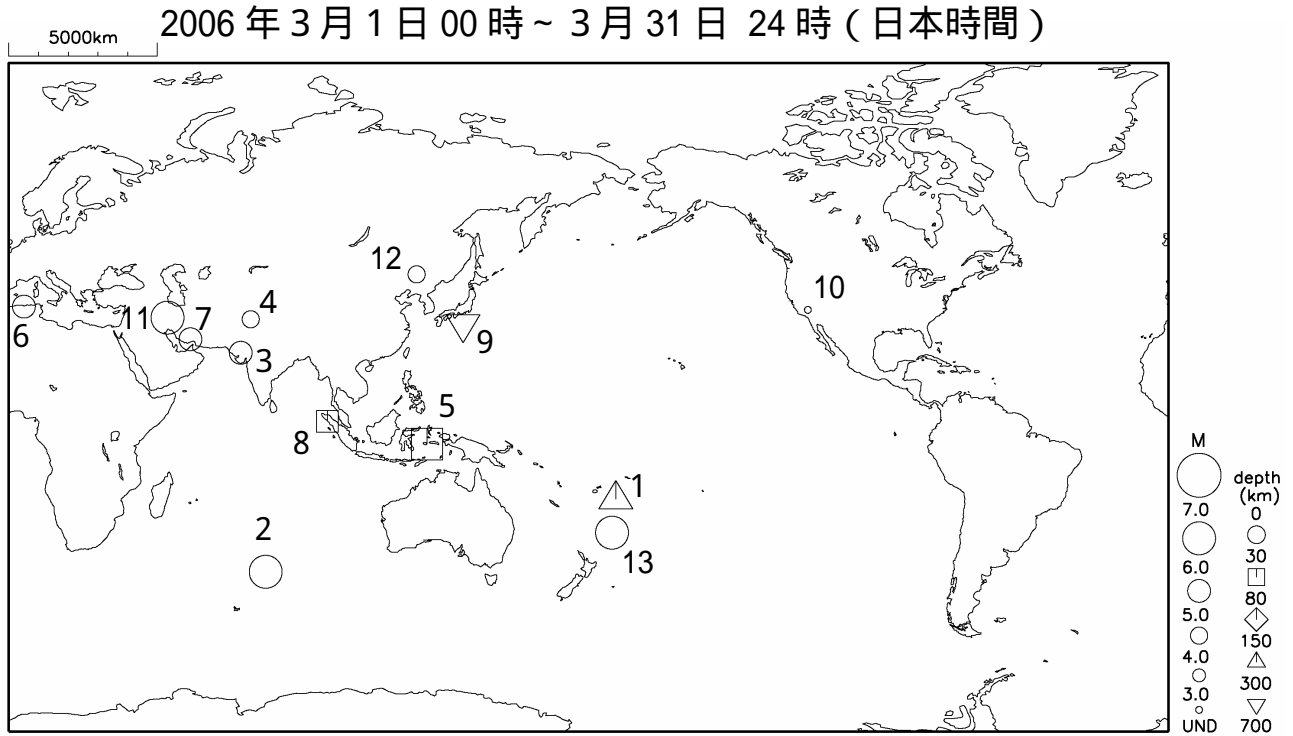


図1 2006年3月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードはmb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2006年3月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)
1	03月05日17時07分	S20° 07.0'	W175° 39.4'	206	6.0		6.0	トンガ諸島	
2	03月07日03時13分	S40° 06.3'	E 78° 29.5'	10*	5.5	6.1	6.1	中央インド海嶺	
3	03月08日03時20分	N23° 43.6'	E 70° 52.2'	10*	5.2	5.2	5.5	インド南部	負傷者7名以上
4	03月10日16時50分	N33° 08.2'	E 73° 56.8'	10*	4.9			パキスタン	死者1名、負傷者22名
5	03月14日15時57分	S 3° 35.7'	E127° 12.6'	30	6.4	6.7	6.7	インドネシア、セラム島	死者・行方不明者4名 津波発生
6	03月21日04時44分	N36° 31.2'	E 5° 18.4'	10*	5.0	4.9		アルジェリア北部	死者4名、負傷者9名
7	03月25日16時28分	N27° 36.3'	E 55° 40.9'	18*	5.7	5.6	5.8	イラン南部	死者1名、負傷者1名
8	03月28日17時35分	N 3° 21.6'	E 97° 07.7'	30*	5.0			インドネシア、スマトラ北部	建物小被害多数
9	03月28日22時32分	N31° 50.1'	E138° 09.0'	439	5.7	(6.0)	5.9	東海道沖	
10	03月29日10時36分	N35° 37.3'	W117° 35.5'	10				カリフォルニア中部	建物小被害
11	03月31日10時17分	N33° 34.8'	E 48° 47.6'	7*	5.7	6.0	5.9	イラン西部	死者70名以上、負傷者1300名以上
12	03月31日21時23分	N44° 43.3'	E124° 02.9'	10*	4.8			中国北東部	建物倒壊数棟、建物被害多数
13	03月31日22時21分	S29° 36.6'	W176° 46.6'	17*	5.9	6.7	6.5	ケルマデック諸島付近	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2006年4月9日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード（Msの欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9時間] である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・震源の深さに「*」が付いているのは、USGSが推定した深さである。

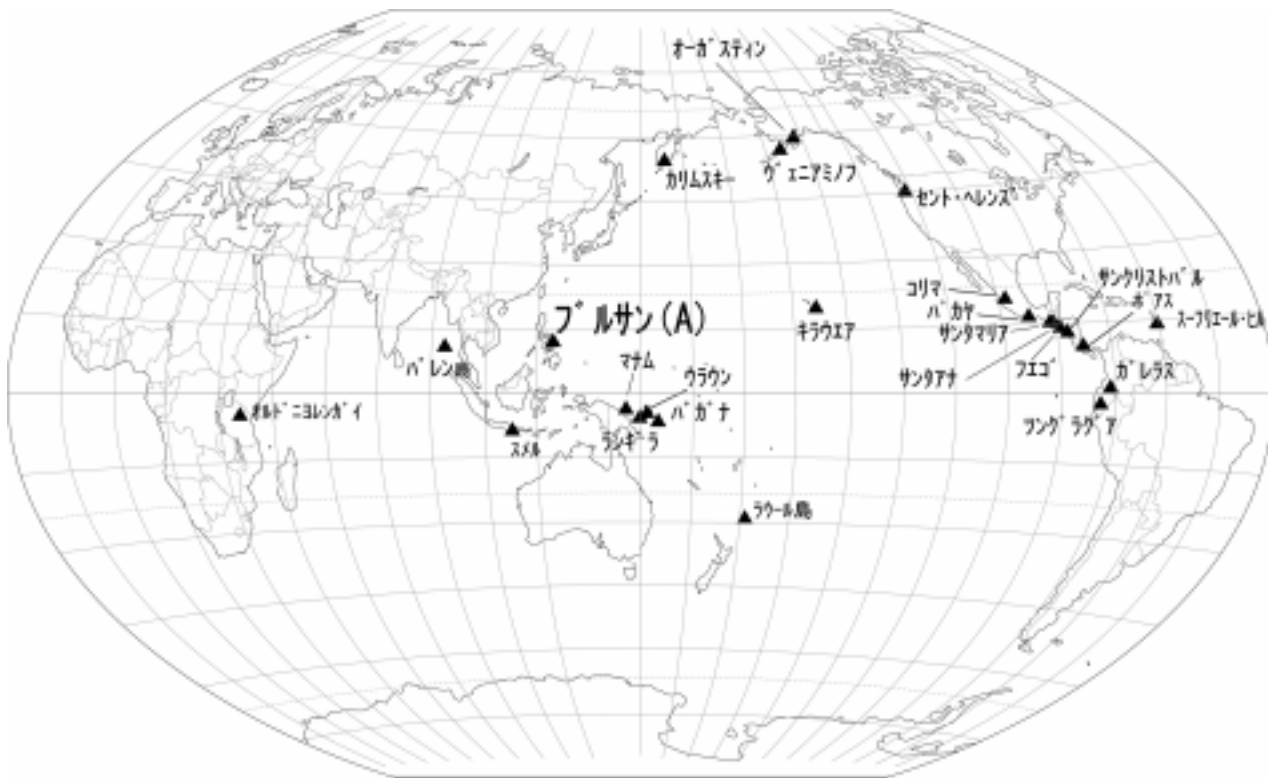
世界の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）3 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
このうち、顕著な活動が見られた主な火山は以下のとおりである。

ブルサン火山（ルソン島 フィリピン）（図中A）

21 日に、山頂火口で中規模の水蒸気爆発が発生し、火口上約 1.5 km まで噴煙が上がった。地震波形の解析によれば噴火は 20 分間ほど継続した。噴火に伴い火山雷と鳴動も観測された。噴煙は火口の北から南西側に流れ、火山近傍のいくつかの都市で降灰があった。フィリピン火山地震研究所は、このような噴火は活動が活発化する前のブルサン火山ではしばしば認められる活動であるとし、より大きな噴火が起こる可能性を指摘している。なお、ブルサン火山の警戒レベルは 1 で、山頂から 4 km の範囲は立ち入り禁止となっている。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



平成 18 年 3 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）

付表

1. 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 08 44	択捉島付近 北海道 1 別海町常盤=0.5	44° 26.9' N	147° 18.9' E	142km	M: 4.5
2	1 13 31	岐阜県美濃中西部 福井県 岐阜県 1 大野市朝日 *=1.0 大野市川合 *=0.7 1 郡上市白鳥町長滝自然公園 *=1.1 郡上市白鳥町 *=0.6	35° 59.2' N	136° 48.2' E	9km	M: 2.8
3	1 15 13	京都府南部 京都府 1 亀岡市安町=0.9	35° 02.3' N	135° 33.9' E	10km	M: 2.6
4	2 03 40	奄美大島近海 鹿児島県 鹿儿岛県 3 瀬戸内町与路島 *=3.0 瀬戸内町加計呂麻島 *=2.8 天城町平土野 *=2.8 2 奄美市名瀬港=2.2 徳之島町亀津 *=2.2 天城町当部=2.0 奄美市名瀬幸町 *=1.9 宇検村湯湾 *=1.7 和泊町国頭=1.5 1 喜界町滝川=1.4 沖縄県 1 国頭村奥=0.5	28° 03.6' N	129° 00.6' E	15km	M: 4.9
5	2 05 39	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 郡上市和良町 *=1.0 下呂市金山町 *=0.9	35° 40.8' N	137° 05.1' E	4km	M: 2.7
6	2 20 37	宮古島近海 沖縄県 2 宮古島市平良西仲宗根=1.6 1 宮古島市城辺福里=1.0 宮古島市平良下里=0.8	24° 49.6' N	125° 23.7' E	50km	M: 4.0
7	2 22 25	紀伊半島沖 奈良県 和歌山県 2 下北山村寺垣内 *=1.8 1 新宮市新宮=1.4 田辺市中辺路町栗栖川 *=0.6	32° 59.1' N	136° 51.3' E	39km	M: 3.9
8	2 23 28	和歌山県北部 和歌山県 3 和歌山市一番丁 *=3.2 和歌山市男野芝丁=2.9 紀の川市貴志川町神戸 *=2.6 2 紀の川市桃山町元 *=2.2 岩出市西野 *=2.1 かつらぎ町丁ノ町 *=2.0 海南市日方 *=2.0 有田市初島町 *=2.0 紀美野町下佐々 *=1.9 和歌山高野町高野山中学校=1.8 紀の川市粉河=1.8 紀の川市那賀支所 *=1.7 海南市下津 *=1.7 紀の川市西大井 *=1.6 1 橋本市東家 *=1.3 橋本市高野口町名倉 *=1.3 紀の川市那賀総合センター *=1.3 日高川町川原河 *=1.2 有田市箕島=1.0 和歌山日高町高家 *=0.8 和歌山高野町役場 *=0.7 湯浅町湯浅 *=0.7 九度山町九度山 *=0.7 和歌山広川町広 *=0.6 御坊市園=0.5 みなべ町谷口 *=0.5 日高川町土生 *=0.5 日高川町高津尾 *=0.5 有田川町下津野 *=0.5 有田川町金屋 *=0.5 新宮市新宮=0.5 大阪府 2 大阪岬町深日 *=2.1 阪南市尾崎町 *=1.8 泉南市男里 *=1.7 1 泉南市消防本部 *=1.4 泉佐野市市場 *=1.3 岸和田市土生町 *=1.2 大阪府尻町嘉祥寺 *=1.0 熊取町野田 *=1.0=0.8 大阪河南町白木 *=0.7 富田林市高辺台 *=0.6 堺市美原区黒山 *=0.6 堺市中区深井清水町=0.5 富田林市本町=0.5 奈良県 2 五條市二見 *=1.7 1 下北山村寺垣内 *=1.4 五條市大塔町簾 *=1.2 三郷町勢野西 *=1.2 高取町観覚寺 *=1.1 五條市本町 *=1.1 斑鳩町法隆寺西 *=0.7 奈良市半田開町=0.5	34° 12.7' N	135° 12.5' E	4km	M: 4.1
9	3 00 50	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=0.5	34° 12.7' N	135° 12.3' E	4km	M: 1.6
10	3 00 52	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 陸前高田市高田町 *=1.1 一関市室根町 *=0.9 藤沢町藤沢 *=0.9 一関市千厩町 *=0.8 奥州市胆沢区 *=0.8 奥州市衣川区 *=0.6 大船渡市猪川町=0.5 1 気仙沼市赤岩=0.8 石巻市桃生町(旧) *=0.7 南三陸町志津川=0.7 石巻市北上町 *=0.6 石巻市鮎川浜 *=0.6 南三陸町歌津 *=0.6	38° 42.0' N	142° 15.4' E	39km	M: 4.4
11	3 01 08	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=0.6	34° 12.5' N	135° 12.6' E	4km	M: 1.4
12	3 01 11	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=1.1	34° 12.5' N	135° 12.6' E	4km	M: 1.9
13	3 10 44	天草灘 熊本県 1 天草市牛深町=1.0 天草市河浦町 *=0.7	32° 05.7' N	129° 53.4' E	12km	M: 3.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
14	5 03 38	東海道沖 福島県 2 浪江町幾世橋=1.7 福島双葉町新山*=1.5 1 南相馬市小高区*=1.3 泉崎村泉崎*=1.2 大熊町下野上*=1.2 南相馬市鹿島区*=1.2 白河市東*=1.1 福島玉川村小高*=1.1 田村市大越町*=1.1 相馬市中村*=1.1 二本松市針道*=1.1 田村市都路町*=1.0 平田村永田*=0.9 檜葉町北田*=0.9 田村市滝根町*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 川内村上川内*=0.7 いわき市小名浜=0.7 浅川町浅川*=0.6 広野町下北迫*=0.5 棚倉町棚倉=0.5 茨城県 2 日立市助川町*=2.1 1 小美玉市上玉里*=1.4 笠間市中央*=1.3 笠間市石井*=1.3 水戸市内原町*=1.2 常陸大宮市野口*=1.1 小美玉市小川*=1.1 石岡市柿岡=1.1 石岡市八郷*=1.0 筑西市舟生=1.0 城里町阿波山*=1.0 筑西市門井*=0.9 かすみがうら市上土田*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 土浦市下高津*=0.8 坂東市岩井=0.7 水戸市金町=0.7 常陸太田市町屋町=0.6 桜川市羽田*=0.6 土浦市大岩田=0.5 鉾田市鉾田=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=1.4 丸森町鳥屋*=1.4 角田市角田*=0.9 亶理町下小路*=0.8 大河原町新南*=0.6 東松島市矢本*=0.5 宮城美里町木間塚*=0.5 栃木県 1 高根沢町石末*=1.4 宇都宮市明保野町=1.3 下野市田中*=1.3 栃木二宮町石島*=1.2 大田原市湯津上*=1.1 益子町益子=1.0 上河内町中里*=0.9 佐野市葛生東*=0.8 下野市石橋*=0.8 栃木藤岡町藤岡*=0.8 栃木市旭町=0.7 佐野市高砂町*=0.7 日光市中宮祠=0.5 足利市名草上町=0.5 那須烏山市中央=0.5 埼玉県 1 春日部市谷原新田*=1.0 熊谷市大里*=0.7 さいたま大宮区天沼町*=0.7 久喜市下早見=0.5 千葉県 1 館山市長須賀=0.9 木更津市潮見=0.9 鴨川市八色=0.8 東京都 1 東京千代田区大手町=1.1 東京江東区森下*=0.7 東京江東区枝川*=0.6 東京北区赤羽南*=0.6 東京江戸川区中央=0.6 東京文京区本郷*=0.5 東京品川区平塚*=0.5 東京江戸川区船堀*=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.6 静岡県 1 松崎町宮内*=0.5	33° 46.3' N	137° 36.3' E	353km	M: 5.3
15	5 13 14	福岡県西方沖 福岡県 2 福岡西区玄界島=1.7	33° 42.5' N	130° 14.1' E	6km	M: 2.7
16	5 14 18	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.7	28° 03.2' N	129° 01.3' E	15km	M: 3.5
17	5 17 40	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津*=0.5	34° 10.4' N	135° 04.1' E	9km	M: 2.4
18	6 12 49	日向灘 愛媛県 1 愛南町船越*=0.6	32° 43.8' N	132° 27.0' E	35km	M: 2.9
19	6 16 51	和歌山県北部 和歌山県 2 和歌山市一番丁*=2.2 和歌山市男野芝丁=1.7 1 有田市初島町*=0.9 海南市下津*=0.8 紀美野町下佐々*=0.5	34° 12.5' N	135° 12.4' E	4km	M: 2.6
20	6 17 05	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.6	34° 12.4' N	135° 12.5' E	4km	M: 1.7
21	6 18 19	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.4	34° 12.4' N	135° 12.3' E	4km	M: 2.1
22	7 12 46	新潟県中越地方 新潟県 2 長岡市浦*=1.8 魚沼市須原*=1.8 魚沼市米沢=1.7 長岡市幸町=1.7 川口町川口*=1.5 魚沼市穴沢*=1.5 1 長岡市栴尾大町*=1.4 長岡市上岩井*=1.3 小千谷市城内=1.2 出雲崎町米田=1.2 出雲崎町川西*=1.0 長岡市与板町与板*=0.9 魚沼市堀之内*=0.9 魚沼市大沢*=0.9 見附市昭和町*=0.7	37° 20.2' N	138° 59.8' E	8km	M: 3.8
23	7 19 15	釧路支庁中南部 北海道 1 鶴居村鶴居東*=1.2	43° 19.6' N	144° 11.9' E	0km	M: 3.0
24	8 07 30	新潟県上越地方 新潟県 1 上越安塚区安塚*=1.4 上越大島区岡*=1.2	37° 04.4' N	138° 31.0' E	11km	M: 2.2
25	8 15 35	北海道東方沖 北海道 1 別海町常盤=0.5	43° 53.7' N	148° 17.7' E	0km	M: 5.1
26	8 15 59	福井県嶺北地方 福井県 1 大野市川合*=0.6	35° 54.5' N	136° 45.4' E	9km	M: 2.5
27	9 21 36	長野県中部 岐阜県 1 高山市高根町*=0.7	36° 03.9' N	137° 33.0' E	5km	M: 1.8
28	10 01 19	福島県会津地方 福島県 2 下郷町塩生*=1.6	37° 15.6' N	139° 55.1' E	7km	M: 2.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
29	10 13 39	福島県会津地方 福島県 1 福島柳津町大成沢=1.2	37° 23.9' N	139° 40.7' E	4km	M: 2.7
30	10 17 28	沖縄本島近海 沖縄県 2 宜野湾市野嵩*=2.1 与那原町上与那原*=2.1 豊見城市上田*=2.0 南城市大里仲間*=1.7 西原町嘉手苅*=1.6 南城市玉城前川=1.5 1 那覇市樋川=1.4 北中城村喜舎場*=1.4 本部町役場*=1.3 沖縄市仲宗根町*=1.1 北谷町桑江*=0.9 読谷村座喜味=0.8	26° 07.2' N	127° 52.7' E	46km	M: 4.1
31	10 17 55	茨城県沖 福島県 2 白河市表郷*=2.3 矢祭町東館*=2.2 鏡石町鏡田*=2.2 平田村永田*=2.1 天栄村下松本*=2.1 福島玉川村小高*=2.1 田村市都路町*=2.0 中島村滑津*=2.0 棚倉町棚倉=1.9 白河市東*=1.9 浅川町浅川*=1.9 石川町下泉*=1.8 泉崎村泉崎*=1.8 古殿町松川*=1.8 田村市大越町*=1.7 小野町小野新町*=1.7 白河市大信*=1.6 須賀川市八幡町*=1.5 二本松市油井*=1.5 楢葉町北田*=1.5 南相馬市小高区*=1.5 田村市滝根町*=1.5 1 白河市郭内=1.4 二本松市針道*=1.4 福島白沢村糠沢*=1.4 塙町塙*=1.4 田村市常葉町*=1.4 相馬市中村*=1.4 川内村下川内=1.4 郡山市朝日=1.3 田村市船引町=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.3 矢吹町一本木*=1.3 福島西郷村熊倉*=1.2 川内村上川内*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 葛尾村落合*=1.2 会津美里町新鶴庁舎*=1.2 須賀川市長沼支所*=1.2 富岡町本岡*=1.2 いわき市平*=1.1 飯館村伊丹沢*=1.1 川俣町五百田*=1.1 白河市八幡小路*=1.0 二本松市金色*=1.0 大熊町下野上*=1.0 福島本宮町万世*=1.0 広野町下北迫*=0.9 西会津町野沢=0.8 鮫川村赤坂中野*=0.8 南相馬市鹿島区*=0.8 大玉村玉井*=0.7 いわき市小名浜=0.7 猪苗代町城南=0.7 新地町谷地小屋*=0.7 会津若松市材木町=0.6 福島市松木町=0.6 大玉村曲藤=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 福島伊達市梁川町*=0.5 飯野町飯野*=0.5 会津美里町本郷庁舎*=0.5 2 城里町石塚*=2.3 水戸市金町=2.2 日立市助川町*=2.2 大子町池田*=2.2 常陸太田市高柿町*=2.1 水戸市内原町*=2.1 北茨城市磯原町*=2.0 常陸大宮市山方*=2.0 笠間市中央*=1.9 筑西市門井*=1.9 笠間市石井*=1.8 東海村白方*=1.8 日立市十王町友部*=1.8 那珂市瓜連*=1.8 高萩市本町*=1.8 城里町阿波山*=1.8 常陸大宮市野口*=1.7 常陸太田市町屋町=1.7 常陸太田市町田町*=1.7 常陸太市中大町*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 桜川市羽田*=1.7 茨城町小堤*=1.6 水戸市中央*=1.6 小美玉市小川*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6 石岡市八郷*=1.6 常陸太田市金井町*=1.5 つくば市谷田部*=1.5 鉾田市鉾田=1.5 小美玉市上玉里*=1.5 土浦市下高津*=1.5 1 常陸大宮市高部*=1.4 土浦市大岩田=1.4 石岡市柿岡=1.4 かすみがうら市大和田*=1.4 かすみがうら市上土田*=1.3 鉾田市造谷*=1.3 鉾田市汲上*=1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 筑西市舟生=1.2 常陸大宮市上小瀬*=1.2 行方市山田*=1.1 桜川市真壁*=1.1 笠間市下郷*=1.1 取手市寺田*=1.1 大洗町磯浜町*=1.1 筑西市下中山*=1.1 筑西市海老ヶ島*=1.1 つくば市小笠*=1.0 常陸大宮市中富町=1.0 美浦村受領*=1.0 坂東市山*=1.0 土浦市藤沢*=1.0 つくば市東石川*=1.0 結城市結城*=1.0 行方市甲*=1.0 五霞町小福田*=0.9 那珂市福田*=0.9 石岡市石岡*=0.9 潮来市辻*=0.8 阿見町中央*=0.8 坂東市役所*=0.7 行方市麻生*=0.7 牛久市中央*=0.6 城里町徳蔵*=0.6 古河市下大野*=0.6 常総市水海道諏訪町*=0.5 2 栃木二宮町石島*=2.2 高根沢町石末*=2.2 那須烏山市中央=2.1 大田原市湯津上*=2.0 栃木河内町白沢*=2.0 那須塩原市あたご町*=1.9 宇都宮市明保野町=1.9 上河内町中里*=1.9 栃木那珂川町馬頭*=1.9 足利市名草上町=1.7 大田原市本町*=1.7 足利市大正町*=1.6 那須町寺子*=1.6 鹿沼市今宮町*=1.5 茂木町茂木*=1.5 市貝町市場*=1.5 栃木藤岡町藤岡*=1.5 大田原市黒羽田町=1.5 下野市石橋*=1.5 1 日光市中宮祠=1.4 日光市中鉢石町*=1.4 日光市今市本町*=1.4 栃木市旭町=1.4 佐野市高砂町*=1.4 栃木さくら市喜連川*=1.4 下野市小金井*=1.4 那須烏山市役所*=1.3 真岡市荒町*=1.2 岩舟町静*=1.2 那須烏山市大金*=1.2 栃木那珂川町小川*=1.2 日光市瀬川=1.1 日光市足尾町松原*=1.1 鹿沼市口栗野*=1.1 壬生町通町*=1.1 西方町本城*=1.0 益子町益子=1.0 芳賀町祖母井*=1.0 那須塩原市共壑社*=1.0 佐野市田沼町*=1.0 佐野市葛生東*=1.0 下野市田中*=0.9 栃木さくら市氏家*=0.9 宇都宮市旭*=0.9 都賀町家中*=0.8 日光市日蔭*=0.7 栃木市入舟町*=0.7 那須塩原市霧沼=0.6 上三川町しらすぎ*=0.6 塩谷町玉生*=0.6 那須塩原市塩原*=0.5 日光市藤原*=0.5 2 桐生市黒保根町*=1.6 邑楽町中野*=1.6 1 沼田市利根町*=1.4 太田市浜町*=1.4 群馬千代田町赤岩*=1.4 沼田市白沢町*=1.3 群馬板倉町板倉=1.3 片品村鎌田*=1.2 桐生市新里町*=1.2 伊勢崎市今泉町*=1.2 沼田市西倉内町=1.0 太田市粕川町*=1.0 太田市新田金井町*=1.0 富士見村田島*=1.0 伊勢崎市西久保町*=0.9 伊勢崎市境*=0.9 六合村小雨*=0.9 片品村東小川=0.8 桐生市織姫町=0.7 伊勢崎市東町*=0.7 太田市大原町*=0.5 みなかみ町鹿野沢*=0.5 高崎市高松町*=0.5 2 嵐山町杉山*=1.5 1 東松山市松葉町*=1.0 滑川町福田*=1.0 行田市南河原*=0.9 行田市本丸*=0.7 深谷市花園*=0.7 久喜市下早見=0.7 吉見町下細谷*=0.6 埼玉美里町木部*=0.6 春日部市金崎*=0.6 1 岩沼市桜*=0.9 亶理町下小路*=0.7 角田市角田*=0.6 山元町浅生原*=0.6 名取市増田*=0.6 1 香取市佐原=0.9 香取市役所*=0.8 成田市花崎町=0.8 香取市仁良*=0.7	36° 43.6' N	141° 10.7' E	75km	M: 4.5
32	10 20 07	与那国島近海 沖縄県 2 与那国町祖納=1.5 1 竹富町大原=1.0 竹富町西表東祖納*=0.9 竹富町黒島=0.7 石垣市登野城=0.5	24° 21.6' N	122° 59.0' E	48km	M: 4.8
33	10 21 59	島根県西部 島根県 1 江津市桜江町川戸*=0.5	34° 58.8' N	132° 21.3' E	8km	M: 2.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
34	11 07 24	与那国島近海 沖縄県 2 与那国町祖納=1.8 1 竹富町西表東祖納*=1.1 竹富町大原=0.5	24° 21.3' N	122° 59.9' E	48km	M: 4.5
35	12 02 42	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村奥=0.5	26° 41.0' N	127° 55.9' E	65km	M: 4.0
36	12 03 51	宮城県沖 宮城県 2 石巻市桃生町(旧)*=1.6 南三陸町歌津*=1.5 1 石巻市北上町*=1.3 涌谷町新町=1.3 石巻市泉町=1.2 石巻市門脇*=1.2 女川町女川浜*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.1 気仙沼市唐桑町*=1.0 栗原市築館*=0.9 東松島市小野*=0.9 大崎市鹿島台*=0.9 南三陸町志津川=0.8 宮城美里町北浦*=0.7 塩竈市旭町*=0.7 宮城川崎町前川*=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 登米市東和町*=0.6 大崎市田尻*=0.6 登米市豊里町*=0.6 東松島市矢本*=0.6 栗原市瀬峰*=0.5 登米市中田町=0.5 栗原市栗駒=0.5 石巻市前谷地*=0.5 七ヶ浜町東宮浜*=0.5 岩手県 1 一関市千厩町*=1.2 一関市室根町*=1.2 藤沢町藤沢*=1.0 一関市舞川=0.9 陸前高田市高田町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6	38° 11.0' N	141° 41.3' E	50km	M: 4.1
37	12 05 11	和歌山県北部 和歌山県 2 和歌山市一番丁*=2.4 和歌山市男野芝丁=2.0 1 海南市下津*=0.8 有田市初島町*=0.8 大阪府 1 大阪岬町深日*=0.5	34° 12.4' N	135° 12.3' E	4km	M: 2.7
38	12 06 36	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.3	34° 12.4' N	135° 12.2' E	5km	M: 2.0
39	12 07 06	岩手県沖 青森県 3 青森南部町平*=2.5 階上町道仏*=2.5 2 青森南部町苦米地*=2.4 八戸市内丸*=2.3 八戸市南郷区*=2.3 五戸町古館=2.3 おいらせ町中下田*=2.1 三沢市桜町*=2.1 野辺地町野辺地*=2.0 東通村砂子又*=1.9 八戸市湊町=1.8 七戸町森ノ上*=1.8 おいらせ町上明堂*=1.8 東北町上北南*=1.8 平内町小湊=1.7 青森南部町沖田面*=1.7 七戸町七戸*=1.7 五戸町倉石中市*=1.6 六戸町大落瀬*=1.6 青森市花園=1.6 十和田市奥瀬*=1.5 1 外ヶ浜町蟹田*=1.4 十和田市西十二番町*=1.4 横浜町寺下*=1.4 子子町子子*=1.4 むつ市脇野沢*=1.4 青森市中央*=1.3 むつ市金谷*=1.3 むつ市大畑町中島*=1.3 東北町塔ノ沢山*=1.3 むつ市金曲=1.2 むつ市川内町*=1.2 八戸市島守=1.2 六ヶ所村尾駮=1.1 新郷村戸来*=1.1 三戸町在府小路*=1.1 つがる市稲垣町*=0.9 中泊町中里*=0.9 藤崎町水木*=0.9 蓬田村蓬田*=0.8 大間町大間*=0.8 青森市浪岡*=0.7 藤崎町西豊田*=0.6 田舎館村田舎館*=0.6 中泊町小泊*=0.6 平川市猿賀*=0.5 つがる市柏*=0.5 岩手県 3 盛岡市玉山区*=3.0 洋野町大野*=2.9 2 二戸市福岡=2.4 二戸市浄法寺町*=2.4 普代村銅屋*=2.3 軽米町軽米*=2.3 岩手川井村川井*=2.2 滝沢村鶴飼*=2.2 一戸町高善寺*=2.2 八幡平市野駄*=2.1 盛岡市山王町=2.0 野田村野田*=2.0 遠野市松崎町*=2.0 九戸村伊保内*=1.9 葛巻町葛巻=1.9 陸前高田市高田町*=1.9 盛岡市馬場町*=1.9 八幡平市吹田*=1.9 花巻市大迫総合支所*=1.9 宮古市鎌ヶ崎=1.9 遠野市宮守町*=1.9 一関市千厩町*=1.9 奥州市胆沢区*=1.9 花巻市東和町*=1.8 宮古市五月町*=1.8 大槌町新町*=1.8 一関市室根町*=1.8 矢巾町南矢幅*=1.8 花巻市大迫町=1.7 岩手山田町八幡町=1.7 大船渡市大船渡町=1.7 岩手町五日市*=1.7 八幡平市大更=1.7 紫波町日詰*=1.7 久慈市川崎町=1.7 平泉町平泉*=1.7 奥州市江刺区*=1.7 奥州市衣川区*=1.7 宮古市田老*=1.6 花巻市石鳥谷町*=1.5 洋野町種市=1.5 岩泉町岩泉*=1.5 宮古市茂市*=1.5 藤沢町藤沢*=1.5 1 田野畑村田野畑=1.4 田野畑村役場*=1.4 釜石市只越町=1.4 奥州市前沢区*=1.4 雫石町千刈田=1.3 葛巻町役場*=1.3 花巻市材木町*=1.3 一関市舞川=1.3 一関市花泉町*=1.3 北上市柳原町=1.2 金ヶ崎町西根*=1.2 住田町世田米*=1.1 久慈市山形町*=1.1 西和賀町沢内太田*=1.1 大船渡市猪川町=1.1 大船渡市盛町*=1.0 奥州市水沢区=1.0 一関市山目*=0.9 一関市川崎町*=0.8 一関市大東町=0.7 西和賀町川尻*=0.5 一関市東山町*=0.5 北海道 2 函館市泊町*=1.6 1 函館市新浜町*=1.4 様似町栄町*=0.7 函館市日ノ浜町*=0.6 宮城県 2 石巻市桃生町(旧)*=1.6 気仙沼市唐桑町*=1.6 涌谷町新町=1.6 気仙沼市赤岩=1.5 栗原市栗駒=1.5 栗原市金成*=1.5 1 登米市中田町=1.2 栗原市若柳*=1.1 栗原市一迫*=1.1 栗原市志波姫*=1.1 南三陸町志津川=1.1 南三陸町歌津*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 大崎市田尻*=1.1 登米市南方町*=1.0 石巻市門脇*=1.0 大崎市松山*=1.0 登米市東和町*=1.0 登米市迫町*=1.0 登米市米山町*=1.0 石巻市前谷地*=0.9 栗原市築館*=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 塩竈市旭町*=0.8 大崎市古川=0.8 栗原市高清水*=0.8 東松島市矢本*=0.8 登米市登米町*=0.7 岩沼市桜*=0.7 宮城美里町北浦*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.7 石巻市北上町*=0.7 栗原市花山*=0.6 色麻町四竈*=0.6 石巻市泉町=0.6 栗原市鶯沢*=0.6 名取市増田*=0.6 大衡村大衡*=0.6 秋田県 1 大館市中城*=1.2 大館市比内町扇田*=1.1 大館市早口*=1.0 北秋田市花園町=1.0 大仙市高梨*=1.0 三種町豊岡*=0.9 横手市大雄*=0.7 大仙市北長野*=0.7 仙北市角館町=0.7 仙北市田沢湖生保内*=0.7 藤里町藤琴*=0.6 秋田小坂町小坂鉱山*=0.6 秋田美郷町六郷東根=0.6 大館市比内町味噌内=0.5 秋田市河辺和田*=0.5 仙北市西木町上荒井*=0.5	40° 06.9' N	142° 27.2' E	35km	M: 5.0
40	12 09 36	天草灘 熊本県 1 天草市河浦町*=0.7	32° 27.9' N	129° 50.3' E	12km	M: 3.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
41	13 08 48	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.9	34°12.4' N	135°12.1' E	4km	M: 1.9
42	13 12 00	茨城県沖 福島県 茨城県 1 福島玉川村小高*=1.0 郡山市朝日=0.5 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 水戸市金町=0.5	36°02.8' N	141°45.9' E	58km	M: 4.7
43	13 12 41	茨城県南部 茨城県 3 水戸市内原町*=2.5 筑西市門井*=2.5 2 古河市仁連*=2.4 桜川市岩瀬*=2.4 桜川市羽田*=2.4 笠間市中央*=2.3 筑西市舟生=2.3 小美玉市小川*=2.2 小美玉市堅倉*=2.2 常陸大宮市野口*=2.1 かすみがうら市上土田*=2.1 石岡市柿岡=2.0 石岡市八郷*=2.0 笠間市下郷*=2.0 土浦市大岩田=1.9 土浦市下高津*=1.9 笠間市石井*=1.7 茨城町小堤*=1.7 つくば市小茎*=1.7 水戸市金町=1.6 坂東市山*=1.6 城里町阿波山*=1.6 常陸太田市高柿町*=1.6 取手市寺田*=1.6 茨城鹿嶋市鉢形=1.5 茨城境町旭町*=1.5 桜川市真壁*=1.5 坂東市役所*=1.5 小美玉市上玉里*=1.5 稲敷市結佐*=1.5 常陸大宮市上小瀬*=1.5 筑西市海老ヶ島*=1.5 かすみがうら市大和田*=1.5 1 東海村白方*=1.4 常陸大宮市山方*=1.4 城里町石塚*=1.4 下妻市本城町*=1.4 守谷市大柏*=1.4 鉾田市造谷*=1.4 鉾田市汲上*=1.4 常総市新石下*=1.4 行方市麻生*=1.3 日立市助川町*=1.3 結城市結城*=1.3 水戸市中央*=1.3 鉾田市鉾田=1.2 土浦市藤沢*=1.2 稲敷市江戸崎*=1.2 石岡市石岡*=1.2 つくばみらい市加藤*=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 行方市甲*=1.1 城里町徳蔵*=1.1 美浦村受領*=1.1 常陸太田市金井町*=1.1 常総市水海道諏訪町*=1.1 那珂市福田*=1.1 那珂市瓜連*=1.0 稲敷市柴崎*=1.0 五霞町小福田*=1.0 下妻市鬼怒*=1.0 つくばみらい市福田*=1.0 坂東市岩井*=1.0 筑西市下中山*=0.9 日立市十王町友部*=0.9 常陸大宮市中富町=0.9 ひたちなか市東石川*=0.9 阿見町中央*=0.8 潮来市辻*=0.8 大子町池田*=0.8 取手市藤代*=0.7 牛久市中央*=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 行方市山田*=0.7 稲敷市須賀津*=0.6 利根町布川=0.5 栃木県 3 栃木二宮町石島*=2.5 2 益子町益子=2.0 栃木市旭町=1.8 宇都宮市明保野町=1.7 上河内町中里*=1.5 野木町丸林*=1.5 1 鹿沼市今宮町*=1.4 茂木町茂木*=1.4 大平町富田*=1.4 岩舟町静*=1.4 佐野市葛生東*=1.3 足利市大正町*=1.2 栃木市入舟町*=1.2 栃木藤岡町藤岡*=1.2 高根沢町石末*=1.1 足利市名草上町=1.1 真岡市荒町*=1.1 西方町本城*=1.0 日光市中鉢石町*=1.0 小山市中央町*=1.0 栃木河内町白沢*=1.0 下野市石橋*=0.9 佐野市田沼町*=0.9 日光市足尾町松原*=0.9 大田原市湯津上*=0.9 那須烏山市中央=0.9 下野市小金井*=0.8 市貝町市塙*=0.8 壬生町通町*=0.8 鹿沼市口栗野*=0.8 佐野市高砂町*=0.8 都賀町家中*=0.8 宇都宮市旭*=0.8 日光市今市本町*=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6 栃木さくら市氏家*=0.6 栃木さくら市喜連川*=0.6 日光市中宮祠=0.5 芳賀町祖母井*=0.5 埼玉県 2 桶川市泉*=1.6 羽生市東*=1.5 1 久喜市下早見=1.4 春日部市金崎*=1.4 東松山市松葉町*=1.3 さいたま岩槻区本町*=1.3 熊谷市大里*=1.1 春日部市谷原新田*=1.0 滑川町福田*=0.9 行田市本丸*=0.8 嵐山町杉山*=0.8 北本市本町*=0.8 吉川市吉川*=0.6 さいたま浦和区高砂=0.6 吉見町下細谷*=0.6 加須市下三俣*=0.5 さいたま大宮区天沼町*=0.5 千葉県 2 香取市佐原=1.7 1 成田市花崎町=1.3 香取市役所*=1.2 柏市旭町=1.2 印旛村瀬戸*=1.2 千葉神崎町神崎本宿*=1.1 芝山町小池*=1.1 野田市東宝珠花*=1.0 佐倉市海隣寺町*=1.0 柏市大島田*=1.0 香取市仁良*=0.9 成田市松子*=0.9 鎌ヶ谷市初富*=0.9 印西市大森*=0.9 香取市羽根川*=0.8 我孫子市我孫子*=0.7 香取市岩部*=0.7 成田市役所*=0.6 千葉酒々井町中央台*=0.5 福島県 1 福島玉川村小高*=1.3 群馬県 1 邑楽町中野*=1.4 群馬千代田町赤岩*=1.1 沼田市利根町*=0.8 群馬板倉町板倉=0.8 群馬明和町新里*=0.7 片品村鎌田*=0.7 太田市浜町*=0.6 東京都 1 東京江戸川区中央=1.1 東京練馬区光が丘*=0.9 東京千代田区大手町=0.8 東京杉並区桃井*=0.7 東京足立区神明南*=0.7 東京葛飾区金町*=0.7 東京江東区森下*=0.6 東京江東区枝川*=0.6 東京足立区伊興*=0.6 三鷹市野崎*=0.6 東京世田谷区三軒茶屋*=0.5 東京中野区江古田*=0.5 東京文京区本郷*=0.5	36°14.1' N	140°05.9' E	56km	M: 4.1
44	13 13 06	茨城県沖 茨城県 2 常陸大宮市野口*=1.5 1 常陸太田市金井町*=1.3 神栖市溝口*=1.3 水戸市金町=1.2 日立市助川町*=1.1 水戸市内原町*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 潮来市辻*=1.0 水戸市中央*=0.9 筑西市舟生=0.8 石岡市柿岡=0.8 鉾田市鉾田=0.7 宮城県 1 丸森町鳥屋*=0.9 登米市迫町*=0.8 大河原町新南*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.6 栗原市金成*=0.6 石巻市桃生町(旧)*=0.6 蔵王町円田*=0.5 福島県 1 福島玉川村小高*=0.9 いわき市小名浜=0.8 福島市松木町=0.7 猪苗代町城南=0.6 田村市都路町*=0.5 郡山市朝日=0.5 白河市郭内=0.5 天栄村下松本*=0.5 栃木県 1 市貝町市塙*=1.0 栃木二宮町石島*=0.9 益子町益子=0.7 那須烏山市中央=0.6 千葉県 1 香取市仁良*=1.2 香取市羽根川*=1.1 香取市役所*=1.0 多古町多古=0.9 銚子市川口町=0.6	36°03.3' N	141°45.9' E	59km	M: 5.1
45	13 13 15	茨城県沖 茨城県 2 常陸大宮市野口*=1.9 常陸太田市金井町*=1.8 小美玉市上玉里*=1.8 神栖市溝口*=1.8 日立市助川町*=1.6 石岡市石岡*=1.6 水戸市金町=1.6 茨城町小堤*=1.6 水戸市中央*=1.6 水戸市内原町*=1.5 常陸太田市高柿町*=1.5 稲敷市江戸崎*=1.5 稲敷市結佐*=1.5 那珂市福田*=1.5 1 笠間市石井*=1.4 笠間市中央*=1.4 筑西市舟生=1.4 東海村白方*=1.3 鉾田市鉾田=1.3	36°04.0' N	141°40.2' E	56km	M: 5.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鉾田市汲上 * =1.3 取手市井野 * =1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 潮来市辻 * =1.3 石岡市柿岡=1.2 下妻市鬼怒 * =1.2 那珂市瓜連 * =1.2 小美玉市小川 * =1.2 土浦市藤沢 * =1.2 土浦市下高津 * =1.1 桜川市真壁 * =1.1 鉾田市造谷 * =1.1 かすみがうら市上土田 * =1.0 行方市麻生 * =1.0 行方市山田 * =1.0 稲敷市須賀津 * =1.0 小美玉市堅倉 * =1.0 桜川市岩瀬 * =0.9 筑西市門井 * =0.9 土浦市大岩田=0.9 坂東市岩井=0.7 常陸大宮市中富町=0.5 2 市貝町市塙 * =1.8 大田原市湯津上 * =1.7 高根沢町石末 * =1.6 1 那須町寺子 * =1.2 栃木二宮町石鳥 * =1.2 益子町益子=1.1 那須烏山市中央=1.1 下野市田中 * =1.1 日光市中宮祠=0.7 宇都宮市明保野町=0.6</p> <p>2 香取市佐原=1.6 香取市仁良 * =1.6 香取市羽根川 * =1.5 1 旭市南堀之内 * =1.4 香取市役所 * =1.4 本埜村笠神 * =1.4 旭市萩園 * =1.3 多古町多古=1.3 成田市花崎町=1.3 旭市二 * =1.2 旭市高生 * =1.2 東庄町笹川 * =1.2 匝瑳市八日市場八 * =1.2 銚子市川口町=1.1 成田市役所 * =1.0 東金市東新宿=0.7</p> <p>1 大河原町新南 * =1.1 登米市迫町 * =0.9 石巻市桃生町(旧) * =0.9 丸森町鳥屋 * =0.8 岩沼市桜 * =0.8 蔵王町円田 * =0.8 角田市角田 * =0.8 栗原市金成 * =0.7 宮城美里町木間塚 * =0.7 宮城川崎町前川 * =0.5 登米市南方町 * =0.5</p> <p>1 須賀川市岩瀬支所 * =1.4 福島玉川村小高 * =1.4 郡山市朝日=1.2 泉崎村泉崎 * =1.2 須賀川市八幡町 * =1.1 福島市松木町=1.1 白河市東 * =1.1 いわき市小名浜=1.1 鏡石町鏡田 * =1.0 古殿町松川 * =1.0 田村市大越町 * =1.0 天栄村下松本 * =0.9 白河市郭内=0.8 猪苗代町城南=0.8 浅川町浅川 * =0.7 浪江町幾世橋=0.7 棚倉町棚倉=0.5</p> <p>1 片品村東小川=0.6</p> <p>1 春日部市谷原新田 * =1.2 吉川市吉川 * =0.8 久喜市下早見=0.6 埼玉美里町木部 * =0.6</p> <p>1 東京足立区神明南 * =1.0 東京荒川区東尾久 * =0.7 東京北区赤羽南 * =0.6 東京千代田区大手町=0.5 東京葛飾区金町 * =0.5</p>				
46	13 15 55	<p>茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県 千葉県</p> <p>1 福島玉川村小高 * =1.0 天栄村下松本 * =0.6 1 常陸大宮市野口 * =1.2 神栖市溝口 * =1.2 水戸市金町=1.1 日立市助川町 * =1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 鉾田市鉾田=0.6 石岡市柿岡=0.5 筑西市舟生=0.5 1 那須烏山市中央=0.5 益子町益子=0.5 1 香取市仁良 * =1.0 多古町多古=0.7 銚子市川口町=0.7</p>	36° 03.1' N	141° 43.9' E	56km	M: 4.9
47	14 12 01	<p>新潟県沖 新潟県</p> <p>1 上越大潟区土底浜 * =0.8 佐渡市河原田本町 * =0.6</p>	37° 30.0' N	138° 10.4' E	27km	M: 3.5
48	14 16 24	<p>奄美大島近海 鹿児島県</p> <p>1 鹿児島十島村中之島=1.0</p>	29° 43.3' N	130° 02.6' E	13km	M: 3.2
49	15 12 25	<p>浦河沖 北海道 青森県</p> <p>1 函館市泊町 * =1.4 1 東通村砂子又 * =1.0</p>	41° 33.6' N	142° 03.2' E	66km	M: 3.6
50	15 12 54	<p>岐阜県美濃中西部 岐阜県</p> <p>1 大垣市墨俣町 * =0.6 岐阜北方町北方 * =0.5</p>	35° 25.3' N	136° 35.0' E	41km	M: 2.9
51	16 06 24	<p>岐阜県美濃東部 岐阜県 愛知県</p> <p>2 揖斐川町東杉原 * =2.1 多治見市笠原町 * =2.0 土岐市肥田 * =1.7 多治見市三笠町 * =1.6 土岐市泉町 * =1.6 岐阜大野町大野 * =1.6 揖斐川町東津汲 * =1.5 恵那市明智町 * =1.5 各務原市川島河田町 * =1.5 笠松町司町 * =1.5 瑞浪市上平町 * =1.5 1 恵那市上矢作町 * =1.4 岐阜山県市谷合 * =1.4 岐阜山県市高木 * =1.4 本巣市下真桑 * =1.4 八百津町八百津 * =1.2 美濃加茂市太田町=1.2 中津川市福岡 * =1.1 岐阜市柳津町 * =1.1 養老町高田 * =1.1 岐阜山県市大門 * =1.1 本巣市文殊 * =1.1 岐阜川辺町中川辺 * =1.1 岐阜北方町北方 * =1.0 白川町河岐 * =1.0 大垣市丸の内 * =1.0 大垣市墨俣町 * =1.0 関市中之保 * =1.0 各務原市那加桜町 * =1.0 富加町滝田 * =1.0 関ヶ原町関ヶ原 * =1.0 郡上市八幡町総合グラウンド * =0.9 恵那市長島小学校 * =0.9 安八町氷取 * =0.9 坂祝町取組 * =0.9 下呂市金山町 * =0.9 中津川市本町 * =0.9 本巣市根尾 * =0.9 中津川市蛭川 * =0.8 垂井町役場 * =0.8 輪之内町四郷 * =0.8 本巣市三橋 * =0.8 岐阜市京町 * =0.8 揖斐川町三輪=0.8 揖斐川町西横山 * =0.8 美濃市役所 * =0.8 美濃加茂市西町 * =0.8 中津川市加子母 * =0.7 関市武芸川町 * =0.7 揖斐川町春日 * =0.7 郡上市和良町 * =0.7 瑞穂市宮田 * =0.6 御嵩町御嵩 * =0.6 関市洞戸市場 * =0.6 関市若草通1 * =0.5 郡上市明宝 * =0.5 海津市平田町 * =0.5 岐阜市加納二之丸=0.5</p> <p>2 高浜市稗田町 * =2.4 豊田市長興寺 * =2.3 尾張旭市東大道町 * =2.3 名古屋守山区下志段味 * =2.3 豊田市小坂町 * =2.2 豊田市小坂本町=2.2 愛知東郷町春木 * =2.2 名古屋東区筒井 * =2.1 愛知三好町三好 * =2.1 長久手町岩作 * =2.0 大府市中央町 * =2.0 名古屋天白区島田 * =1.9 名古屋瑞穂区塩入町 * =1.9 安城市横山町 * =1.9 安城市和泉町 * =1.8 岡崎市伝馬通=1.8 名古屋港区金城ふ頭 * =1.7 瀬戸市苗場町 * =1.7 豊田市足助町 * =1.7 知多市緑町 * =1.6 知多市八幡 * =1.6 名古屋北区萩野通 * =1.6 豊田市小原町 * =1.6 豊田市小渡町 * =1.6 名古屋南区鳴尾 * =1.6 名古屋熱田区一番 * =1.5 春日井市鳥居松町 * =1.5 知立市弘法町 * =1.5 名古屋港区善進本町 * =1.5 豊田市藤岡飯野町 * =1.5 豊明市沓掛町 * =1.5 日進市蟹甲町 * =1.5 蟹江町蟹江本町 * =1.5 名古屋守山区西新 * =1.5 北名古屋西之保 * =1.5 名古屋東区名東本町 * =1.5 1 名古屋昭和区阿由知通 * =1.4 名古屋緑区有松町 * =1.4 半田市東洋町 * =1.4 碧南市松本町 * =1.4 刈谷市寿町 * =1.4 西尾市寄生町 * =1.4 犬山市五郎丸 * =1.4 豊山町豊場 * =1.4 一宮市木曾川町 * =1.3 名古屋西区八筋町 * =1.3 蒲郡市御幸町 * =1.3 甚目寺町甚目寺二伴田 * =1.3 愛知東浦町緒川 * =1.3 一色町一色=1.3 名古屋千種区日和町=1.3 豊田市大洞町=1.3 愛西市石田町 * =1.2 弥富市前ヶ須町 * =1.2 一宮市緑 * =1.2 新城市作手高里 * =1.2 常滑市新開町=1.2 豊橋市向山=1.1</p>	35° 16.9' N	137° 03.1' E	43km	M: 4.0

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>名古屋中村区大宮町 * =1.1 小牧市安田町 * =1.1 名古屋中川区東春田 * =1.1 愛知美浜町河和 * =1.1 幸田町菱池 * =1.1 豊田市大沼町 * =1.0 江南市赤童子町 * =1.0 名古屋港区春田野 * =1.0 大口町下小口 * =1.0 扶桑町高雄 * =1.0 大治町馬島 * =1.0 阿久比町卯坂 * =1.0 田原市赤羽根町 * =1.0 吉良町荻原 * =1.0 愛知春日町落合 * =0.9 七宝町桂 * =0.9 蒲郡市神ノ郷町 * =0.8 南知多町豊浜 * =0.8 武豊町長尾山 * =0.8 名古屋中区市役所 * =0.8 名古屋中区県庁 * =0.8 清須市清洲 * =0.8 清須市須ヶ口 * =0.8 稲沢市稲府町 * =0.7 岩倉市川井町 * =0.7 音羽町赤坂 * =0.6 新城市東入船 * =0.5 一宮市西五城 * =0.5 清須市西枇杷島町花咲 * =0.5 愛知御津町西方 * =0.5 北名古屋市熊之庄 * =0.5 愛知津島市埋田町 * =0.5</p> <p>三重県 2 木曾岬町西対海地 * =1.5</p> <p>滋賀県 1 いなべ市員弁町笠田新田 * =1.3 鈴鹿市西条 * =1.2 亀山市西丸町 * =1.1 菟野町潤田 * =1.0 三重朝日町小向 * =1.0 いなべ市北勢町阿下喜 * =1.0 四日市市日永 * =0.8 四日市市楠町北五味塚 * =0.8 桑名市長島町松ヶ島 * =0.8 川越町豊田一色 * =0.8 いなべ市藤原町市場 * =0.7 桑名市中央町 * =0.7 東員町山田 * =0.7 亀山市本丸町 * =0.6 四日市市諏訪町 * =0.6 いなべ市大安町大井田 * =0.6 松阪市鷺町 * =0.5</p> <p>2 滋賀竜王町小口 * =1.7 東近江市下中野町 * =1.6 東近江市鮎光寺町 * =1.6 多賀町多賀 * =1.5 愛荘町安孫子 * =1.5 東近江市市子川原町 * =1.5</p> <p>1 彦根市城町 * =1.4 東近江市君ヶ畑町 * =1.4 近江八幡市桜宮町 * =1.3 東近江市上二俣町 * =1.3 東近江市五個荘竜田町 * =1.3 滋賀豊郷町石畑 * =1.2 西浅井町大浦 * =1.2 高島市今津町日置前 * =1.2 米原市春照 * =1.2 愛荘町愛知川 * =1.2 甲良町在土 * =1.1 東近江市池庄町 * =1.1 彦根市元町 * =1.0 近江八幡市出町 * =1.0 滋賀日野町河原 * =1.0 米原市下多良 * =0.9 東近江市山上町 * =0.9 彦根市西今町 * =0.9 長浜市落合町 * =0.8 高島市朽木柏 * =0.7 湖西市中央図書館 * =0.7 木之本町木之本 * =0.7 米原市顔戸 * =0.6 安土町小中 * =0.6 米原市長岡 * =0.6 大津市木戸 * =0.5</p> <p>福井県 1 越前市村国 * =1.2 越前町織田 * =1.2 越前町江波 * =1.1 越前町西中 * =1.0 小浜市四谷町 * =0.9 高浜町宮崎 * =0.9 福井若狭町市場 * =0.8 福井市大手 * =0.7 大野市川合 * =0.6 福井美浜町新庄 * =0.6 越前市高瀬 * =0.5 敦賀市松栄町 * =0.5</p> <p>長野県 1 長野高森町下市田 * =1.1 泰阜村役場 * =0.9 壳木村役場 * =0.7 飯田市上郷黒田 * =0.6 王滝村役場 * =0.5 平谷村役場 * =0.5</p> <p>静岡県 1 浜松市佐久間町 * =0.9 浜松市細江町 * =0.8 浜松市雄踏町 * =0.6 浜松市引佐町 * =0.6 磐田市下野部 * =0.5 袋井市浅名 * =0.5 新居町浜名 * =0.5</p> <p>奈良県 1 奈良市針町 * =1.0</p>				
52	16 13 33	日向灘 大分県	32° 28.2' N	132° 18.4' E	31km	M: 3.4
		1 佐伯市蒲江 * =0.9				
53	16 15 36	浦河沖 北海道	42° 19.2' N	142° 25.2' E	9km	M: 2.3
		2 新ひだか町静内ときわ町 * =1.5 1 新ひだか町静内御幸町 * =1.2				
54	18 16 02	奄美大島近海 鹿児島県	29° 35.5' N	130° 07.1' E	28km	M: 3.8
		1 鹿児島十島村中之島 * =1.2				
55	18 21 19	苫小牧沖 北海道 青森県	41° 35.2' N	141° 55.1' E	66km	M: 3.7
		1 函館市泊町 * =1.4 函館市日ノ浜町 * =0.7 函館市新浜町 * =0.7 登別市鉾山 * =0.5 1 東通村砂子又 * =1.1 むつ市金谷 * =0.6 大間町大間 * =0.6 むつ市金曲 * =0.6				
56	19 04 19	与那国島近海 沖縄県	24° 57.9' N	123° 05.5' E	133km	M: 4.5
		1 竹富町西表東祖納 * =0.6				
57	19 16 27	宮城県沖 岩手県	38° 44.9' N	141° 38.8' E	65km	M: 4.1
		3 一関市室根町 * =2.6 一関市千厩町 * =2.5 2 一関市舞川 * =2.3 一関市川崎町 * =1.9 藤沢町藤沢 * =1.9 平泉町平泉 * =1.8 奥州市衣川区 * =1.8 陸前高田市高田町 * =1.7 一関市花泉町 * =1.7 花巻市東和町 * =1.5 大船渡市猪川町 * =1.5 1 遠野市松崎町 * =1.3 遠野市宮守町 * =1.3 大船渡市大船渡町 * =1.2 花巻市大迫町 * =1.2 奥州市前沢区 * =1.2 住田町世田米 * =1.1 一関市大東町 * =1.1 金ヶ崎町西根 * =1.1 奥州市江刺区 * =1.1 北上市柳原町 * =1.0 奥州市胆沢区 * =1.0 一関市山目 * =0.9 釜石市只越町 * =0.9 花巻市大迫総合支所 * =0.8 大槌町新町 * =0.6 花巻市石鳥谷町 * =0.5 <p>宮城県 2 涌谷町新町 * =2.3 石巻市桃生町(旧) * =2.1 南三陸町歌津 * =2.1 登米市中田町 * =2.0 栗原市志波姫 * =2.0 栗原市築館 * =1.9 石巻市泉町 * =1.8 栗原市一迫 * =1.7 栗原市栗駒 * =1.7 宮城美里町北浦 * =1.7 塩竈市旭町 * =1.7 大崎市田尻 * =1.6 石巻市門脇 * =1.6 登米市米山町 * =1.5 東松島市矢本 * =1.5 栗原市鷺沢 * =1.5 気仙沼市唐桑町 * =1.5 1 登米市東和町 * =1.4 登米市登米町 * =1.4 登米市南方町 * =1.4 大崎市松山 * =1.4 大崎市鹿島台 * =1.4 栗原市花山 * =1.3 気仙沼市赤岩 * =1.3 栗原市瀬峰 * =1.3 栗原市金成 * =1.3 石巻市前谷地 * =1.2 登米市迫町 * =1.2 色麻町四竈 * =1.2 栗原市高清水 * =1.2 南三陸町志津川 * =1.2 宮城美里町木間塚 * =1.2 東松島市小野 * =1.1 大崎市古川 * =1.1 大崎市岩出山 * =1.1 仙台宮城野区苦竹 * =1.1 名取市増田 * =1.1 岩沼市桜 * =1.1 大崎市鳴子 * =1.0 登米市豊里町 * =1.0 仙台青葉区大倉 * =0.9 登米市石越町 * =0.9 栗原市若柳 * =0.9 石巻市北上町 * =0.8 宮城加美町中新田 * =0.8 宮城川崎町前川 * =0.8 本吉町津谷 * =0.8 登米市津山町 * =0.7 七ヶ浜町東宮浜 * =0.6 宮城加美町小野田 * =0.6 石巻市大瓜 * =0.5 大郷町粕川 * =0.5 大衡村大衡 * =0.5 仙台宮城野区五輪 * =0.5 石巻市相野谷 * =0.5</p> <p>山形県 1 尾花沢市若葉町 * =1.0 山形河北町谷地 * =0.7</p>				
58	19 22 47	宮城県沖 岩手県	38° 49.2' N	141° 37.8' E	69km	M: 3.9
		2 陸前高田市高田町 * =1.9 大船渡市大船渡町 * =1.5				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 一関市千厩町*=1.4 奥州市衣川区*=1.3 花巻市東和町*=1.1 藤沢町藤沢*=1.0 大船渡市猪川町=1.0 釜石市只越町=0.9 平泉町平泉*=0.8 住田町世田米*=0.8 遠野市宮守町*=0.7 遠野市松崎町*=0.7 花巻市大迫町=0.6 一関市舞川=0.6 一関市花泉町*=0.6 奥州市胆沢区*=0.5 大船渡市盛町*=0.5 一関市大東町=0.5 奥州市江刺区*=0.5 2 気仙沼市唐桑町*=2.0 登米市中田町=1.6 涌谷町新町=1.5 気仙沼市赤岩=1.5 南三陸町歌津*=1.5 1 栗原市志波姫*=1.2 栗原市栗駒=1.1 栗原市築館*=1.1 南三陸町志津川=1.1 栗原市瀬峰*=1.0 登米市登米町*=1.0 栗原市金成*=0.9 石巻市泉町=0.9 登米市迫町*=0.9 栗原市高清水*=0.9 栗原市一迫*=0.9 塩竈市旭町*=0.9 石巻市桃生町(旧)*=0.8 登米市米山町*=0.8 大崎市田尻*=0.8 石巻市前谷地*=0.8 色麻町四竈*=0.7 石巻市門脇*=0.7 登米市南方町*=0.6 石巻市北上町*=0.6 栗原市鶯沢*=0.5 大崎市松山*=0.5 栗原市花山*=0.5				
59	20 01 36	日向灘 宮城県	32° 03.9' N	131° 52.2' E	32km	M: 3.3
		1 宮崎市霧島=0.7				
60	20 02 51	紀伊水道 和歌山県	34° 09.0' N	135° 04.3' E	9km	M: 2.9
		1 有田市初島町*=1.2 海南市下津*=1.1 有田市箕島=0.8 湯浅町湯浅*=0.5				
61	20 04 21	宮城県沖 宮城県	38° 45.9' N	142° 18.6' E	42km	M: 3.6
		1 南三陸町歌津*=0.5				
62	20 06 15	父島近海 東京都	27° 33.6' N	142° 04.2' E	47km	M: 4.4
		1 小笠原村三日月山=1.0 小笠原村父島=0.8				
63	21 02 00	五島列島近海 長崎県	32° 47.5' N	128° 39.5' E	14km	M: 2.8
		1 五島市富江町繁敷=0.7 五島市岐宿町*=0.5				
64	21 06 41	豊後水道 愛媛県	33° 25.4' N	132° 20.2' E	45km	M: 3.2
		2 宇和島市丸穂*=1.6 1 宇和島市住吉町=0.7 八幡浜市五反田*=0.6 西予市野村町=0.6				
65	21 07 33	和歌山県北部 和歌山県	34° 12.3' N	135° 19.1' E	7km	M: 2.7
		1 紀の川市桃山町元*=0.8 紀の川市貴志川町神戸*=0.6 紀の川市粉河=0.5				
66	21 13 37	周防灘 山口県	33° 47.0' N	131° 58.6' E	16km	M: 2.7
		1 上関町長島*=1.1 上関町室津*=0.6				
67	21 18 54	奄美大島近海 鹿児島県	28° 03.2' N	129° 01.4' E	14km	M: 4.2
		3 瀬戸内町与路島*=2.7 2 奄美市名瀬港町=1.9 天城町平土野*=1.7 1 喜界町滝川=0.9 天城町当部=0.8				
68	21 20 22	群馬県南部 群馬県	36° 42.0' N	139° 19.4' E	8km	M: 2.6
		2 沼田市利根町*=1.5 1 片品村鎌田*=0.5				
69	22 00 04	宮城県沖 宮城県	38° 49.9' N	141° 35.5' E	74km	M: 3.1
		1 南三陸町歌津*=0.5				
70	22 01 49	熊本県熊本地方 熊本県	32° 52.1' N	130° 37.4' E	12km	M: 3.4
		2 熊本市京町=2.1 植木町岩野*=1.8 益城町宮園*=1.6 玉名市横島町*=1.5 玉東町木葉*=1.5 1 合志市御代志*=1.4 菊池市旭志*=1.3 嘉島町上島*=1.3 山鹿市鹿央町*=1.3 和水町江田*=1.3 山鹿市菊鹿町*=1.2 山鹿市鹿本町*=1.1 菊池市泗水町*=1.0 宇城市豊野町*=0.9 玉名市岱明町*=0.8 菊陽町久保田*=0.7 大津町大津*=0.6 玉名市築地=0.6 上天草市大矢野町=0.6 長崎県 1 南島原市深江町*=0.7 雲仙市国見町=0.5				
71	22 02 28	熊本県熊本地方 熊本県	32° 52.1' N	130° 37.4' E	12km	M: 2.9
		2 熊本市京町=1.7 1 益城町宮園*=1.2 嘉島町上島*=0.9 植木町岩野*=0.9 玉東町木葉*=0.8				
72	22 05 30	兵庫県南東部 兵庫県	34° 54.8' N	135° 20.4' E	10km	M: 2.4
		1 三田市下里*=0.5				
73	22 07 14	与那国島近海 沖縄県	24° 31.7' N	123° 31.8' E	63km	M: 3.9
		1 竹富町大原=0.6				
74	22 11 47	岩手県内陸南部 宮城県	38° 54.5' N	141° 02.5' E	8km	M: 2.6
		1 栗原市栗駒=0.9				
75	22 14 28	天草灘 長崎県	32° 28.0' N	129° 50.5' E	12km	M: 3.2
		1 長崎市布巻町*=0.6 長崎市高島町*=0.5				
76	22 20 16	宮城県沖 福島県	37° 51.5' N	142° 25.5' E	36km	M: 4.5
		2 福島本宮町万世*=1.5				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 二本松市油井 * =1.4 福島白沢村糠沢 * =1.4 天栄村下松本 * =1.2 田村市滝根町 * =1.2 田村市都路町 * =1.2 檜葉町北田 * =1.2 二本松市針道 * =1.1 田村市大越町 * =1.1 浪江町幾世橋 =1.1 川内村上川内 * =1.0 福島国見町藤田 * =1.0 福島玉川村小高 * =0.9 田村市船引町 =0.9 川俣町五百田 * =0.9 南相馬市鹿島区 * =0.9 田村市常葉町 * =0.8 福島伊達市月館町 * =0.8 鏡石町鏡田 * =0.8 二本松市金色 * =0.7 富岡町本岡 * =0.7 福島双葉町新山 * =0.7 郡山市朝日 =0.7 飯館村伊丹沢 * =0.7 相馬市中村 * =0.7 新地町谷地小屋 * =0.6 福島伊達市梁川町 * =0.6 南相馬市原町区三島町 =0.5 小野町小野新町 * =0.5 宮城県 1 岩沼市桜 * =0.9 名取市増田 * =0.7 涌谷町新町 =0.6 亘理町下小路 * =0.5				
77	23 07 12	新潟県上越地方 新潟県 2 上越清里区荒牧 * =1.5 1 上越牧区柳島 * =1.2 上越塚区安塚 * =1.0 上越市大手町 =0.7 上越板倉区針 * =0.5 長野県 1 飯綱町芋川 * =0.6	37° 01.5' N	138° 21.9' E	5km	M: 2.6
78	23 08 09	胆振支庁中東部 北海道 1 函館市新浜町 * =0.5	42° 41.0' N	141° 42.1' E	130km	M: 3.7
79	23 23 03	茨城県南部 茨城県 1 つくば市谷田部 * =1.2 石岡市八郷 * =1.1 土浦市下高津 * =1.0 石岡市柿岡 =1.0 城里町阿波山 * =0.9 筑西市門井 * =0.9 下妻市本城町 * =0.8 かすみがうら市上土田 * =0.8 桜川市真壁 * =0.8 古河市仁連 * =0.8 筑西市舟生 =0.8 笠間市中央 * =0.7 桜川市岩瀬 * =0.7 坂東市役所 * =0.7 桜川市羽田 * =0.6 取手市寺田 * =0.6 小美玉市小川 * =0.6 栃木県 1 宇都宮市明保野町 =1.4 佐野市高砂町 * =1.4 上河内町中里 * =1.0 栃木二宮町石島 * =0.9 大平町富田 * =0.9 下野市石橋 * =0.9 西方町本城 * =0.8 茂木町茂木 * =0.8 足利市名草上町 =0.7 栃木市旭町 =0.7 佐野市葛生東 * =0.7 益子町益子 =0.6 鹿沼市口栗野 * =0.6 小山市中央町 * =0.5 群馬県 1 群馬板倉町板倉 =1.0 埼玉県 1 久喜市下早見 =0.5	36° 07.9' N	139° 59.6' E	69km	M: 3.6
80	24 07 59	宮城県沖 岩手県 2 一関市室根町 * =1.9 一関市千厩町 * =1.7 大船渡市大船渡町 =1.5 陸前高田市高田町 * =1.5 1 藤沢町藤沢 * =1.3 遠野市松崎町 * =1.3 花巻市東和町 * =1.2 奥州市衣川区 * =1.2 大船渡市猪川町 =1.2 遠野市宮守町 * =1.0 住田町世田米 * =0.9 奥州市江刺区 * =0.9 金ヶ崎町西根 * =0.9 平泉町平泉 * =0.9 一関市花泉町 * =0.8 一関市舞川 =0.8 花巻市大迫町 =0.7 一関市川崎町 * =0.7 盛岡市山王町 =0.6 釜石市只越町 =0.5 奥州市前沢区 * =0.5 宮城県 2 登米市中田町 =1.9 石巻市泉町 =1.7 石巻市門脇 * =1.7 東松島市矢本 * =1.6 涌谷町新町 =1.5 栗原市高清水 * =1.5 南三陸町歌津 * =1.5 1 石巻市桃生町 * =1.4 栗原市志波姫 * =1.4 南三陸町志津川 =1.4 色麻町四竈 * =1.3 東松島市小野 * =1.3 石巻市北上町 * =1.2 塩竈市旭町 * =1.2 気仙沼市赤岩 =1.1 登米市登米町 * =1.1 大郷町粕川 * =1.1 石巻市鮎川浜 * =1.1 大崎市鹿島台 * =1.1 大崎市田尻 * =1.1 栗原市築館 * =1.1 岩沼市桜 * =1.1 仙台青葉区大倉 =1.0 宮城川崎町前川 * =1.0 仙台宮城野区苦竹 * =1.0 宮城美里町木間塚 * =0.9 登米市米山町 * =0.9 栗原市瀬峰 * =0.8 名取市増田 * =0.8 大崎市古川 =0.8 石巻市前谷地 * =0.8 石巻市大瓜 =0.8 宮城加美町中新田 * =0.7 登米市東和町 * =0.7 大崎市松山 * =0.7 栗原市栗駒 =0.7 亘理町下小路 * =0.7 栗原市一迫 * =0.7 宮城美里町北浦 * =0.6 栗原市金成 * =0.6 角田市角田 * =0.6 登米市迫町 * =0.6 蔵王町円田 * =0.5 柴田町船岡 =0.5 本吉町津谷 * =0.5 栗原市鶯沢 * =0.5 富谷町富谷 * =0.5 登米市南方町 * =0.5 山形県 1 尾花沢市若葉町 * =0.5 福島県 1 田村市都路町 * =1.1 猪苗代町城南 =1.0 南相馬市鹿島区 * =0.7 南相馬市原町区三島町 =0.6	38° 49.2' N	141° 35.5' E	74km	M: 4.0
81	24 15 58	長野県中部 長野県 1 諏訪市湖岸通 =0.7	36° 01.0' N	138° 03.6' E	8km	M: 2.3
82	25 07 16	日高支庁東部 北海道 3 浦河町潮見 =2.7 2 幕別町忠類錦町 * =2.4 浦幌町桜町 * =2.3 浦河町築地 * =2.2 広尾町西 4 条 * =2.1 様似町栄町 * =2.0 新ひだか町静内ときわ町 =1.8 大樹町東本通 * =1.7 新冠町北星町 * =1.6 広尾町並木通 =1.6 更別村更別 * =1.6 新ひだか町三石旭町 * =1.5 1 新ひだか町静内御幸町 * =1.4 鹿追町東町 * =1.4 釧路市音別町直別 * =1.4 函館市泊町 * =1.3 函館市新浜町 * =1.3 十勝池田町西 1 条 * =1.3 むかわ町穂別 * =1.3 えりも町本町 =1.2 十勝清水町南 4 条 =1.1 芽室町東 2 条 * =1.1 幕別町忠類明和 =1.1 安平町早来北進 * =1.1 豊頃町茂岩本町 * =1.1 中札内村東 2 条 * =1.1 帯広市東 6 条 * =1.1 音更町元町 * =1.0 新得町 2 条 * =1.0 本別町北 2 丁目 =1.0 帯広市東 4 条 =1.0 千歳市若草 * =1.0 足寄町南 1 条 * =0.9 上土幌町上土幌 * =0.9 白糠町西 1 条 * =0.9 釧路市阿寒町 * =0.8 安平町追分柏が丘 * =0.8 幕別町本町 * =0.8 登別市桜木町 * =0.7 千歳市北栄 =0.7 恵庭市京町 * =0.7 三笠市幸町 * =0.7 日高支庁日高町門別 * =0.7 函館市川汲町 * =0.5 釧路市音別町尺別 =0.5 栗山町松風 * =0.5 胆振伊達市大滝区本町 * =0.5 苫小牧市旭町 * =0.5 小樽市勝納町 =0.5 青森県 1 東通村砂子又 * =0.7	42° 19.4' N	142° 58.9' E	51km	M: 4.8
83	25 09 50	栃木県南部 栃木県 1 宇都宮市明保野町 =0.6	36° 44.3' N	140° 04.0' E	92km	M: 3.1
84	25 22 00	鳥根県東部 鳥取県 1 鳥取南部町法勝寺 * =0.8 鳥取南部町天萬 * =0.6	35° 17.9' N	133° 17.1' E	5km	M: 2.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
85	25 23 08	奈良県地方 奈良県 2 奈良吉野町上市 * = 1.7 1 高取町観音寺 * = 0.8 大淀町桧垣本 = 0.7 宇陀市大宇陀区迫間 * = 0.7 天川村沢谷 * = 0.5	34° 24.7' N	135° 52.6' E	9km	M: 3.0
86	26 01 51	茨城県北部 福島県 2 矢祭町東館 * = 1.5 1 棚倉町棚倉 = 0.9 浅川町浅川 * = 0.8 福島玉川村小高 * = 0.8 泉崎村泉崎 * = 0.5 茨城県 2 日立市助川町 * = 1.9 大子町池田 * = 1.6 1 水戸市金町 = 1.4 常陸太田市高柿町 * = 1.4 桜川市羽田 * = 1.3 東海村白方 * = 1.2 常陸大宮市野口 * = 1.2 城里町石塚 * = 1.2 常陸太田市金井町 * = 1.2 日立市十王町友部 * = 1.1 常陸太田市町屋 = 1.1 城里町阿波山 * = 1.0 小美玉市小川 * = 1.0 土浦市下高津 * = 1.0 石岡市柿岡 = 1.0 桜川市岩瀬 * = 1.0 常陸大宮市上小瀬 * = 1.0 鉾田市汲上 * = 1.0 水戸市中央 * = 1.0 那珂市瓜連 * = 0.9 常陸大宮市山方 * = 0.9 筑西市海老ヶ島 * = 0.8 常陸大宮市中富町 = 0.8 桜川市真壁 * = 0.8 常陸太田市大中町 * = 0.8 小美玉市上玉里 * = 0.8 笠間市下郷 * = 0.8 石岡市八郷 * = 0.8 水戸市内原町 * = 0.7 筑西市門井 * = 0.7 つくば市谷田部 * = 0.7 かすみがうら市上土田 * = 0.6 土浦市大岩田 = 0.6 茨城鹿嶋市鉢形 = 0.6 かすみがうら市大和田 * = 0.6 常陸大宮市高部 * = 0.5 小美玉市堅倉 * = 0.5 栃木県 1 市貝町市塙 * = 1.1 茂木町茂木 * = 1.0 栃木二宮町石島 * = 0.9 栃木那珂川町馬頭 * = 0.9 上河内町中里 * = 0.7 那須烏山市中央 = 0.7 大田原市湯津上 * = 0.7 栃木那珂川町小川 * = 0.6 宇都宮市明保野町 = 0.5 那須烏山市役所 * = 0.5 益子町益子 = 0.5	36° 27.1' N	140° 36.2' E	56km	M: 3.9
87	26 09 44	石川県能登地方 石川県 3 七尾市本府中町 = 2.9 中能登町能登部下 * = 2.6 2 中能登町井田 * = 2.4 七尾市袖ヶ江町 * = 2.3 石川志賀町末吉千古 * = 1.9 七尾市田鶴浜町 * = 1.8 中能登町末坂 * = 1.8 羽咋市旭町 * = 1.8 七尾市中島町中島 * = 1.7 1 石川志賀町富来領家町 = 1.3 かほく市高松 * = 1.2 石川志賀町香能 * = 1.1 羽咋市柳田町 = 1.1 穴水町大町 * = 1.0 輪島市門前町走出 * = 0.7 かほく市浜北 * = 0.7 輪島市鳳至町 = 0.7 富山県 2 氷見市加納 * = 2.0 射水市戸破 * = 1.5 射水市本町 * = 1.5 1 高岡市伏木 = 1.2 高岡市広小路 * = 1.0 射水市加茂中部 * = 0.9 富山市婦中町笹倉 * = 0.9 富山市新桜町 * = 0.6	37° 01.0' N	136° 53.4' E	13km	M: 3.9
88	26 10 47	兵庫県南東部 兵庫県 2 加古川市志方町 * = 2.1 加東市下滝野 * = 1.6 姫路市香寺町中屋 * = 1.6 姫路市豊富 * = 1.6 西脇市黒田庄町喜多 * = 1.5 1 三木市細川町 = 1.4 姫路市白浜 * = 1.4 神戸西区神出町 = 1.2 加東市天神 * = 1.1 姫路市安田 * = 1.1 姫路市本町 * = 1.1 加西市北条町 * = 1.1 篠山市杉 * = 1.0 多可町八千代区 * = 1.0 西脇市上比延町 * = 0.9 加西市下万願寺町 = 0.9 市川町西川辺 * = 0.9 宍粟市山崎町鹿沢 = 0.9 丹波市山南町 * = 0.9 朝来市生野町 * = 0.8 加古川市加古川町 = 0.8 三木市福井 * = 0.8 小野市王子町 * = 0.8 加東市社 = 0.7 姫路市林田 * = 0.6 たつの市御津町 * = 0.6 三田市下里 * = 0.6 福崎町福崎 * = 0.6 高砂市荒井町 * = 0.5 宍粟市山崎町船元 * = 0.5 岡山県 1 玉野市宇野 * = 1.0 倉敷市下津井 * = 0.6 香川県 1 小豆島町池田 * = 0.7 小豆島町馬木 * = 0.5 小豆島町安田 * = 0.5	34° 51.0' N	134° 46.5' E	12km	M: 3.7
89	26 16 22	新潟県中越地方 新潟県 1 十日町市水口沢 * = 1.2 十日町市千歳町 * = 1.0 十日町市松代 * = 0.5	37° 11.6' N	138° 49.2' E	8km	M: 3.2
90	26 19 23	日向灘 宮崎県 1 北川町白石中央住宅 * = 0.5	32° 37.1' N	131° 56.2' E	41km	M: 3.0
91	27 11 50	日向灘 大分県 5弱 佐伯市蒲江 = 4.6 佐伯市鶴見 * = 4.5 4 佐伯市中村南 = 4.0 臼杵市臼杵 * = 3.9 佐伯市米水津 * = 3.9 佐伯市役所 * = 3.8 佐伯市春日町 * = 3.8 豊後大野市清川町 * = 3.8 竹田市荻町 * = 3.8 佐伯市弥生 * = 3.7 3 佐伯市上浦 * = 3.4 津久見市宮本町 * = 3.4 大分市長浜 = 3.3 豊後大野市千歳町 * = 3.2 津久見市立花町 * = 3.2 大分市舞鶴町 * = 3.1 豊後大野市大野町 * = 3.0 大分市碩田町 * = 3.0 竹田市直入町 * = 3.0 大分市野津原 * = 3.0 竹田市会々 * = 2.9 佐伯市宇目 * = 2.8 豊後大野市三重町 = 2.8 佐伯市直川 * = 2.8 竹田市竹田小学校 * = 2.8 由布市湯布院町川北 * = 2.7 由布市挾間町 * = 2.7 竹田市久住町 * = 2.7 豊後大野市緒方町 * = 2.7 臼杵市乙見 = 2.7 豊後大野市朝地町 * = 2.6 佐伯市本匠 * = 2.6 臼杵市野津町 * = 2.6 由布市湯布院町川上 * = 2.6 豊後大野市犬飼町 * = 2.5 2 由布市庄内町 * = 2.3 豊後高田市御玉 * = 2.1 豊後高田市真玉 * = 2.1 宇佐市上田 * = 2.1 姫島村役場 * = 2.1 杵築市山香町 * = 2.1 国東市国見町伊美 * = 2.0 日出町役場 * = 2.0 竹田市直入町長湯小学校 * = 2.0 別府市鶴見 = 1.9 九重町後野上 * = 1.8 中津市植野 * = 1.8 国東市鶴川 = 1.8 国東市田深 * = 1.8 豊後高田市香々地 * = 1.7 国東市国見町西方寺 = 1.7 日田市上津江町 * = 1.6 日田市前津江町 * = 1.5 日田市中津江村栃野 * = 1.5 中津市三光 * = 1.5 宇佐市安心院町 * = 1.5 大分市関 * = 1.5 杵築市南杵築 * = 1.5 1 中津市上宮永 = 1.4 宇佐市院内町 * = 1.2 日田市中津江村合瀬 = 1.2 日田市三本松 = 1.1 玖珠町帆足 = 1.1 日田市天瀬町 * = 0.8 中津市耶馬溪町 * = 0.6 高知県 4 宿毛市桜町 * = 3.5 3 四万十市八反原児童公園 * = 2.8 宿毛市片島 = 2.5 2 黒潮町佐賀 * = 2.1 土佐清水市天神町 * = 1.9 黒潮町入野 = 1.9 高知香南市夜須町坪井 * = 1.7 土佐清水市中浜 * = 1.7 高知市丸ノ内 * = 1.7 四万十市中村大橋通 * = 1.6 高知市役所 * = 1.6 土佐清水市足摺岬 = 1.6 三原村来栖野 * = 1.6 土佐清水市有永 = 1.5 四万十町田野々 * = 1.5 安芸市西浜 = 1.5 高知香南市赤岡支所 * = 1.5	32° 36.1' N	132° 09.4' E	35km	M: 5.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>宮崎県</p> <p>1 高知市本町=1.4 南国市オオソネ*=1.4 四万十市西土佐江川崎*=1.4 中土佐町久礼*=1.3 四万十町十川*=1.3 高知田野町役場*=1.3 安芸市矢ノ丸*=1.2 梶原町広野*=1.2 香美市役所*=1.1 奈半利町役場*=1.1 土佐市蓮池*=1.1 芸西村和食*=1.0 越知町越知*=1.0 室戸市室津*=1.0 梶原町梶原*=1.0 須崎市西乳町*=0.9 中土佐町大野見吉野*=0.9 仁淀川町土居*=0.8 仁淀川町大崎*=0.8 仁淀川町森*=0.8 四万十町茂串町*=0.8 高知市鏡小浜*=0.7 四万十町窪川中津川=0.7 須崎市山手町=0.7 佐川町役場*=0.7 高知香南市香我美町下分*=0.7 高知香南市野市町西野*=0.7 香美市物部町大板*=0.7 本山町本山*=0.6 土佐町土居*=0.6 いの町役場*=0.6 津野町永野*=0.6 高知市土佐山*=0.5 高知春野町西分*=0.5 香美市香北町美良布*=0.5</p> <p>4 延岡市古城町*=3.8 高千穂町三田井=3.7 北川町白石中央住宅*=3.6 延岡市天神小路=3.5 3 延岡市東本小路*=3.4 延岡市北浦町古江*=3.3 延岡市北方町卯*=3.0 高千穂町寺迫*=3.0 北川町川内名*=2.9 門川町本町*=2.8 椎葉村下福良*=2.7 宮崎美郷町田代*=2.7 延岡市北方町末=2.6 都農町役場*=2.5</p> <p>2 高鍋町上江*=2.4 西都市上の宮*=2.3 椎葉村総合運動公園*=2.3 五ヶ瀬町三ヶ所*=2.3 西都市聖陵町*=2.2 宮崎美郷町宇納間*=2.2 川南町川南*=2.1 えびの市加久藤*=2.1 日向市亀崎=2.0 日向市富高*=2.0 日向市東郷町山陰*=2.0 諸塚村家代*=2.0 宮崎市松橋*=2.0 小林市真方=2.0 高原町西麓*=2.0 宮崎市橘通東*=1.9 国富町本庄*=1.9 野尻町東麓*=1.9 宮崎美郷町神門*=1.8 宮崎市霧島=1.8 宮崎南郷町南町*=1.8 小林市中原*=1.8 木城町高城*=1.7 宮崎市高岡町内山*=1.7 都農町川北=1.6 日之影町岩井川*=1.6 宮崎市田野町体育館*=1.6 新富町上富田=1.5 綾町南俣*=1.5</p>				
		<p>愛媛県</p> <p>1 綾町南俣健康センター*=1.4 小林市役所*=1.3 日南市吾田東*=1.2 都城市葛浦原=1.2 宮崎市佐土原町下田島*=1.1 都城市姫城町*=1.1 小林市細野*=1.1 西米良村板谷*=0.8 3 西予市宇和町*=3.1 愛南町船越*=3.0 伊方町湊浦*=2.9 宇和島市吉田町*=2.8 愛南町一本松*=2.7 宇和島市住吉町=2.7 大洲市大洲*=2.5 西予市三瓶町*=2.5 宇和島市津島町*=2.5 愛南町柏*=2.5 愛南町城辺*=2.5</p> <p>2 松山市中島大浦*=2.4 八幡浜市保内町*=2.4 愛南町御荘*=2.4 今治市大三島町*=2.2 八幡浜市五反田*=2.1 宇和島市丸穂*=2.0 今治市大西町*=2.0 今治市菊間町*=2.0 今治市南宝来町二丁目=1.8 大洲市長浜*=1.8 松野町松丸*=1.8 今治市南宝来町一丁目*=1.7 松山市北持田町=1.5 内子町内子*=1.5 内子町平岡*=1.5 松山市富久町*=1.5 鬼北町近永*=1.5 伊予市下吾川*=1.5 宇和島市三間町*=1.5</p>				
		<p>福岡県</p> <p>1 今治市吉海町*=1.4 松山市北条辻*=1.4 大洲市脇川町*=1.4 伊方町三机*=1.4 西予市野村町=1.4 愛媛松前町筒井*=1.3 久万高原町久万*=1.3 東温市見奈良*=1.3 八幡浜市広瀬=1.3 伊方町三崎*=1.3 西予市城川町*=1.3 上島町弓削*=1.2 東温市南方*=1.2 鬼北町下鍵山*=1.1 今治市朝倉北*=1.1 砥部町総津*=1.0 久万高原町東川*=0.9 西条市丹原町鞍瀬=0.9 四国中央市三島宮川*=0.9 上島町岩城*=0.9 新居浜市一宮町=0.8</p> <p>3 大川市酒見*=2.7 久留米市津福本町=2.6 柳川市本町*=2.5 2 柳川市三橋町*=2.3 久留米市城島町*=2.1 大木町八町牟田*=2.1 高田町濃施*=2.1 瀬高町小川*=2.0 筑前町篠隈*=1.9 福岡新宮町緑ヶ浜*=1.9 久留米市北野町*=1.8 柳川市大和町*=1.8 遠賀町今古賀*=1.7 矢部村北矢部*=1.7 水巻町頃末*=1.7 久留米市三潁町*=1.6 八女市本町*=1.6 筑後市山ノ井*=1.5</p> <p>1 久留米市田丸町*=1.4 大刀洗町富多*=1.4 福岡広川町新代*=1.4 うきは市吉井町*=1.4 宗像市東郷*=1.3 久留米市城南町*=1.3 小郡市小郡*=1.3 うきは市浮羽町*=1.3 筑前町下高場=1.3 黒木町今*=1.2 福岡山川町立山*=1.2 筑前町新町*=1.2 朝倉市杷木池田*=1.2 春日市原町*=1.2 豊前市吉木*=1.2 嘉麻市上臼井*=1.2 大牟田市有明町*=1.2 朝倉市宮野*=1.1 上毛町垂水*=1.1 みやこ町勝山上田*=1.1 直方市新町*=1.1 添田町添田*=1.1 福岡中央区大濠=1.1 福岡南区塩原*=1.1 福岡西区今宿*=1.0 大野城市曙町*=1.0 福津市津屋崎*=1.0 北九州若松区桜町*=1.0 東峰村小石原*=1.0 行橋市中央*=1.0 芦屋町幸町*=1.0 福岡早良区百道浜*=0.9 福岡古賀市駅東*=0.9 粕屋町仲原*=0.9 中間市中間*=0.9 苅田町京町*=0.9 築上町椎田*=0.9 田川市中央町*=0.9 宮若市宮田*=0.9 福岡中央区舞鶴*=0.9 志免町志免*=0.8 桂川町土居*=0.8 二丈町深江*=0.8 福智町金田*=0.8 福智町赤池*=0.8 嘉麻市上山田*=0.8 大牟田市笹林=0.8 黒木町北木屋=0.8 星野町役場*=0.8 みやこ町犀川本庄*=0.8 須恵町須恵*=0.7 久山町久原*=0.7 北九州小倉北区大手町*=0.7 上陽町上陽町*=0.7 立花町原島*=0.7 吉富町広津*=0.7 上毛町東下*=0.7 築上町築城*=0.7 東峰村宝珠山*=0.7 飯塚市忠隈*=0.7 糸田町役場*=0.7 福岡川崎町田原*=0.6 大任町大任町*=0.6 赤村内田*=0.6 福岡早良区板屋=0.6 福岡志摩町初=0.6 筑紫野市二日市西*=0.6 嘉麻市岩崎*=0.6 北九州戸畑区千防*=0.6 北九州八幡東区春の町*=0.6 飯塚市長尾*=0.6 福岡博多区博多駅前*=0.6 みやこ町豊津*=0.5 福津市中央*=0.5 飯塚市川島=0.5 宇美町宇美*=0.5 飯塚市綱分*=0.5</p>				
		<p>佐賀県</p> <p>3 神埼市千代田*=2.7 上峰町坊所*=2.5 2 白石町有明*=2.4 佐賀市諸富*=2.3 川副町鹿江*=2.3 みやき町三根*=2.2 神埼市神埼*=2.2 みやき町北茂安*=2.1 白石町福田*=2.0 小城市芦刈*=2.0 白石町福富*=1.9 東与賀町下古賀*=1.9 佐賀市大和*=1.8 小城市牛津*=1.8 吉野ヶ里町三田川*=1.8 江北町山口*=1.6 佐賀市駅前中央=1.6 みやき町中原*=1.5 小城市三日月*=1.5</p>				
		<p>熊本県</p> <p>1 鳥栖市宿町*=1.3 小城市小城*=1.3 唐津市西城内=1.2 唐津市浜玉*=1.0 3 産山村山鹿*=3.3 阿蘇市波野*=3.3 熊本山都町今*=3.2 玉名市檜島町*=2.7 阿蘇市内牧*=2.7 富合町清藤*=2.6 益城町宮園*=2.6 宇城市豊野町*=2.6 人吉市城本町=2.5 南阿蘇村吉田*=2.5 玉名市天水町*=2.5</p> <p>2 宇土市宇土*=2.4 城南町宮地*=2.4 西原村小森*=2.4 熊本美里町馬場*=2.4 宇城市小川町*=2.4 熊本山都町大平*=2.4 天草市五和町*=2.4 多良木町多良木=2.3 植木町岩野*=2.3 宇城市松橋町=2.2 合志市竹迫*=2.2 南阿蘇村河陽*=2.2 南小国町赤馬場*=2.1 南阿蘇村中松=2.1 南阿蘇村河陰*=2.1 長洲町長洲*=2.1 嘉島町上島*=2.0 宇城市不知火町*=2.0 熊本市京町=2.0 八代市平山新町=2.0 水川町島地*=2.0 八代市千丁町*=2.0 菊池市旭志*=2.0 甲佐町豊内*=1.9 八代市鏡町*=1.9 玉名市岱明町*=1.9 山鹿市菊鹿町*=1.9 山鹿市鹿央町*=1.9 和水町江田*=1.9 芦北町芦北=1.9 上天草市大矢野町=1.9 上天草市松島町*=1.9 湯前町役場*=1.8 津奈木町小津奈木*=1.8</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>山鹿市山鹿 *≒1.8 菊池市隈府 *≒1.8 菊池市七城町 *≒1.8 合志市御代志 *≒1.7 あさざり町免田東 *≒1.7 山江村山田 *≒1.7 荒尾市宮内出目 *≒1.7 氷川町宮原栄久 *≒1.6 熊本錦町一武 *≒1.6 南関町関町 *≒1.6 菊陽町久保田 *≒1.6 上天草市姫戸町 *≒1.6 山鹿市鹿本町 *≒1.6 和水町板橋 *≒1.5 玉東町木葉 *≒1.5 御船町御船 *≒1.5 1 八代市泉町=1.4 八代市坂本町 *≒1.4 八代市泉支所 *≒1.4 大津町大津 *≒1.4 相良村深水 *≒1.4 菊池市泗水町 *≒1.3 山鹿市鹿北町 *≒1.1 水上村岩野 *≒1.0 2 浜田市殿町 *≒1.9 益田市常盤町 *≒1.7 大田市仁摩町仁万 *≒1.6 2 玉野市宇野 *≒1.5 1 浅口市金光町 *≒1.3 岡山市瀬崎町 *≒1.1 早島町前湯 *≒1.0 里庄町里見 *≒1.0 矢掛町矢掛 *≒1.0 赤磐市上市=1.0 倉敷市真備町 *≒0.9 岡山瀬戸町瀬戸 *≒0.9 笠岡市笠岡 *≒0.7 浅口市寄島町 *≒0.7 瀬戸内市長船町 *≒0.7 和気町矢田 *≒0.5 2 府中町大通り *≒2.3 呉市宝町=2.1 江田島市能美町 *≒2.1 呉市中央 *≒2.1 竹原市中央 *≒1.9 東広島市黒瀬町=1.8 三原市本郷町 *≒1.8 大竹市小方 *≒1.8 坂町役場 *≒1.6 廿日市市大野 *≒1.5 江田島市沖美町 *≒1.5 1 呉市音戸町 *≒1.4 呉市豊町 *≒1.4 尾道市瀬戸田町 *≒1.3 大崎上島町東野 *≒1.3 広島中区上八丁堀=1.3 呉市倉橋町支所 *≒1.3 呉市安浦町 *≒1.3 尾道市久保 *≒1.3 大崎上島町木江 *≒1.2 尾道市向島町 *≒1.2 海田町上市 *≒1.2 広島中区大手町 *≒1.2 安芸高田市向原町 *≒1.2 広島安佐南区緑井 *≒1.0 広島安芸区中野 *≒1.0 廿日市市津田 *≒0.9 江田島市江田島町 *≒0.9 広島西区己斐 *≒0.9 呉市下浦刈町 *≒0.8 広島佐伯区利松 *≒0.8 呉市倉橋町鶯ヶ巣=0.7 呉市郷原町 *≒0.7 三原市久井町 *≒0.7 尾道市因島土生町 *≒0.7 福山市松永町=0.7 広島佐伯区湯来町運動広場 *≒0.7 2 三豊市三野町 *≒2.1 観音寺市瀬戸町 *≒1.8 観音寺市坂本町=1.6 小豆島町安田 *≒1.5 1 多度津町家中=1.4 三豊市高瀬町 *≒1.3 三豊市豊中町 *≒1.2 土庄町甲=1.2 三豊市詫間町 *≒1.1 高松市伏石町=0.7 2 柳井市南町 *≒2.1 周防大島町久賀 *≒2.0 周防大島町平野 *≒1.9 周防大島町小松 *≒1.9 防府市西浦 *≒1.7 上関町長島 *≒1.7 山陽小野田市日の出 *≒1.7 周防大島町西安下庄 *≒1.6 宇部市東須恵 *≒1.6 岩国市横山 *≒1.5 岩国市由宇町 *≒1.5 柳井市大島 *≒1.5 平生町平生 *≒1.5 下関市清木陣屋 *≒1.5 1 阿東町徳佐 *≒1.4 岩国市今津=1.4 田布施町下田布施=1.4 山口市周布=1.3 山口市小郡下郷 *≒1.3 周防大島町森 *≒1.3 下関市竹崎=1.3 宇部市常盤町 *≒1.3 山口市阿知須 *≒1.2 下関市豊北町角島 *≒1.2 周南市岐山通り *≒1.1 岩国市玖珂町阿山 *≒1.1 岩国市玖珂総合支所 *≒1.1 山陽小野田市鴨庄 *≒1.0 山口市秋穂東 *≒1.0 周南市桜馬場通り *≒1.0 周南市富田 *≒0.9 萩市江向 *≒0.8 下松市大手町 *≒0.8 光市中央 *≒0.8 下関市豊浦町川棚=0.8 光市岩田 *≒0.7 萩市須佐 *≒0.7 宇部市船木 *≒0.6 山口市亀山町 *≒0.6 下関市豊浦町浄水場 *≒0.6 周南市呼坂 *≒0.5 和木町和木 *≒0.5 阿武町奈古 *≒0.5 2 南島原市北有馬町 *≒1.7 南島原市深江町 *≒1.7 南島原市布津町 *≒1.6 諫早市森山町 *≒1.5 雲仙市小浜町雲仙=1.5 南島原市有家町 *≒1.5 1 島原市有明町 *≒1.3 雲仙市南串山町 *≒1.2 諫早市多良見町 *≒1.1 南島原市南有馬町 *≒1.1 雲仙市国見町=1.0 雲仙市小浜町北本町 *≒1.0 南島原市加津佐町 *≒1.0 雲仙市愛野町 *≒0.9 雲仙市瑞穂町 *≒0.7 雲仙市吾妻町 *≒0.7 平戸市生月町 *≒0.5 鹿町町下歌ヶ浦 *≒0.5 2 菱刈町前目 *≒2.2 さつま町神子 *≒1.7 湧水町吉松 *≒1.7 1 阿久根市赤瀬川=1.1 鹿兒島出水市緑町=0.9 大口市山野=0.9 薩摩川内市中郷=0.8 いちき串木野市昭和通=0.8 鹿屋市新栄町=0.8 霧島市隼人町内山田=0.6 1 淡路市志筑 *≒1.1 赤穂市加里屋 *≒0.9 豊岡市桜町=0.9 南あわじ市広田 *≒0.7 1 境港市上道町 *≒1.4 境港市東本町=1.2 1 徳島市大和町=1.3 吉野川市鴨島町=1.1</p>				
92	27 14 22	土佐湾 高知県	33° 29.5' N	133° 41.9' E	9km	M: 2.4
		1 高知香南市赤岡支所 *≒0.5				
93	27 23 10	岩手県沖 岩手県	40° 03.9' N	142° 06.0' E	38km	M: 3.7
		2 洋野町大野 *≒1.5 1 軽米町軽米 *≒1.0				
		青森県				
		1 五戸町古館=0.6 八戸市内丸 *≒0.6				
94	28 17 56	新島・神津島近海 東京都	34° 17.7' N	139° 08.9' E	9km	M: 2.7
		2 新島村式根島=1.8 1 神津島村金長=0.9				
95	28 18 05	新島・神津島近海 東京都	34° 17.8' N	139° 08.6' E	8km	M: 2.1
		1 新島村式根島=0.6				
96	28 19 25	新島・神津島近海 東京都	34° 17.7' N	139° 08.8' E	9km	M: 2.1
		1 新島村式根島=0.6				
97	28 22 32	東海道沖 茨城県	31° 50.1' N	138° 09.0' E	439km	M: 6.0
		3 日立市助川町 *≒2.7 2 水戸市内原町 *≒2.2 つくばみらい市加藤 *≒2.0 茨城町小堤 *≒2.0 取手市井野 *≒2.0 常陸大宮市野口 *≒1.9 笠間市中央 *≒1.9 桜川市岩瀬 *≒1.9 つくばみらい市福田 *≒1.9 筑西市舟生=1.8 小美玉市小川 *≒1.8 桜川市真壁 *≒1.8 小美玉市上玉里 *≒1.8 石岡市柿岡=1.8 日立市十王町友部 *≒1.8 取手市藤代 *≒1.7 つくば市谷田部 *≒1.7 坂東市岩井=1.7 小美玉市堅倉 *≒1.6 常陸太田市高柿町 *≒1.6 土浦市藤沢 *≒1.6 笠間市下郷 *≒1.6 水戸市中央 *≒1.6 稲敷市結佐 *≒1.5 城里町石塚 *≒1.5 筑西市門井 *≒1.5 行方市甲 *≒1.5 鉾田市汲上 *≒1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸太田市金井町 *1.5 石岡市石岡 *1.5 取手市寺田 *1.5 つくば市小笠 *1.5 茨城河内町源清田 *1.5 那珂市福田 *1.5 稲敷市江戸崎 *1.5				
		1 城里町阿波山 *1.4 土浦市下高津 *1.4 石岡市八郷 *1.4 かすみがうら市上土田 *1.4 古河市下大野 *1.3 古河市仁連 *1.3 神栖市溝口 *1.3 鉾田市道谷 *1.3 常総市水海道識訪町 *1.3 水戸市金町 *1.3 東海村白方 *1.3 利根町布川 *1.2 行方市山田 *1.2 桜川市羽田 *1.2 鉾田市鉾田 *1.2 常陸大宮市山方 *1.2 常総市新石下 *1.2 下妻市鬼怒 *1.2 牛久市中央 *1.2 茨城鹿嶋市鉢形 *1.2 潮来市辻 *1.2 阿見町中央 *1.2 守谷市大柏 *1.2 茨城境町旭町 *1.1 土浦市大岩田 *1.1 坂東市役所 *1.1 筑西市下山 *1.1 かすみがうら市大和田 *1.1 高萩市本町 *1.1 結城市結城 *1.1 下妻市本城町 *1.1 北茨城市磯原町 *1.1 常陸大宮市中富町 *1.1 那珂市瓜連 *1.1 大子町池田 *1.0 美浦村受領 *1.0 常陸太田市町屋町 *0.7				
		宮城県 2 丸森町鳥屋 *1.7 宮城美里町木間塚 *1.5 岩沼市桜 *1.5 石巻市門脇 *1.5 1 大崎市田尻 *1.4 登米市迫町 *1.3 角田市角田 *1.3 大河原町新南 *1.3 涌谷町新町 *1.3 栗原市金成 *1.2 石巻市桃生町 *1.2 東松島市矢本 *1.2 南三陸町志津川 *1.2 大崎市松山 *1.2 登米市南方町 *1.1 登米市米山町 *1.1 蔵王町円田 *1.1 登米市登米町 *1.0 宮城美里町北浦 *1.0 大崎市古川 *1.0 山元町浅生原 *0.9 栗原市若柳 *0.9 亘理町下小路 *0.9 名取市増田 *0.8 登米市中田町 *0.7 色麻町四籠 *0.7 宮城川崎町前川 *0.6 大崎市鹿島台 *0.6 石巻市前谷地 *0.6 利府町利府 *0.5 大郷町粕川 *0.5 大崎市三本木 *0.5 村田町村田 *0.5				
		福島県 2 白河市表郷 *2.1 南相馬市小高区 *2.0 浪江町幾世橋 *2.0 福島玉川村小高 *1.9 福島双葉町新山 *1.7 二本松市針道 *1.7 南相馬市鹿島区 *1.7 田村市大越町 *1.6 白河市東 *1.6 古殿町松川 *1.6 相馬市中村 *1.5 大熊町下野上 *1.5 平田村永田 *1.5 田村市都路町 *1.5 1 須賀川市八幡町 *1.4 福島国見町藤田 *1.4 鏡石町鏡田 *1.4 泉崎村泉崎 *1.4 田村市滝根町 *1.4 楡葉町北田 *1.3 川内村上川内 *1.3 福島市五老内町 *1.3 矢吹町一本木 *1.2 棚倉町棚倉 *1.2 いわき市小名浜 *1.2 須賀川市岩瀬支所 *1.1 南相馬市原町区三島町 *1.1 浅川町浅川 *1.1 新地町谷地小屋 *1.0 郡山市朝日 *1.0 福島市松木町 *1.0 川俣町五百田 *1.0 福島白沢村糠沢 *1.0 富岡町本岡 *1.0 福島西郷村熊倉 *1.0 葛尾村落合 *1.0 白河市郭内 *0.9 広野町下北迫 *0.9 矢祭町東館 *0.9 猪苗代町城南 *0.8 田村市常葉町 *0.8 二本松市油井 *0.8 田村市船引町 *0.7 小野町小野新町 *0.6 天栄村下松本 *0.6 南会津町田島 *0.5				
		栃木県 2 岩舟町静 *2.2 宇都宮市明保野町 *2.1 益子町益子 *1.9 高根沢町石末 *1.9 下野市田中 *1.8 大田原市湯津上 *1.8 佐野市高砂町 *1.6 鹿沼市今宮町 *1.6 栃木河内町白沢 *1.6 日光市中宮祠 *1.5 真岡市荒町 *1.5 栃木二宮町石島 *1.5 壬生町通町 *1.5 大平町富田 *1.5 都賀町家中 *1.5 下野市石橋 *1.5 1 佐野市田沼町 *1.4 佐野市葛生東 *1.4 上三川町しらすざき *1.4 栃木藤岡町藤岡 *1.4 下野市小金井 *1.4 西方町本城 *1.3 市貝町市埜 *1.3 矢板市本町 *1.2 那須町寺子 *1.2 宇都宮市旭 *1.2 足利市大正町 *1.2 栃木市旭町 *1.2 栃木市入舟町 *1.2 鹿沼市口栗野 *1.2 小山市中央町 *1.2 上河内町中里 *1.2 那須烏山市中央 *1.2 栃木さくら氏家 *1.1 茂木町茂木 *1.0 日光市今市本町 *1.0 大田原市黒羽田町 *0.9 塩谷町玉生 *0.9 日光市瀬川 *0.8 足利市名草上町 *0.5				
		群馬県 2 沼田市白沢町 *1.5 1 品川村東小川 *1.2 群馬千代田町赤岩 *1.2 邑楽町中野 *1.2 桐生市黒保根町 *1.1 群馬板倉町板倉 *1.0 桐生市新里町 *0.8				
		埼玉県 2 宮代町笠原 *2.0 春日部市谷原新田 *1.8 熊谷市大里 *1.7 狭山市入間川 *1.7 大利根町北下新井 *1.6 草加市高砂 *1.5 桶川市泉 *1.5 杉戸町清地 *1.5 さいたま大宮区天沼町 *1.5 久喜市下早見 *1.5 1 鴻巣市中央 *1.4 吉川市吉川 *1.4 行田市南河原 *1.3 吉見町下細谷 *1.2 川口市青木 *1.2 春日部市金崎 *1.2 越谷市越ヶ谷 *1.2 さいたま岩槻区本町 *1.2 熊谷市妻沼 *1.1 埼玉川島町平沼 *1.1 さいたま浦和区高砂 *1.1 ふじみ野市福岡 *1.1 埼玉美里町木部 *1.0 戸田市上戸田 *1.0 鳩ヶ谷市三ツ和 *1.0 行田市本丸 *0.9 北本市本町 *0.9 加須市下三俣 *0.9 東松山市松葉町 *0.9 坂戸市千代田 *0.8 三芳町藤久保 *0.7 越生町越生 *0.7 毛呂山町岩井 *0.6 さいたま浦和区常盤 *0.6 埼玉本庄市尻玉町 *0.5 滑川町福田 *0.5				
		千葉県 2 いすみ市岬町長者 *1.9 旭市南堀之内 *1.7 多古町多古 *1.7 睦沢町下之郷 *1.7 香取市佐原 *1.7 館山市長須賀 *1.7 勝浦市墨名 *1.7 鴨川市八色 *1.7 いすみ市国府台 *1.7 南房総市岩糸 *1.7 山武市蓮沼八 *1.6 印西市大森 *1.6 大多喜町大多喜 *1.6 大網白里町大網 *1.5 九十九里町片貝 *1.5 佐倉市海隣寺町 *1.5 浦安市猫実 *1.5 本埴村笠神 *1.5 鋸南町下佐久間 *1.5 南房総市谷向 *1.5 1 旭市二 *1.4 千葉一宮町一宮 *1.4 長生村本郷 *1.4 長柄町大津倉 *1.4 長南町長南 *1.4 香取市役所 *1.4 香取市羽根川 *1.4 千葉中央区中央港 *1.4 成田市花崎町 *1.4 流山市平和台 *1.4 館山市北条 *1.4 勝浦市新宮 *1.4 君津市久保 *1.4 匝瑳市八日市場八 *1.3 山武市殿台 *1.3 山武市松尾町松尾 *1.3 市原市国分寺台中央 *1.3 四街道市鹿渡 *1.3 木更津市潮見 *1.3 富津市下飯野 *1.3 いすみ市大原 *1.3 茂原市道表 *1.3 東金市東岩崎 *1.3 旭市高生 *1.3 東金市東新宿 *1.2 芝山町小池 *1.2 白子町関 *1.2 長柄町桜谷 *1.2 匝瑳市今泉 *1.2 横芝光町宮川 *1.2 柏市大島田 *1.2 白井市復 *1.2 袖ヶ浦市坂戸市場 *1.2 南房総市白浜町白浜 *1.2 南房総市千倉町瀬戸 *1.2 野田市鶴奉 *1.1 野田市東宝珠花 *1.1 成田市役所 *1.1 我孫子市我孫子 *1.1 木更津市役所 *1.1 旭市萩園 *1.1 香取市仁良 *1.0 松戸市根本 *1.0 鴨川市天津 *0.7 銚子市川口町 *0.6				
		東京都 2 東京千代田区大手町 *2.2 東京文京区本郷 *1.6 東京江東区枝川 *1.6 東京練馬区東大泉 *1.6 東京葛飾区金町 *1.6 東京荒川区東尾久 *1.5 1 東京中央区勝どき *1.4 東京港区白金 *1.4 東京渋谷区宇田川町 *1.4 東京北区赤羽南 *1.4 東京足立区神明南 *1.4 東京杉並区桃井 *1.3 東京板橋区板橋 *1.3 東京江戸川区中央 *1.3 東京港区南青山 *1.2 東京文京区大塚 *1.2 東京品川区北品川 *1.2 東京品川区平塚 *1.2 東京世田谷区三軒茶屋 *1.2 東京世田谷区中町 *1.2 東京板橋区相生町 *1.2				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>東京江戸川区船堀 * = 1.2 三鷹市野崎 * = 1.2 東京荒川区荒川 * = 1.1 東京練馬区光が丘 * = 1.1 東京足立区伊興 * = 1.1 町田市中町 * = 1.1 国分寺市戸倉 * = 1.1 東京中央区日本橋兜町 * = 1.1 東京足立区千住 * = 1.0 東京江戸川区鹿骨 * = 1.0 東京千代田区麹町 * = 1.0 東京新宿区百人町 * = 1.0 東京江東区森下 * = 1.0 東京大田区多摩川 * = 1.0 東京大田区本羽田 * = 1.0 東京世田谷区成城 * = 1.0 東京杉並区高井戸 * = 1.0 東京世田谷区世田谷 * = 0.9 東京中央区築地 * = 0.9 八丈町三根 = 0.9 東京台東区東上野 * = 0.9 東京江東区亀戸 * = 0.9 東京台東区千束 * = 0.8 青ヶ島村 = 0.8 東京墨田区東向島 * = 0.8 東京目黒区中央町 * = 0.8 昭島市田中町 * = 0.8 町田市役所 * = 0.7 東京品川区広町 * = 0.7 東京足立区中央本町 * = 0.7 小笠原村三日月山 = 0.7 東京大田区大森東 * = 0.7 立川市錦町 * = 0.7 武蔵野市吉祥寺東町 * = 0.7 東京墨田区吾妻橋 * = 0.6 八王子市石川町 * = 0.6 東京中野区江古田 * = 0.6 東京杉並区阿佐谷(旧) = 0.6 小笠原村父島 = 0.6 三宅村神着 = 0.5 2 横浜中区山手町 = 2.1 横浜中区山下町 * = 1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * = 1.7 川崎川崎区宮前町 * = 1.7 横浜西区浜松町 * = 1.6 横浜緑区白山町 * = 1.6 1 横浜南区別所 * = 1.4 横浜港北区日吉本町 * = 1.4 横浜戸塚区戸塚町 * = 1.4 横浜都筑区茅ヶ崎 * = 1.4 横浜中区山田町 * = 1.3 川崎中原区小杉町 * = 1.3 厚木市酒井 * = 1.3 横浜中区山吹町 * = 1.2 横浜緑区十日市場 * = 1.2 横浜瀬谷区三ツ境 * = 1.2 横浜青葉区榎が丘 * = 1.2 海老名市大谷 * = 1.2 神奈川清川村煤ヶ谷 * = 1.2 横浜泉区岡津町 * = 1.1 横浜都筑区池辺町 * = 1.1 川崎幸区戸手本町 * = 1.1 川崎中原区小杉陣屋 = 1.1 三浦市城山町 * = 1.1 横浜神奈川区白幡上町 * = 1.0 横浜旭区上白根町 * = 1.0 横浜青葉区市が尾町 * = 1.0 川崎川崎区中島 * = 1.0 横須賀市光の丘 * = 1.0 綾瀬市深谷 * = 1.0 相模原市相模大野 * = 1.0 相模原市相原 * = 1.0 厚木市長谷 * = 1.0 横浜泉区和泉町 * = 0.9 横浜金沢区白帆 * = 0.9 神奈川寒川町宮山 * = 0.9 横浜金沢区寺前 * = 0.9 城山町久保沢 * = 0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎 = 0.8 鎌倉市由比ヶ浜 * = 0.7 相模原市上溝 * = 0.7 中井町比奈窪 * = 0.7 相模原市津久井町中野 * = 0.6 秦野市曽屋 = 0.6 神奈川大井町金子 * = 0.6 座間市緑が丘 * = 0.5 1 陸前高田市高田町 * = 1.3 1 佐久市中込 * = 0.7 長野南牧村海ノ口 * = 0.5 1 熱海市網代 = 1.0 伊豆の国市四日町 * = 0.5</p>				
98	29 13 07	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県	36° 34.5' N	141° 26.0' E	48km	M: 4.0
		<p>1 田村市都路町 * = 1.1 川内村上川内 * = 0.8 天栄村下松本 * = 0.5 1 鉾田市汲上 * = 0.8 大子町池田 * = 0.7 1 栃木二宮町石島 * = 0.7 上河内町中里 * = 0.6</p>				
99	29 15 16	宮古島近海 沖縄県	24° 15.6' N	125° 11.0' E	22km	M: 4.3
		<p>1 宮古島市城辺福里 = 0.6</p>				
100	29 19 28	福島県沖 宮城県	37° 12.1' N	141° 32.8' E	76km	M: 4.8
		<p>3 角田市角田 * = 2.5 2 大河原町新南 * = 2.2 山元町浅生原 * = 2.1 岩沼市桜 * = 2.0 蔵王町円田 * = 1.8 丸森町鳥屋 * = 1.8 宮城川崎町前川 * = 1.7 登米市中田町 * = 1.5 南三陸町歌津 * = 1.5 柴田町船岡 = 1.5 白石市亘理町 * = 1.5 丸森町上滝 = 1.5 名取市増田 * = 1.5 亘理町下小路 * = 1.5 石巻市桃生町 * = 1.5 1 東松島市小野 * = 1.4 大崎市松山 * = 1.4 塩竈市旭町 * = 1.2 栗原市築館 * = 1.2 石巻市門脇 * = 1.1 大崎市鹿島台 * = 1.1 大崎市田尻 * = 1.1 仙台太白区山田 * = 1.1 七ヶ浜町東宮浜 * = 1.1 利府町利府 * = 1.1 登米市迫町 * = 1.1 南三陸町志津川 = 1.1 宮城美里町木間塚 * = 1.1 大崎市古川 = 1.1 登米市米山町 * = 1.0 登米市南方町 * = 1.0 東松島市矢本 * = 1.0 大衡村大衡 * = 1.0 宮城加美町中新田 * = 1.0 色麻町四竈 * = 1.0 涌谷町新町 = 1.0 石巻市泉町 = 1.0 栗原市志波姫 * = 1.0 登米市東和町 * = 1.0 仙台宮城野区苦竹 * = 1.0 仙台宮城野区五輪 = 0.9 栗原市瀬峰 * = 0.9 仙台若林区遠見塚 * = 0.9 栗原市金成 * = 0.9 石巻市北上町 * = 0.9 村田町村田 * = 0.9 仙台青葉区大倉 * = 0.9 仙台青葉区落合 * = 0.8 登米市登米町 * = 0.8 栗原市栗駒 = 0.8 七ヶ宿町関 * = 0.7 宮城美里町北浦 * = 0.7 仙台青葉区雨宮 * = 0.7 気仙沼市唐桑町 * = 0.7 富谷町富谷 * = 0.6 栗原市高清水 * = 0.6 石巻市相野谷 * = 0.6 大郷町粕川 * = 0.6 栗原市若柳 * = 0.5 石巻市鮎川浜 * = 0.5 宮城大和町吉岡 * = 0.5 3 田村市都路町 * = 2.8 福島白沢村糠沢 * = 2.7 葛尾村落合 * = 2.7 鏡石町鏡田 * = 2.6 浪江町幾世橋 = 2.6 福島玉川村小高 * = 2.6 須賀川市八幡町 * = 2.5 田村市大越町 * = 2.5 二本松市針道 * = 2.5 川内村上川内 * = 2.5 郡山市朝日 = 2.5 2 白河市表郷 * = 2.4 須賀川市岩瀬支所 * = 2.4 福島国見町藤田 * = 2.4 浅川町浅川 * = 2.4 平田村永田 * = 2.3 白河市東 * = 2.3 田村市常葉町 * = 2.3 福島双葉町新山 * = 2.3 二本松市油井 * = 2.2 古殿町松川 * = 2.2 小野町小野新町 * = 2.2 田村市船引町 = 2.2 桑折町東大隅 * = 2.2 いわき市小名浜 = 2.2 檜葉町北田 * = 2.2 白河市郭内 = 2.2 新地町谷地小屋 * = 2.1 大玉村玉井 * = 2.1 福島本宮町万世 * = 2.1 中島村滑津 * = 2.1 いわき市平 * = 2.0 田村市滝根町 * = 2.0 富岡町本岡 * = 2.0 大熊町下野上 * = 2.0 二本松市金色 * = 2.0 南相馬市原町区三島町 = 1.9 南相馬市鹿島区 * = 1.9 川俣町五百田 * = 1.9 福島伊達市前川原 * = 1.9 川内村下川内 = 1.9 福島伊達市月館町 * = 1.9 天栄村下松本 * = 1.9 白河市八幡小路 * = 1.9 南相馬市小高区 * = 1.8 相馬市中村 * = 1.8 棚倉町棚倉 = 1.8 飯館村伊丹沢 * = 1.8 泉崎村泉崎 * = 1.8 矢吹町一本木 * = 1.7 福島伊達市梁川町 * = 1.7 福島西郷村熊倉 * = 1.7 石川町下泉 * = 1.7 白河市大信 * = 1.7 南相馬市原町区本町 * = 1.6 福島市五老内町 * = 1.6 大玉村曲藤 = 1.6 会津美里町新鶴庁舎 * = 1.6 福島伊達市保原町 * = 1.6 1 福島市松木町 = 1.4 須賀川市長沼支所 * = 1.4 飯野町飯野 * = 1.4 矢祭町東館 * = 1.4 広野町下北迫 * = 1.4 鮫川村赤坂中野 * = 1.2 三春町大町 * = 1.2 西会津町野沢 = 1.0 二本松市小浜 * = 1.0 猪苗代町城南 = 0.9 塙町塙 * = 0.9 会津若松市材木町 = 0.7 会津美里町本郷庁舎 * = 0.5 2 常陸太田市高柿町 * = 2.3 日立市助川町 * = 2.2 常陸大宮市野口 * = 2.2 水戸市金町 = 2.1 水戸市中央 * = 2.1 日立市十王町友部 * = 1.8 常陸太田市金井町 * = 1.8 城里町石塚 * = 1.7 城里町阿波山 * = 1.7 北茨城市磯原町 * = 1.6 笠間市中央 * = 1.6 茨城町小堤 * = 1.6 常陸大宮市中富町 = 1.6 那珂市瓜連 * = 1.6 那珂市福田 * = 1.5 鉾田市汲上 * = 1.5 1 常陸太田市町田町 * = 1.4 ひたちなか市東石川 * = 1.4 大子町池田 * = 1.4 常陸大宮市山方 * = 1.4 筑西市舟生 = 1.4 東海村白方 * = 1.3 常陸大宮市上小瀬 * = 1.3 水戸市内原町 * = 1.2 土浦市大岩田 = 1.2</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		石岡市柿岡=1.2 石岡市八郷*=1.2 稲敷市江戸崎*=1.2 常陸太田市町屋町=1.2 桜川市真壁*=1.2 常陸太田市大中町*=1.2 高萩市本町*=1.2 常陸大宮市高部*=1.1 土浦市下高津*=1.1 筑西市門井*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 桜川市羽田*=1.1 笠間市下郷*=1.1 小美玉市小川*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 大洗町磯浜町*=0.9 つくば市谷田部*=0.9 坂東市山*=0.8 筑西市海老ヶ島*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 行方市麻生*=0.8 小美玉市堅倉*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 鉾田市造谷*=0.8 美浦村受領*=0.8 取手市寺田*=0.7 土浦市藤沢*=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 かすみがうら市大和田*=0.5 阿見町中央*=0.5 栃木県 2 大田原市湯津上*=2.0 高根沢町石末*=1.7 那須町寺子*=1.5 市貝町市塙*=1.5 那須烏山市中央=1.5 1 栃木さくら市喜連川*=1.4 栃木河内町白沢*=1.3 栃木那珂川町馬頭*=1.3 栃木那珂川町小川*=1.3 宇都宮市明保野町=1.2 上河内町中里*=1.1 日光市中宮祠=1.0 鹿沼市今宮町*=1.0 益子町益子=1.0 日光市今市本町*=0.9 大田原市黒羽田町=0.9 栃木二宮町石島*=0.9 那須烏山市大金*=0.9 鹿沼市口栗野*=0.8 茂木町茂木*=0.8 芳賀町祖母井*=0.8 日光市瀬川=0.7 日光市中鉢石町*=0.7 那須烏山市役所*=0.7 足利市名草上町=0.7 日光市足尾町松原*=0.6 岩手県 1 一関市千厩町*=1.1 一関市室根町*=1.1 藤沢町藤沢*=1.0 一関市舞川=0.8 一関市花泉町*=0.8 陸前高田市高田町*=0.7 山形県 1 白鷹町荒砥*=1.2 尾花沢市若葉町*=0.7 上市市河崎*=0.7 山形河北町谷地=0.5 群馬県 1 沼田市白沢町*=1.2 沼田市利根町*=0.7 富士見村田島*=0.7 群馬千代田町赤岩*=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=0.5 吉見町下細谷*=0.5				
101	29 22 39	埼玉県南部 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	36°00.9' N	139°28.3' E	97km	M: 3.1
102	30 17 19	宮城県北部 岩手県 1 一関市室根町*=0.7	38°55.8' N	141°38.1' E	73km	M: 2.9
103	30 17 21	新潟県中越地方 新潟県 3 柏崎高柳町岡野町*=2.6 2 十日町市松代*=1.6 1 上越大島区岡*=1.3 上越蒲川原区釜淵*=1.1 長岡市小国町法坂*=1.1 出雲崎町米田=1.0 小千谷市城内=0.8	37°12.9' N	138°34.4' E	11km	M: 3.7
104	30 22 44	新潟県中越地方 新潟県 2 魚沼市今泉*=1.5	37°18.0' N	138°55.9' E	13km	M: 3.1
105	31 01 29	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=1.2 田村市都路町*=1.1 檜葉町北田*=1.0 南相馬市鹿島区*=1.0 富岡町本岡*=0.9 二本松市油井*=0.8 川内村下川内=0.8 新地町谷地小屋*=0.7 川俣町五百田*=0.7	37°11.7' N	141°03.3' E	87km	M: 3.7
106	31 11 08	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 阿蘇市内牧*=1.2	32°57.0' N	131°02.6' E	8km	M: 2.6
107	31 13 00	伊豆半島東方沖 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.9 伊豆市小立野*=0.7 熱海市網代=0.5	34°56.9' N	139°10.0' E	8km	M: 3.1
108	31 16 21	福井県嶺南地方 福井県 1 福井若狭町市場*=0.7 小浜市四谷町*=0.5 敦賀市松栄町=0.5 滋賀県 1 西浅井町大浦*=1.0 高島市今津町日置前*=0.8 高島市マキノ町*=0.7 高島市朽木柏*=0.6	35°28.3' N	135°56.2' E	10km	M: 3.1
109	31 16 36	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又*=0.6 岩手県 1 洋野町大野*=0.5	41°00.3' N	141°27.3' E	117km	M: 3.4

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 17 年（2005 年）3 月～平成 18 年（2006 年）3 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2006年 3月	66	31	11		1					109	27日 日向灘（震度 5 弱）
2006年 2月	44	30	3	4						81	
2006年 1月	61	20	4	1						86	
2005年 12月	58	28	10	3						99	
2005年 11月	47	23	8	2						80	
2005年 10月	57	24	7	2	1					91	19日 茨城県沖（震度 5 弱）
2005年 9月	59	27	5	1						92	
2005年 8月	89	29	8	1		1	1			129	16日 宮城県沖（震度 6 弱：1 回、 震度 2：3 回、震度 1：11 回） 21日 新潟県中越地方（震度 5 強）
2005年 7月	81	31	11	4		1				128	23日 千葉県北西部（震度 5 強）
2005年 6月	81	44	8	3	2					138	3日 熊本県天草芦北地方（震度 5 弱） 20日 新潟県中越地方（震度 5 弱） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 2：3 回、震度 1：14 回）
2005年 5月	82	34	13	5						134	福岡県西方沖の地震の余震 （震度 4：1 回、震度 2：7 回、 震度 1：15 回）
2005年 4月	119	53	13	7		2				194	11日 千葉県北東部（震度 5 強） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 5 強：1 回、 震度 4：5 回、震度 3：9 回、 震度 2：26 回、震度 1：45 回）
2005年 3月	231	129	25	3			1			389	20日 福岡県西方沖（震度 6 弱：1 回、 震度 4：1 回、震度 3：14 回、 震度 2：82 回、震度 1：152 回） 新潟県中越地震の余震 （震度 3：4 回、震度 2：7 回、 震度 1：6 回）
2006年計	171	81	18	5	1					276	（平成 18 年 1 月～平成 18 年 3 月）
過去 1 年計	844	374	101	33	4	4	1			1361	（平成 17 年 4 月～平成 18 年 3 月）

注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度 1 以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

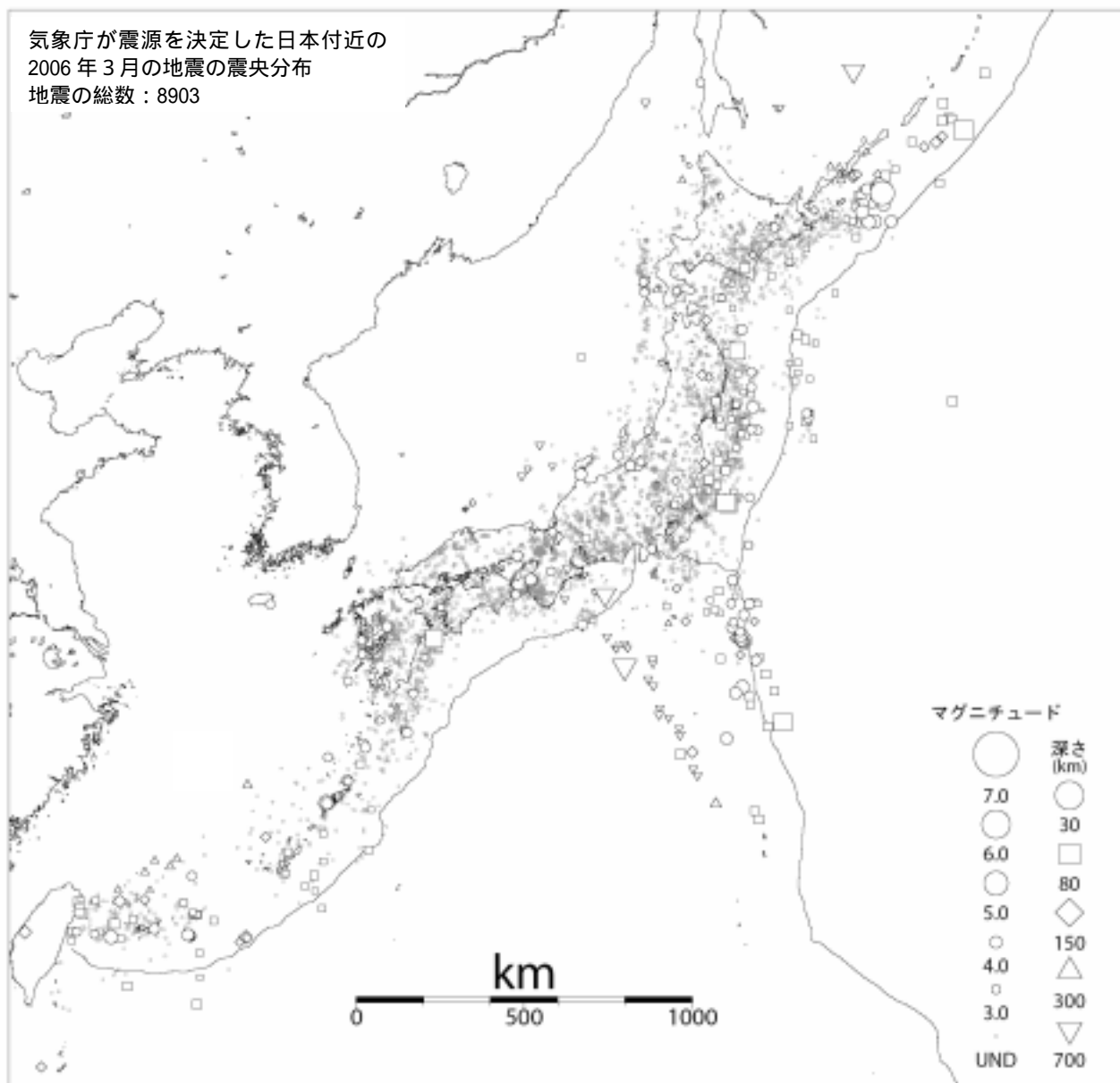
- 平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
- 平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
- 10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
- 平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県
- 平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
- 3 月 28 日 滋賀県
- 7 月 18 日 富山県、香川県、大分県
- 平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）
- 7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県
- 平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
- 7 月 29 日 北海道、長崎県
- 平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県
- 平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 独立行政法人防災科学技術研究所

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
 <平成 17 年 (2005 年) 3 月 ~ 平成 18 年 (2006 年) 3 月>

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2006年 3 月	285	66	9	1		361	76	28日：東海道沖 (M6.0)
2006年 2 月	251	66	6	2		325	74	15日：マリアナ諸島近海 (M6.6) 17日：父島近海 (M6.0)
2006年 1 月	264	53	4			321	57	
2005年 12 月	363	81	11	3		458	95	2日：宮城県沖 (M6.6) 4日：奄美大島近海 (M6.1) 奄美大島近海の地震の余震 (M3.0~3.9: 45回、M4.0~4.9: 7回、 M5.0~5.9: 3回) 17日：宮城県沖 (M6.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0~3.9: 64回、M4.0~4.9: 4回)
2005年 11 月	537	93	8	1	1	640	103	15日：三陸沖 (M7.2) 三陸沖の地震の余震 (M3.0~3.9: 277回、M4.0~4.9: 27回) 22日：種子島近海 (M6.0)
2005年 10 月	309	67	8	4		388	79	15日：千島列島東方 (M6.4) 16日：与那国島近海 (M6.5) 19日：茨城県沖 (M6.3) 23日：日本海中部 (M6.1)
2005年 9 月	294	65	6	2		367	73	6日：台湾付近 (M6.0) 21日：国後島付近 (M6.0)
2005年 8 月	453	92	10	2	1	558	105	16日：宮城県沖 (M7.2) (M3.0~3.9: 38回、M4.0~4.9: 10回、 M5.0以上は本震の 1 回) 三陸沖の地震活動 (M3.0~3.9: 43回、M4.0~4.9: 13回、 M5.0~5.9: 2 回、M6.0~6.9: 2 回) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0~3.9: 94回、M4.0~4.9: 7 回、 M5.0~5.9: 1回)
2005年 7 月	378	98	15	1		492	114	23日：千葉県北西部 (M6.0) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0~3.9: 124回、M4.0~4.9: 40回、 M5.0~5.9: 6回)
2005年 6 月	271	75	9			355	84	
2005年 5 月	271	64	12			347	76	福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0~3.9: 10回、M5.0~5.9: 1 回)
2005年 4 月	354	66	7	2		429	75	11日：千葉県北東部 (M6.1) 19日：鳥島近海 (M6.0) 福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0~3.9: 38回、M4.0~4.9: 8 回、 M5.0~5.9: 3 回)
2005年 3 月	592	88	6	1	1	688	96	6日：台湾付近 (M6.2) 20日：福岡県西方沖 (M7.0) 福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0~3.9: 188回、M4.0~4.9: 16回、 M5.0~5.9: 1 回) 房総半島南東沖の地震活動 (M3.0~3.9: 103回、M4.0~4.9: 6 回)
2006年計	800	185	19	3		1007	207	(平成 18 年 1 月 ~ 平成 18 年 3 月)
過去 1 年計	4030	886	105	18	2	5041	1011	(平成 17 年 4 月 ~ 平成 18 年 3 月)

注) 日本及びその周辺：原則、北緯 20 ~ 49 度、東経 120 ~ 153 度の範囲。「記事」欄には主に M6.0 以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の
2006年3月の地震の震央分布
地震の総数：8903



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。